

## 付属資料

1. 大川小学校勤務経験者に対するアンケート調査結果 .....	173
2. 大川地区・北上地区住民に対するアンケート調査結果.....	191
3. 文部科学省・被災3県による学校園アンケートの抜粋・再集計結果.....	201
4. 教員養成大学・学部における安全・防災・危機管理教育等の実態に 関する調査結果.....	207
5. 収集資料一覧 .....	219

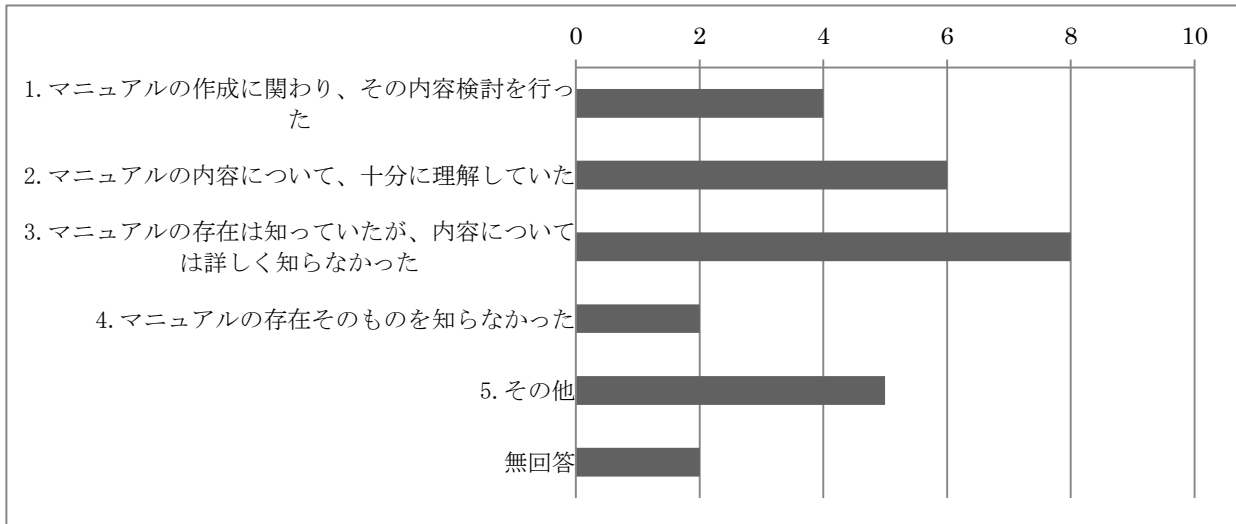


## 大川小学校勤務経験者に対するアンケート調査結果

- 調査期間：平成25年6月1日（調査票発送）～7月12日
- 調査対象：震災前12年間（平成11～22年度）に大川小学校に在籍した教職員（うち震災当時の教員2名を除く）
- 調査対象人数：38名（うち宛先不明のため調査票未達1名）
- 回収数（回収率）：27件（72.9%）

まず、災害対応マニュアルについて尋ねた結果が次図である。マニュアルの存在を十分知っていたのは計10名であり、「内容はよくわからなかった」8名、「マニュアルの存在を知らなかった」が2名である。また、「その他」の自由記述に「マニュアルはなかった」という回答が2名あった。この2名は、いずれも調査対象とした期間のうち初期の年度（平成11～13年度）に在職していた教職員である。このことから、この期間にはマニュアルが存在していなかったか、若しくは存在していたものの知らなかった又は忘れてしまった、という2つの可能性があると考えられる。

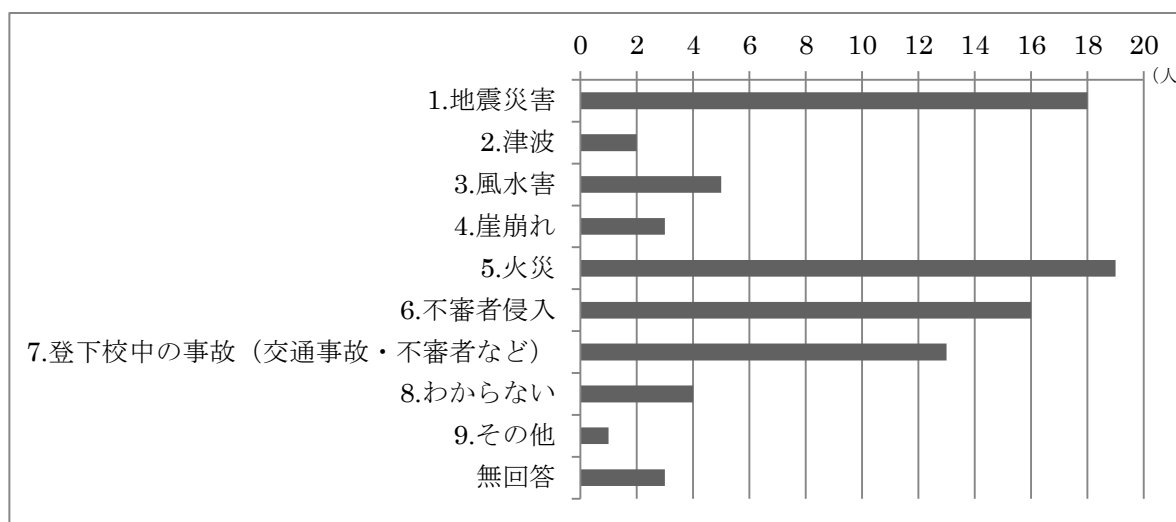
災害対応マニュアルの認知度



その他 記入事項
マニュアルはなかった
マニュアルはなかった
すみません、覚えておりません
・(避難訓練実施計画)と、欄外に記述有り。 ・16・17年度は●●●●●●●●(注:個人情報保護のため伏せ字)作成に関わりました。大きな改訂等はないと思います。元々、地震と火災だけでしたが、池田小事件を受け、不審者対応の避難訓練を追加しました
内容についてある程度分かっていた。マニュアルを見れば対応の仕方は分かっていた

また災害対応マニュアルの想定災害について尋ねたところ、火災（19名）、地震（18名）、不審者侵入（16名）、登下校中の事故（13名）の順で多く、津波という回答は2名のみであった。また、この2名の在職年度を確認したところ、いずれも平成15年度以降に大川小学校に勤務した教職員であった。マニュアル上では津波はほとんど意識されていなかった。

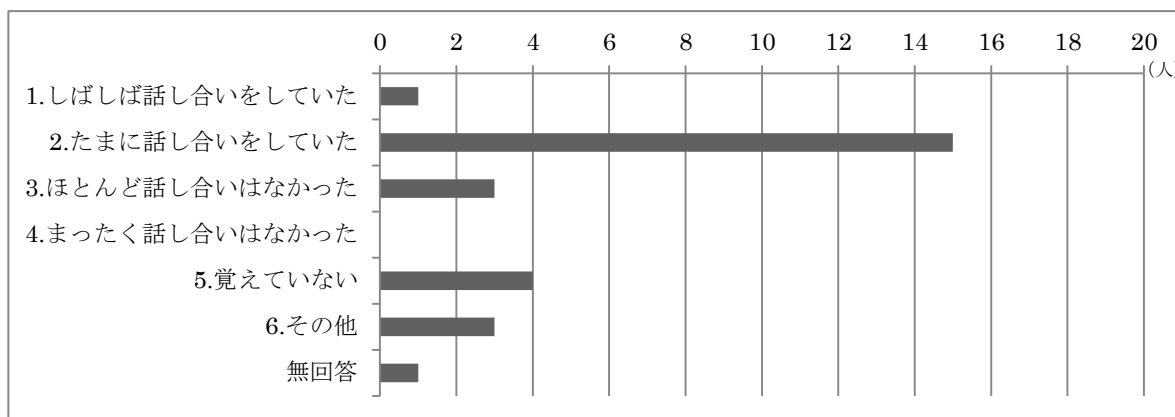
災害対応マニュアルの想定災害



その他 記入事項
マニュアルということばはない

在職中、職員会議で災害対応マニュアルについて話し合いを持ったかについて尋ねたところ、「たまに話し合いをしていた」が15名と最も多く、「覚えていない」5名、「ほとんど話し合いはなかった」3名、「しばしば話し合いをしていた」1名であった。また、この結果を在職年度別に見たが、全期間についてほぼ均等に回答があり、たとえば一定の期間のみ話し合いが少ないなどという傾向は見られなかった。

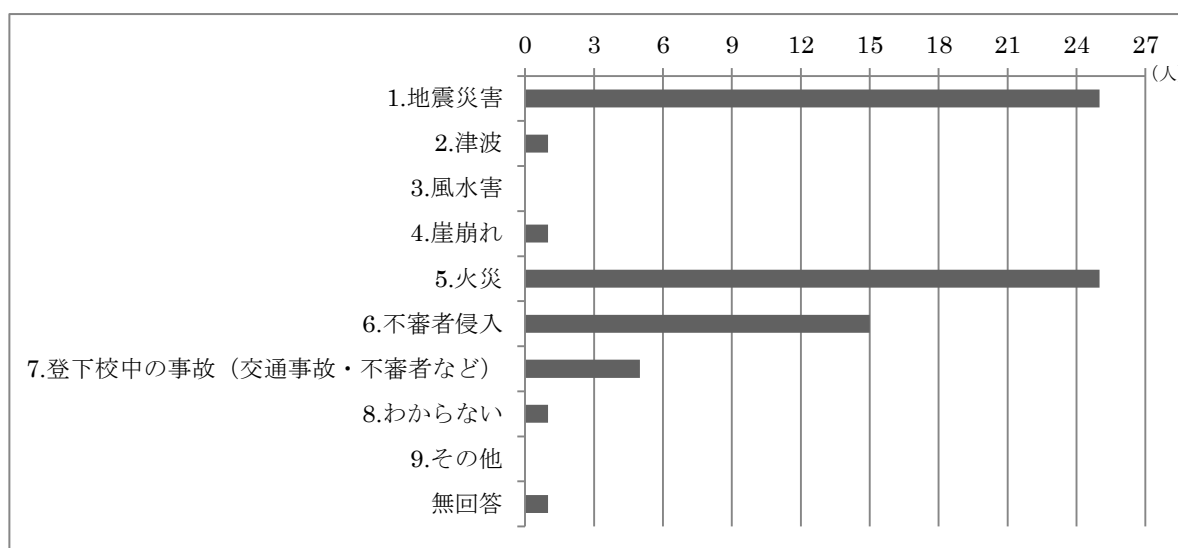
職員会議での災害対応マニュアルの検討状況



その他 記入事項
地震、火災の対応の話し合いをしていた。
マニュアルということばはない
作成は管理職が行い、年度始めの職員会議で職員全体で確認していた。訓練時の細かい動き等、その月の職員会議で提案され話し合ってから実施していた。(※選択肢は2.を回答)
年4～5回、避難訓練の時に。

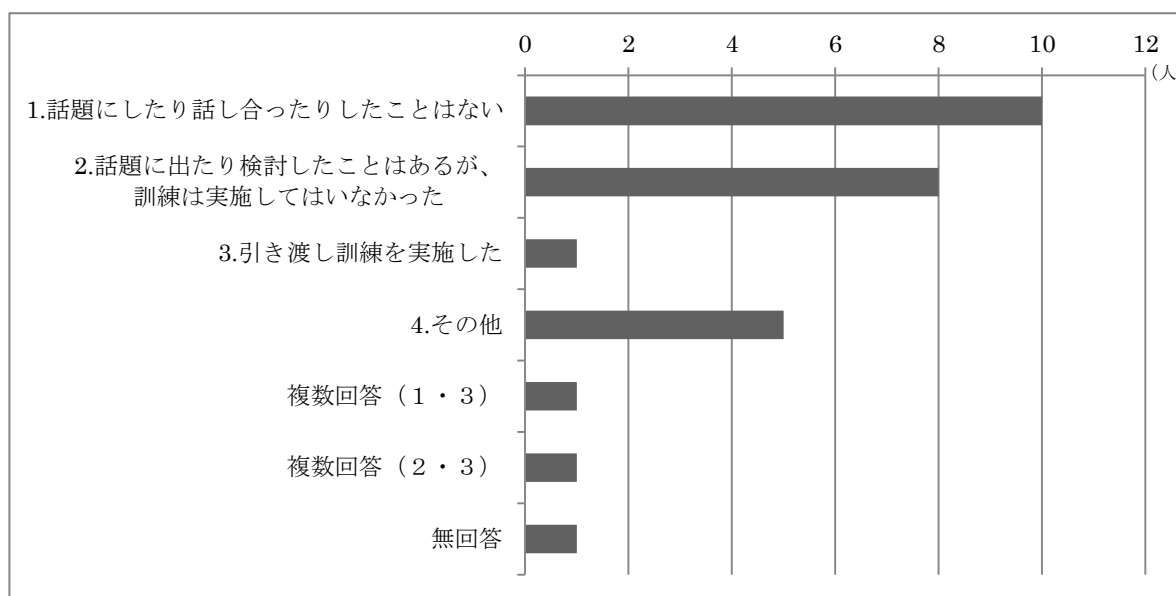
避難訓練の想定災害について尋ねたところ、地震及び火災が最も多く（それぞれ25名）、次いで不審者侵入が15名であった。津波や風水害、崖崩れを想定したという回答はほとんどなかった。津波と回答した1名の在職年度は平成18～20年度であることから、この点について事実関係を確認することが必要と考えられる。

訓練避難の想定災害



さらに、災害時の保護者への引渡し訓練について尋ねた結果が、次図である。10名が、「話題にしたり話し合ったりしたことはない」と回答した。これを在職年度別に見ると、「話題にしたり話し合ったりしたことはない」との回答は、比較的古い年度（平成11～15年度）に勤務した教職員が多いのに対し、「話題に出たり検討したことはあるが訓練は実施してはいなかった」との回答は平成15年度以降に在職した回答者が多い。また、「4.その他」欄への記述には、「引き渡し訓練を実施していなかった」「荒天時に実際に引き渡しを行った」との回答が目立つ。

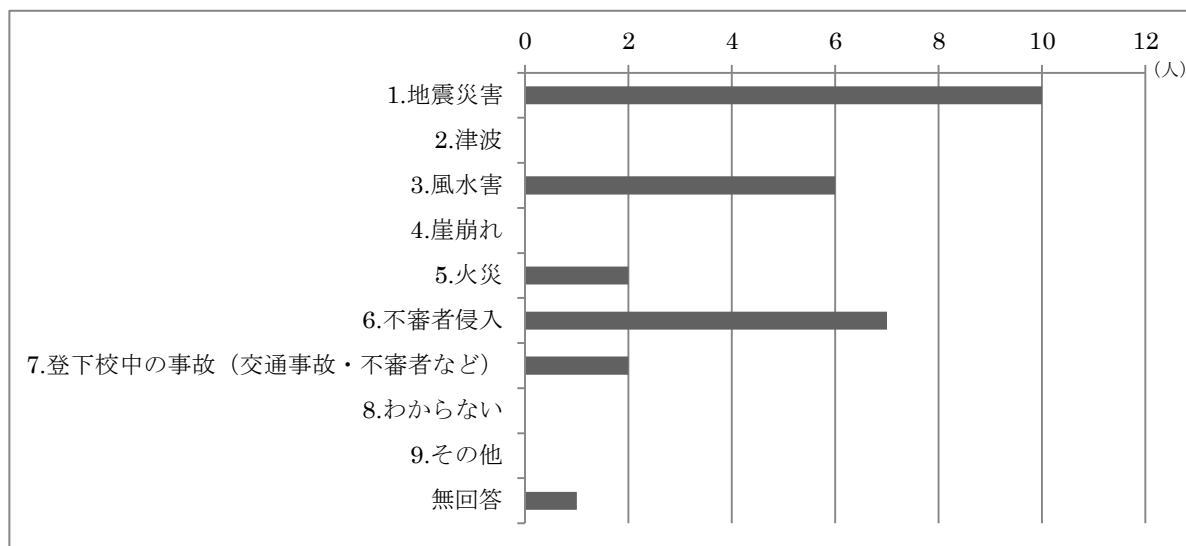
引渡し訓練の検討状況



その他 記入事項
避難訓練は行ったが、引き渡しは無かったと思います。
荒天時に、訓練ではないが保護者等に迎えに来ていただいたことはあったように思う。（※選択肢は1.を回答）
覚えておりません 1のような気がしますが…。
実施したような記憶がある。なんとなく。（※選択肢は2.と3.を回答）
欄外記入事項:実際に引き渡しを行ったことがある(大雨)（※選択肢は1.と3.を回答）
話題に出たり検討したことがあるかどうか覚えていないが、引き渡し訓練は実施してはいなかったと記憶している。
引き渡し訓練はしていなかった。
引き渡し訓練に関しては、直接かかわっていなかった。

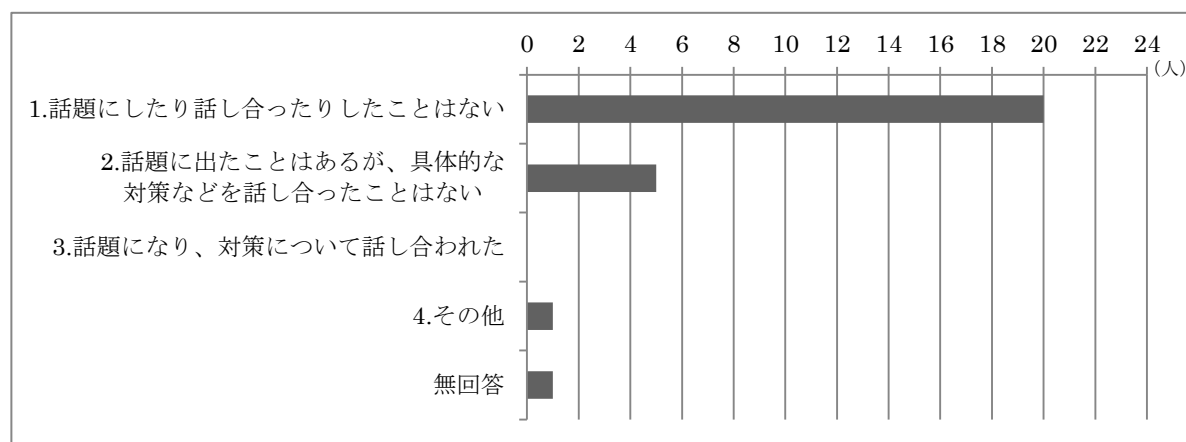
また、引渡し訓練の際に想定されていた事件・事故・災害について尋ねたところ、「地震災害」が10名で最も多く、次いで「不審者侵入」(7名)、「風水害」(6名)、「火災」と「登下校中の事故(交通事故・不審者など)」(各2名)であった。津波と回答した者はいなかった。

引渡し訓練の想定災害



津波について「職員会議等で話題にしたり話し合ったりしたこと」の有無について尋ねる設問に対しては、「ない」が20名、「話題になったが具体的な話はなかった」が5名、「覚えていない」が1名であった。また、この回答を在職年度別に見ても、特に傾向は見受けられなかった。

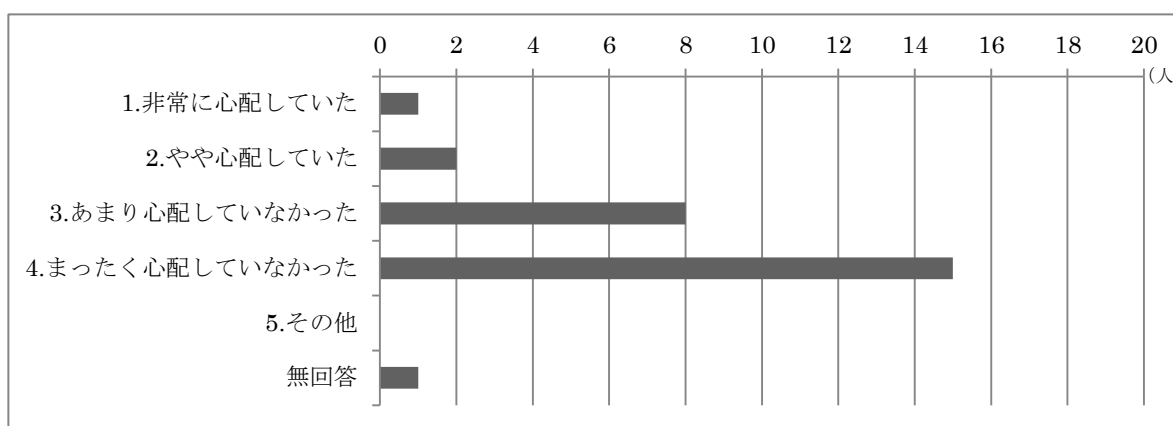
津波に関する職員会議等での検討状況



その他 記入事項
はっきりとは覚えていない。

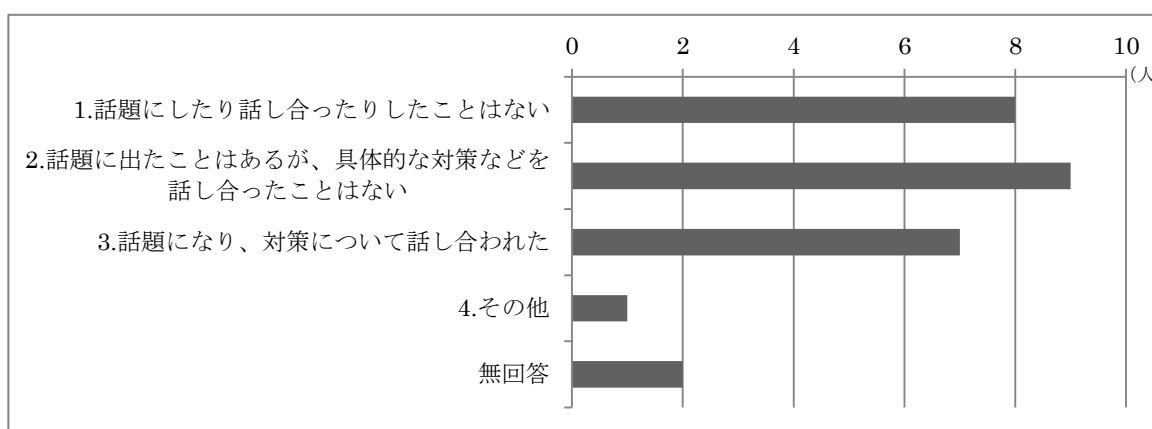
個人としての津波に対する不安の有無を尋ねたところ、「全くなかった」が15名、「あまり心配しなかった」が8名であり、大部分の教職員が津波の心配はしていなかった。また、その理由を自由記述で尋ねたところ、過去に経験がないこと、海からの距離が遠いこと、北上川に高い堤防があること、ハザードマップの想定外であること、などが挙げられた。

津波に対する心配



教職員の間での浸水被害についての検討状況について尋ねたところ、「話題に出たことはあるが、具体的な対策などを話し合ったことはない」と回答した人が9名、「話題にしたり話し合ったりしたことはない」と回答した人が8名だった。一方で、「話題になり、対策について話し合われた」と回答した人は7名だった。これを在職年度別に見ると、特に一定の時期に話し合いが行われたという傾向は見られないことから、話し合いはある時期に行われたというのではなく、一部の教職員の間で話題になったり話し合われたりしていた可能性が考えられる。

浸水被害に関する職員会議等での検討状況

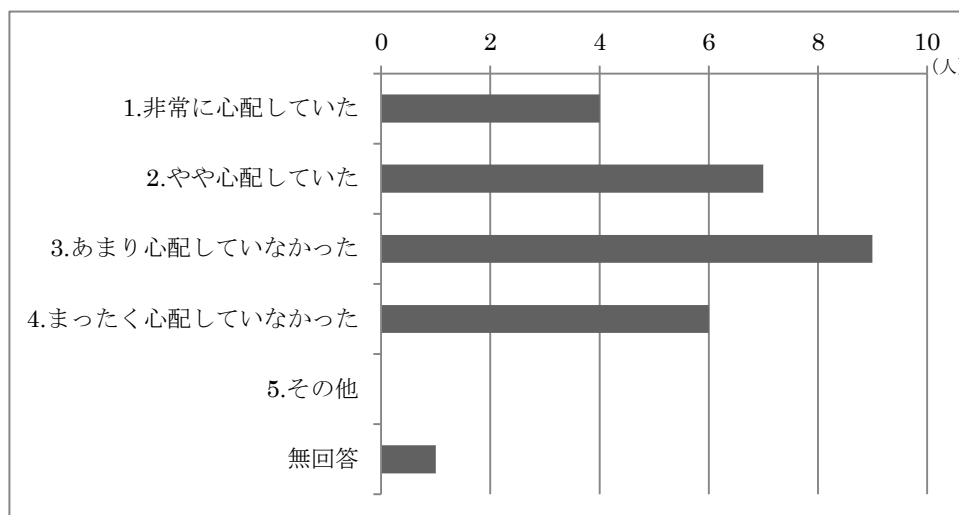


その他 記入事項  
 ちょっとわからないです、記憶が？



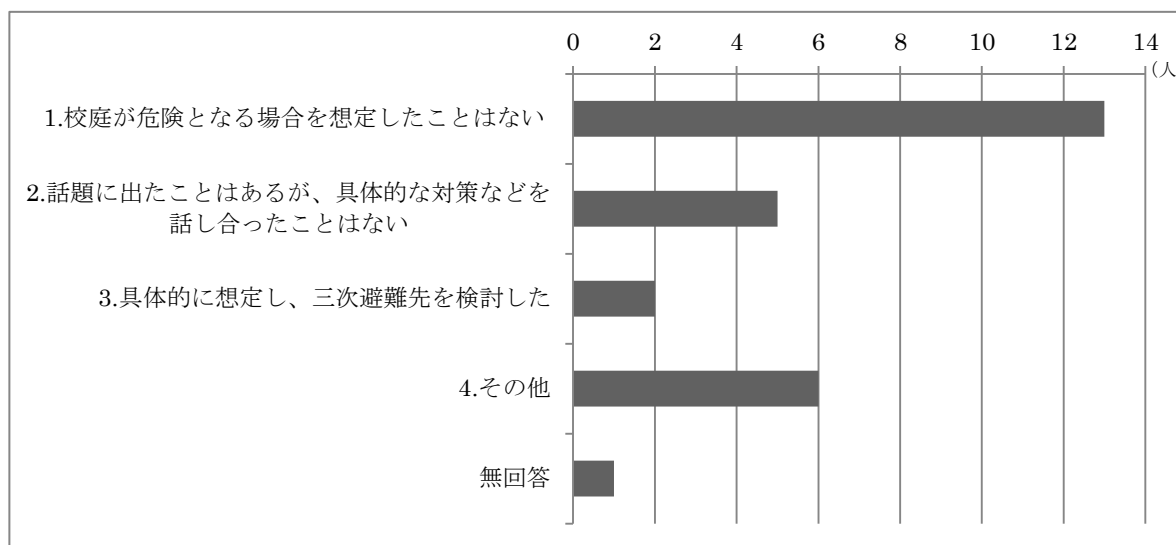
個人としての「浸水被害」に対する不安の有無を尋ねたところ、「非常に」と「やや」心配していた者が計11名いたが、「あまり」及び「全く」心配していなかった者も計15名であった。この回答を在職年度別に見ても、特に傾向は見受けられなかった。また、回答の理由を聞いたところ、「非常に」と「やや」心配していたと回答した理由として、「台風・大雨で北上川の水位の上昇を、時々見るがあった」、「大風等の場合、度々冠水していた」といったことが挙げられた。

浸水被害に対する心配



次いで、二次避難先（校庭）の危険性に関する想定・検討状況を尋ねたところ、「危険となる場合を想定したことはない」（13名）、「三次避難先を話題にしたことがあるが具体策はなかった」（5名）、などという結果となった。「具体的に想定し、三次避難先を検討した」と回答した者は2名おり、その三次避難場所の候補としては「三角地帯」が挙げられていた。また、この結果を在職年度別に見ると、「三次避難先を話題にしたことがあるが具体策はなかった」という回答は平成15年度以降に見られるのに対し、「具体的に想定し、三次避難先を検討した」と回答した2名の在職年度は平成11～15年度であった。このことから、当該2名の在職していた時期に、一時的にはあるが、具体的な三次避難先の検討が行われていた可能性が考えられる。

## 二次避難先（校庭）の危険性に関する検討状況



その他 記入事項
校庭が危険な場合は三角地帯への避難の話があったと思います。
3(と思います)(※選択肢は3.と回答)
三角地帯と思います。(※選択肢は3.と回答)
H14か15年に裏山が崩れたので、山に近づきすぎないように校庭中央に避難した。(※選択肢は3.と回答)
少々あやふやです。すみません。
二次避難先までだったような気がする。
地震と火事の際の三次避難先を体育館裏の公園か釜谷生活センター前の空き地と私自身は決めていたが、マニュアルには公園・空き地としか記入していた。津波は想定しなかった。
欄外記述:わからない

## 三次避難先の候補場所

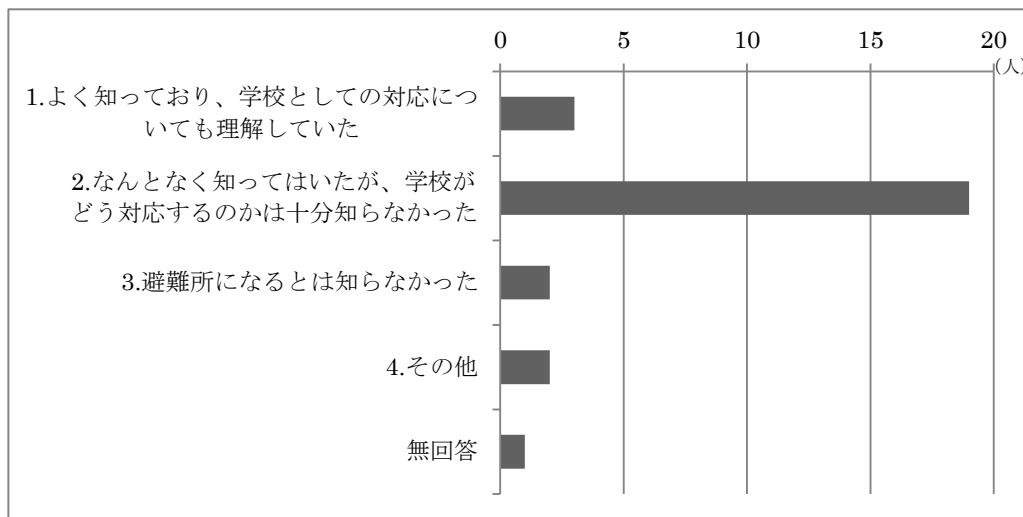
記入事項
通称 三角地帯への避難を考えたと記憶していますが、定かではありません。三角地帯へ、みんなであつた訓練をしたような記憶があります。(でもそれは訓練ではないような気がします。すみません)
三角地帯

大川小学校が災害時における地域の避難所となっていることについて尋ねたところ、「なんとなく知ってはいたが、学校がどう対応するかは十分知らなかった」との回答が最も多く（19名）、「よく知っており、学校としての対応についても理解していた」、「避難所になるとは知らなかった」と回答した人はあまりいなかった。また、この回答を在職年度別に見ても、特に傾向は見受けられなかった。避難所となることは知られていたものの、どのように避難所対応をしていくかについては具体化されていなかったか、具体化されていても十分に周知されていなかった、と考えられる。

さらに、「よく知っており、学校としての対応についても理解していた」あるいは「なんとなく知ってはいたが、学校がどう対応するかは十分知らなかった」と回答した人に対して、

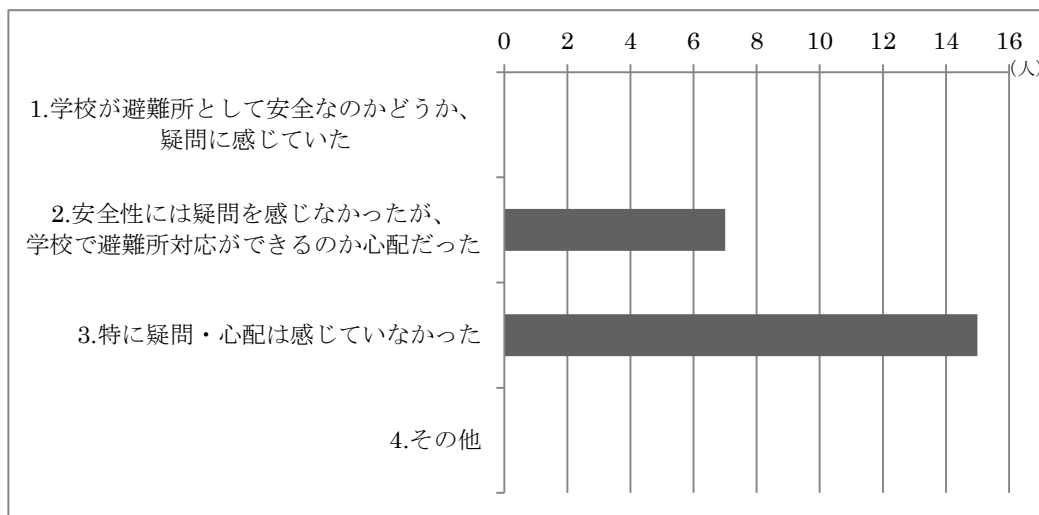
学校が避難所になることについて尋ねたところ、「特に疑問・心配は感じていなかった」と回答した人が15名、「安全性には疑問を感じなかったが、学校で避難所対応ができるのか心配だった」と回答した人が7名という結果になった。

大川小学校が地域の避難所になっていることについて



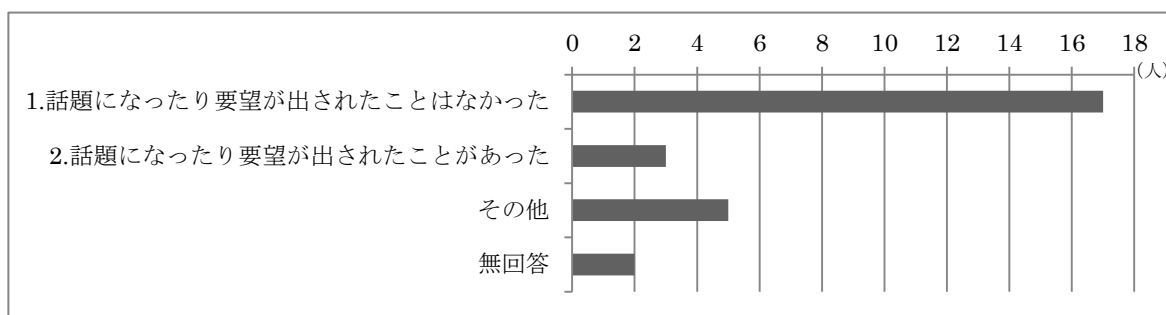
その他 記入事項
覚えておりません
大雨による洪水(浸水被害)の時に初めて知った。

避難所としての学校について



地区懇談会、PTAの会議など、学校と地域や保護者が話し合いを行う場で、災害時の避難について、検討されたかについて尋ねたところ、「話題になったり要望が出されたことはなかった」と回答する人が大多数であり（17名）、「話題になったり要望が出されたことがあった」と回答した人は、3名だった。また、この回答を在職年度別に見ると、「話題になったり要望が出されたことはなかった」と回答する者は在職年度に関わらず見受けられたが、一方で「話題になったり要望が出されたことがあった」と回答した者の在職年度は平成15～20年度に限られていた。よって、この期間に、災害時の避難について、関わっていたのは一部の教職員のみであったかもしれないが、検討された可能性がある。

学校と地域や保護者が話し合いを行う場における災害時の避難についての検討状況



記入事項	
時期・地域	内容
地区懇談会へは参加していません※(職務的に)	
欄外記入事項: すみません 覚えておりません	
	参加したことがないので分からない
H15 6月 PTA の役員会 12月 同上	大規模地震についての対応 崖崩れについて バスで通学中のインフルエンザの感染について
欄外記入事項: ●●●●●●●●(注: 個人情報保護のため伏せ字)なので設問のような会議に参加したことがないため分からない。	
平成 18 年? 4月の PTA 総会のとき。	地震のマニュアルを新しく作成した。その中に PTA の役割を入れたので、PTA 総会時に説明し協力をお願いした。
平成 20 年	災害時に保護者へ児童を引き渡すため、メールアドレス登録の計画を話し合った。
	欄外記述: わからない

続いて、学校の裏山斜面を写真のとおり3か所に区分して、その利用実態を尋ねた。



学校管理下とそれ以外で、登るなど何らかの活用経験を尋ねた結果が、次表である。全般的に見ると、A、B、Cの3か所のうちCについては、学校管理下で活用していたという回答が多い。一方、「誰かが登っているのを見たことも聞いたこともない」との回答も、A～Cそれぞれ4～5名ある。

学校裏山の活用状況

在籍中における裏山A～Cの利用状況		単位:人		
使われ方		山の場所		
		A	B	C
学校管理下で	1. 自分が登ったことがある	4	3	12
	2. 自分が授業で児童と一緒に登ったことがある	2	0	9
	3. 他の先生が登るのを見たことがある	1	3	5
	4. 他の先生が授業で児童と登るのを見たことがある	1	1	6
学校とは 関わりなく	5. 自分が登ったことがある	1	3	3
	6. 他の先生が登るのを見たことがある	1	2	0
	7. 地域の人が登るのを見たことがある	1	0	2
	8. 子どもが登るのを見たことがある	0	1	2
9. 誰かが登っているのを見たことも聞いたこともない		5	4	4
10. 以前は登っていたと聞いたことだけはあ		0	4	1
11. その他		0	1	1
無回答		1		

その他 記入事項	
裏山の場所	内容
A	欄外記入事項:3年生児童(H13年度)がAの場所にのぼり、遊んでいたので注意した(通学バスを待っている時間)ことがありました。
	H19頃、Aの箇所を登ろうとしたが、下草やら笹やらで登れる状態ではなかった
B	校舎全景の写真を撮る為に、C地点からB地点(当時は土留は無し)にロープを持って登り、B地点上部の杉にロープを結び、自分の体にも結び、写真撮影をした記憶があります。
	欄外記入事項:在職中はBの場所は土留めされていない(崩れる前)なので
	当時、用務員さんが登ってみたいと話していた。
	H21 校長が写真をとるために登っていておどろいた
	B6: ?さだかでない?
	学校とは関わりなく「用務員さんが登るのを見たことがある」
C	校舎全景の写真を撮る為に、C地点からB地点(当時は土留は無し)にロープを持って登り、B地点上部の杉にロープを結び、自分の体にも結び、写真撮影をした記憶があります。
	C シイタケ栽培の学習場所
	しいたけ栽培で使っていた下の方の場所のみ
	Cについては、しいたけの栽培や植菌で利用していた。ふもとの近くで栽培を行っていた。(四年次、総合の授業)
A, B, C	まむしの生息地で、近辺の山には、入ったり、登ったりしないように注意していた。
	総合でしいたけ栽培をしていたので、校舎2階ぐらいのところまでは入ったことがある。
	場所はよくわかりませんが、山のすぐ入口近くで、しいたけ栽培をしていたことがあるような記憶があります。実際に見たことはありません。
	以前山崩れのため。急な斜面になっているので、誰でも登れる場所ではないと思う。

児童に対する指導の状況を尋ねた設問に対しては、「危ないので登らないよう指導していた」とする回答と、「特段の指導は行っていなかった」とする回答が概ね同数あった。また、この回答を在職年度別に見ても、特に傾向は見受けられなかった。

本アンケート調査対象者のうち2名に対し、アンケートとは別に聴き取りを行ったところ、いずれもC部分のふもと部分(当時、シイタケ栽培をしていた箇所)に行った経験は持っていたものの、「山に登るといった感覚はなかった」などと述べた。

山へ登ることについての指導状況

あなたの在職中、学校としては、子どもたちに対して山へ登ることについて、どのような指導をしていましたか。（A～Cそれぞれ1つに○印を記入）			
単位：人			
指導内容	山の場所		
	A	B	C
1. 危ないので登らないようにと指導していた	8	10	7
2. 登ってもよいが気を付けるようにと指導していた	0	0	2
3. 自由に登ってもよいと指導していた	0	0	0
4. 特段の指導は行っていなかった	8	6	6
5. その他	2	3	3
無回答	2		

その他 記入事項	
裏山の場所	内容
B	崖崩れ、工事の期間は危険なので、指導していた。その後は、登るという意識はなかった。
C	しいたけ栽培の時のみ教師と一緒に。
A, B, C	A, B, C: 登ることに関して指導はしていない。授業で登っていたので、シイタケを見に行く場合など注意はしていなかったと思います。ただ蛇が出るから注意をするように声掛けはしました。
	学校としてどのような認識だったかは定かではありません。個人的には、私有地と聞いていたような気がするので、気軽に立ち入れる場所ではないと思ってました。
	教員がどのように指導していたか聞いた事がないので分からない。覚えていません。

子ども達に裏山へ登らないように指導した理由

記入事項
崖崩れ等による落石等が危険だった為
・山が急斜面で開けていない。(やぶになっている。C)
・まむしがいるという話があった。
・山の所有者も確認していなかった。
A, Bは登れるところではないし、Cを含めて、山は校地外なので、休み時間や放課後も、校地外に出ることはあり得ない。
目が行き届かないし、学校の敷地内ではないと思うので。
先生ではないので、指導したことはない。
A, Bとも危険なので近づかないように指導した。
・Aは入り口はあるが、少し行くと気がたおれており子どもが近づけない。
・BはH15. 3月に崖崩れをおこし、工事車両等が入り、子どもを近づけないようになっていた。
特に道の作られていない山だったはずなので、迷いこんだりしては危険だと思ったため。
H14.15頃に土砂くずれがあり、危険なので近づかないようにと職員間で言われたため。
すごい斜面ですから。
山崩れがあったため。
山は急斜面であり、児童が山に登れば、けがの恐れがあると判断したため。
指導する立場ではなかった。
斜面が急なため、すべり落ちる危険性を感じていたから。崖崩れの心配。

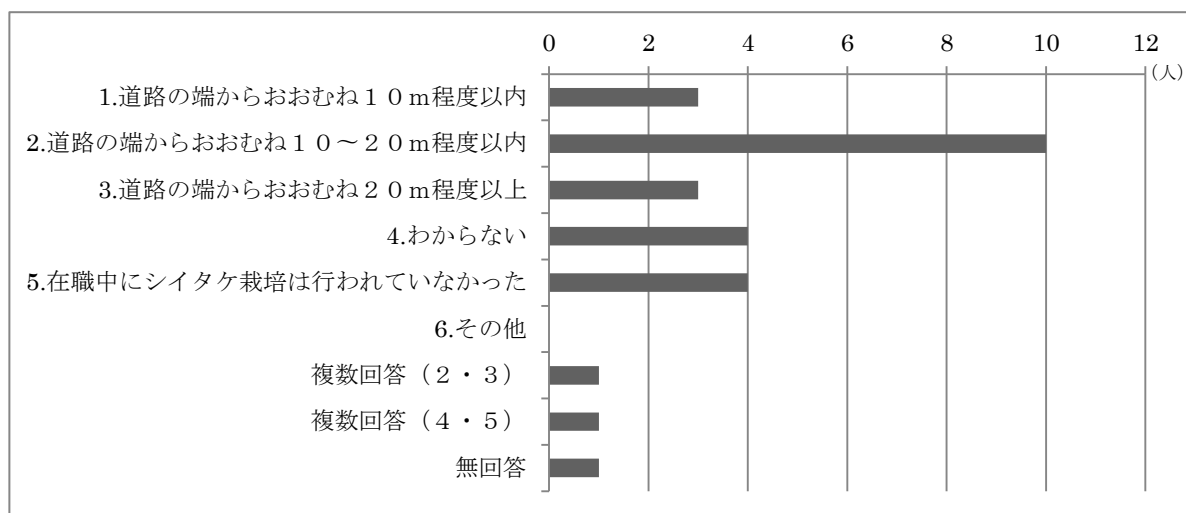
学校付近の山（崖）について見聞きした話（自由記述）

記入事項
B 地点の学校よりの部分にコンクリートフェンスがあり、その上部は、石の山肌があり、時々、小さな石が落ちて来た事がありました。
山や山の動植物については、良い教材になるので、(他の職場では)よく活用していたが、「まむしの話」や急斜面であったことで、体育館裏の開けたふもとぐらいの散策に終わっていた。また一部、ガレ場になっていたようで、落石も心配されていたような気がする。
B については、時々崖崩れもあり壁もあるので、わざわざ登る児童・職員・大人はいないと思う。
私が離任した 2, 3 年後、B の付近がくずれたということを知った。
私が在職していた当時は総合的な学習がはじまったばかりでした。また、私は中学年の担任だったために、地域(釜谷)学習で学校周辺を校外学習していました。2 年目(12 年度)か 3 年目(13 年度)には山を登った先に林道があり、そこまで児童と校外学習した記憶があります。また、シイタケの栽培は、総合的な学習の時間で、確か、私が担任していた学年からはじまったように記憶しています。しかし、14 年度に崖崩れが発生してしまい、(私が転任した後)山への出入りができなくなったと聞きました。14 年度は崖崩れの影響で運動会が大川小学校でできなくなり、大川中学校で開かれたということを知りました。H12 や H13 は、崖崩れの前なので、授業中に児童と一緒に学校付近の山へ行っていました。しかし、それは崖崩れが発生する以前のことで、土留め工事された崖や崖くずれが起きた後であれば、山へ行っていたか疑問です。
H14～15 頃に B 地点が突然崩れたので、それ以降は山に入るのは、かなり制限されたと思う。それ以前は、特に C には授業で行っていたと思う。A や B は急なので、ほとんど行かない(行けない)状況であった。
ちょうど崩れた時期に在職していました。小さめの岩がコンコーンと音を響かせ、落ちてくるのを何度も見ましたし、一気に崩れて校庭にも土が入ったときは、山は恐ろしいと感じました。その年はマラソン大会もコースを変更し、裏山の前の道路を通らないようにしました。校庭も使えなくなったので、中学校で運動会をしました。
すみません、山については見聞きした記憶はありません。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 15 年 3 月 B の部分の崖崩れ、その後工事が行われた。工事はしばらく続き、その間は危険なので近づかないよう指導していたと記憶している。</li> <li>・工事が終了してからは、コンクリートの壁や急な法面だったため、登るという意識はなかった。</li> </ul>
実際に崖崩れを体験し、その対応の窓口になった。工事期間中は安全のため校庭の半分が使えなかった。山は危険な所という考えがあり、子ども達にもそう指導した覚えがある。
なし。
赴任した当初から、以前地震があった時に山の崖がくずれ、校庭にまで被害がおよんで大変だったということを知った。特に、それに対して対策をしたかどうかということをはっきりと覚えていないが、崖崩れについては常に気にかけていた記憶がある。
10 年ほど前に大雨(台風)か地震かで土砂崩れが発生したと聞いたことがあります。話によると校庭のフェンスが埋まるほど崩れたらしく、もしそうであれば、山への避難中に発生したら、児童が土砂崩れによって被災するという事も考えられたと思います。



裏山の活用方法として、過去に「シイタケ栽培」を行っていたという情報があることから、その場所について尋ねたところ、道路端からの距離は「10～20m程度以内」（10名）が最も多く、距離を回答した16名のうち計13名が道路端から20m以内と答えた。「在職中にシイタケ栽培は行われていなかった」と回答した者は4名おり、在職年度を見たところ、4名中3名の在職年度は平成11～13年度だった。また、道路面と比較した栽培場所の高さは「3m程度以内」が4名、「3～5m程度」が8名、「5～10m程度」が1名となり、10m以上との回答はなかった。

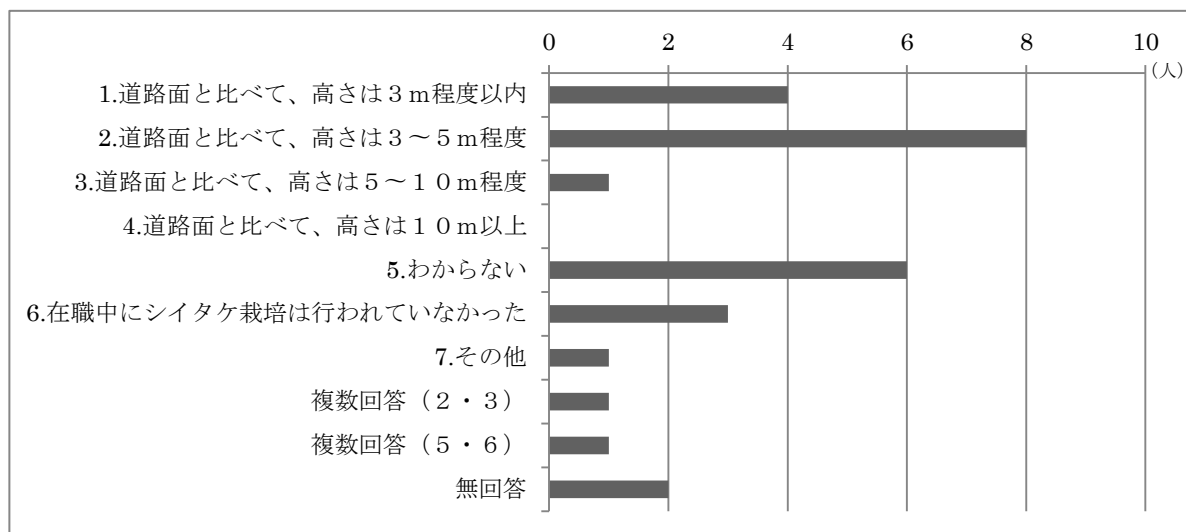
道路端からシイタケ栽培地までの距離



その他 記入事項

欄外記述:実際には見てはいないのでわかりませんが、近くで・・・とは聞きました。(※選択肢は2.を回答)

### 道路面と比較したシイタケ栽培地の高さ



その他 記入事項
欄外記入事項: 確信はありませんが…。(※選択肢は2.を回答)
体育館の屋根を見下ろせる程度かと。

この場に教職員や児童がどのくらい頻繁に行っていたかを尋ねた設問では、教職員は「頻繁に」又は「たまに」行っていたという回答と、「あまり行くことはなかった」「全く行かなかった」という回答がほぼ均等となっているが、子どもたちの様子としては、「頻繁に行っていた」1名、「たまに行くことがあった」6名、「あまり行くことはなかった」3名、「全く行くことはなかった」1名となっていた。また、この回答を在職年度別に見ても、特に傾向は見受けられなかった。

### シイタケ栽培地へ行く頻度

シイタケ栽培が行われていた場所にどのくらい足を踏み入れていましたか。(1つ選んで○印) 単位:人	回答者自身	児童
1. 頻繁に行っていた	4	1
2. たまに行くことがあった	7	8
3. あまり行くことはなかった	6	5
4. まったく行くことはなかった	5	1
5. 覚えていない	0	4
6. その他	1	3
無回答	4	5

シイタケ栽培地へ行く頻度（回答者自身）

その他 記入事項
欄外記述:ある学年(4年?)で栽培していました。
4年生を担当時に、年に数回行くことがあった。
しいたけ栽培監察時のみ。

シイタケ栽培地へ行く頻度（児童）

その他 記入事項
欄外記入事項:頻繁というか、総合の学習の時間にシイタケの様子を観察しに行っていました。
シイタケなので、毎日行っても意味はなく、たまに行く程度。
水をかけたり、観察したりするときに行く程度なので、週に1回ぐらいだと思う。
欄外記述:「しいたけを見てきた」と聞くことができましたので。
シイタケ栽培にかかわったクラスは、良く行っていたと思う。
4年生を担当時に、授業で年に数回行くことがあった。
特定の学年だけが授業でシイタケについて学んでいたのが当該箇所に行ったことがある可能性もあるが、仮に行ったことがあるとしても数回程度であろうと思う。
しいたけ栽培は森林組合の方の指導のもと、元3年生が3月に行っていた。H21年、3月の時点で、あの場所より校舎裏の方が適しているという組合の方のアドバイスもあり、その時は校舎裏で栽培することにした。

その他、大川小学校の事故に対するご意見、当検証委員会に対するご要望など（自由記述）

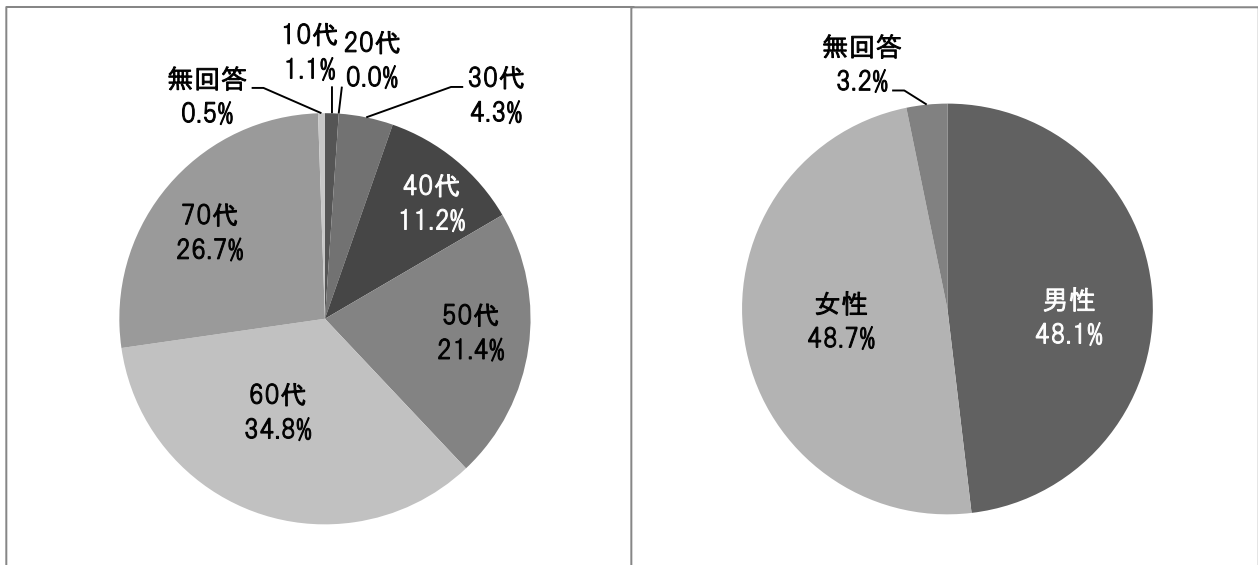
記入事項
<p>・在職中は地引き網体験や、浜の清掃活動を行っていた。海水浴場を利用したこともあるが、津波被害があれほどまでになるとは考えてもいなかった。</p> <p>・津波被害よりは、大雨により学校付近の崖(B)が、少しずつ崩れることのほうが、よく目撃したし、気になっていた。</p> <p>※覚えていることを思い出しながら書かせていただきました。ひとつひっかかったことが、御委員会はどこから私の個人情報(住所等)を知ったのか、情報源を教えてください。お願いいたします。</p>
<p>・調査の中の Q1 のマニュアル、Q4 のシイタケ栽培については、記憶があいまいで、自信を持って記入できなかった。</p> <p>・震災後、869 年の貞観地震、1611 年の慶長三陸地震で石巻地方にも大津波が襲ったことを知ったが、震災前は全く知らず、津波に対する意識が低かった。仮に震災時に、自分が大川小に勤務していたとしても、津波に対処できたか、自信がない。</p>
<p>大津波が地震によって来ることは正直言って在職中は想定していなかったと思う。ただ校長として児童と教職員の命を守る立場として、あれほどの地震が来て、判断する時間と地域の方々の情報が錯綜した中で校長の判断として裏山 C,A,B の場所へ逃げる指示は訓練していなくても、津波が堤防を越えてくるだろうという想定はしてなくてもあれほどの地震があったなら校長としてとっさの判断として裏山に逃げる指示はしていたらと思う。責任者である校長が不在だったということが今回の大惨事の大きな原因だと思う。</p>
<p>私が在職していた当時は山がくずれの前でしたので、写真 C の場所にはよく行っていたのを記憶しています。しかし、何度も記入致しましたが、崖がくずれの前だったので、心配もなく登っていました。</p> <p>Q1～Q3 については、当時の資料は私の手本にありません。安全に対してどのような話合いがあったのか、記憶にありません。お役に立てず、申し訳ありません。</p>
<p>津波想定避難は、当時全く考えてはいなかった。チリ地震津波やその他過去の津波被害についても、対岸の吉浜には、石碑が建っているのに、大川側には見付けられなかった。地元の人々も余り意識していない様子だったと思う。</p> <p>大川小には、他地域からの先生が多く、地域の方の言うことを参考にしなければわからない事が多々ある。多くの人々がぞくぞくと避難してくれば意見も異なる。学校はその場合、誰を信じるか、そしてそれが果たしていいのかわるいのか、結果として。</p> <p>学校が避難所として地域の人々が来た場合の対処の仕方についての研修会？は、H20 か H21 年頃になってはじめて行われた。</p>
<p>ご遺族、亡くなった子どもたちのことを思うと、心が痛みますが、自然災害だということや地域では津波は全く想定していないことだったので、何ともやり切れない思いです。できるだけのご協力をお願いいたしますので、宜しくお願いします。</p>
<p>このたびの津波は、全く想像を絶する巨大なものであり、浜で生活している私達にも予想もできないことでした。ただただ驚くばかりです。命を失ってしまった子ども達、教職員、ご家族の皆様のことを思うと、いたたまれず、涙が止まりません。</p>
<p>記憶違いの部分がありましたら、申し訳ございません。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
<p>・大川小付近はラジオの電波も入りにくく、情報が届きにくいように思っていました。災害時の素早い、正確な情報入手が大事だと思われるので、的確な情報入手の手段が安定していればよかったですのではないかと考えます。</p>
<p>検証、どうぞよろしくお願い致します。</p>

## 大川地区・北上地区住民に対するアンケート調査

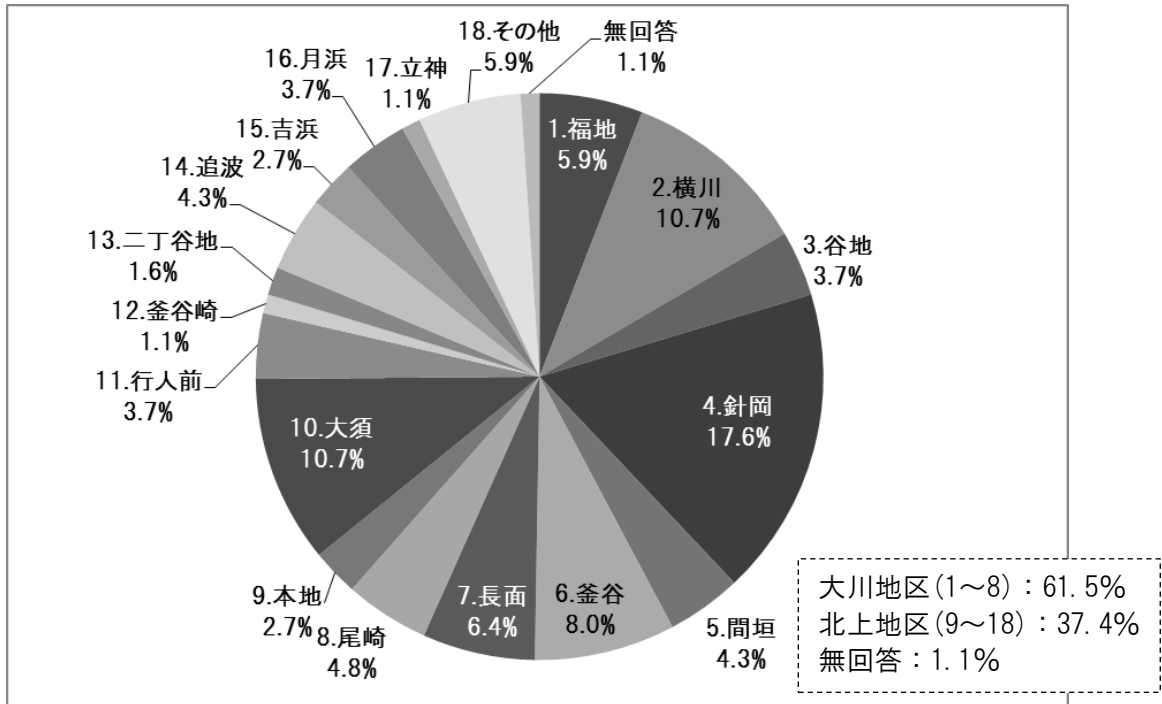
震災当時、大川地区・北上地区に在住であった住民の方を対象に、震災以前の津波等に関する意識や震災当日の行動等についてのアンケート調査を行った。ここでは集計速報として単純集計結果とその概要を記述する。

- 調査期間：2013年8月30日（調査票配布開始）～10月10日
- 調査対象：震災当時、大川地区・北上地区に在住の方  
（行政委員を通じて各世帯に配布）
- 配布数：945件
- 回収数（世帯）：187世帯（回収率：19.8%）

回答者の年齢および性別は次図の通りである。

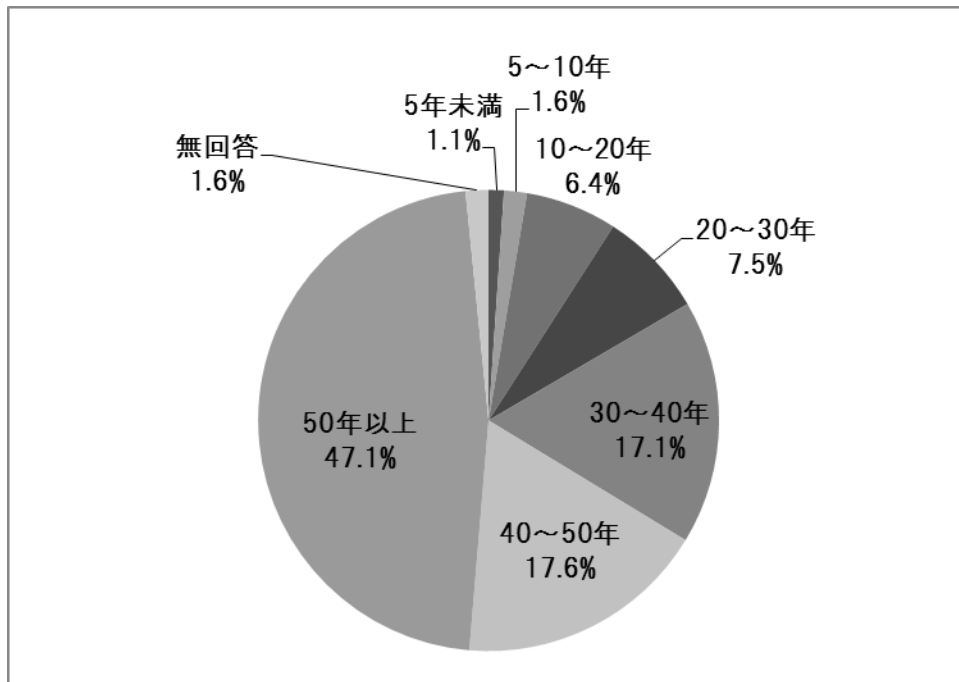


震災当時の回答者の居住地区およびその所在地は次図の通りである。



震災当時の居住地区

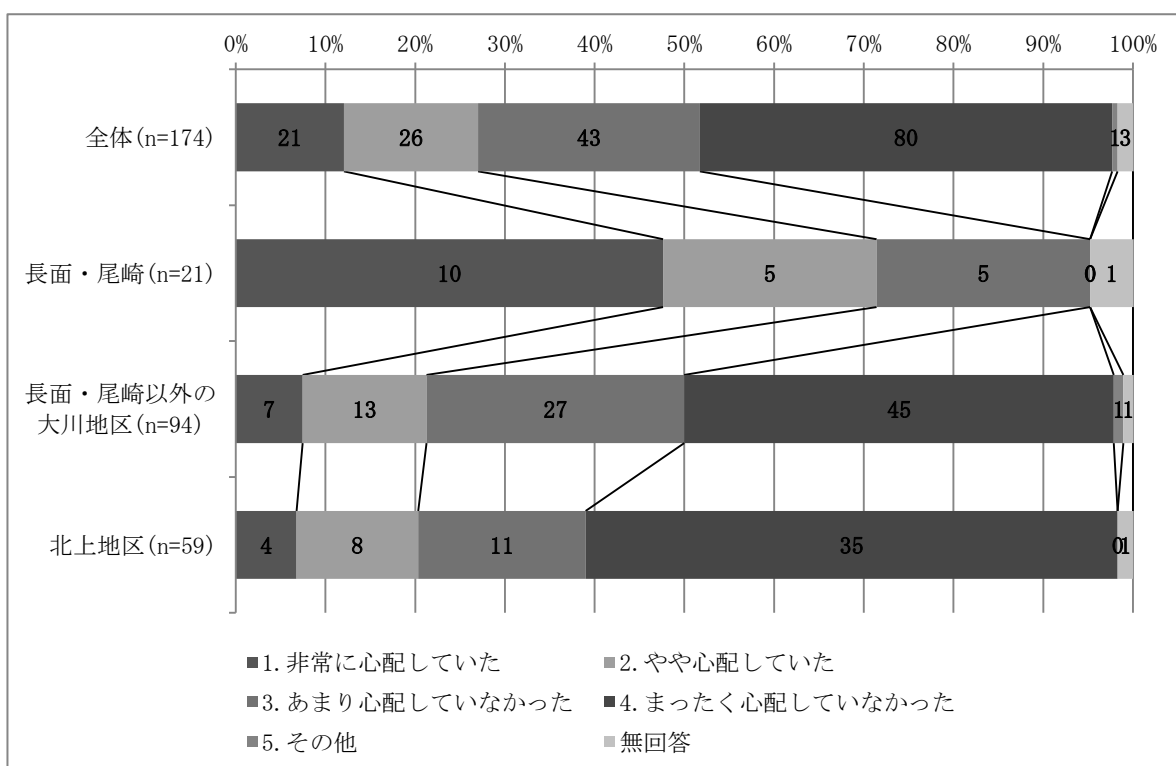
また、当該地区への居住期間は次図の通りであり、回答者の8割以上が当該地区に30年以上居住されていた方であった。



当該地区への居住期間 (年数)

震災以前の津波等に関する意識や震災当日の行動等についての設問に対する回答は、回答者の震災当時の居住地区を「長面・尾崎」「長面・尾崎以外の大川地区」「北上地区」の3つに分類し、集計を行った\*。

まず、震災以前に居住地区で「津波災害」が起こることをどの程度心配していたかについて尋ねた結果が次図である†。「非常に心配していた」「やや心配していた」との回答は長面・尾崎地区では約70%にのぼったが、長面・尾崎以外の大川地区および北上地区では約20%にとどまり、「あまり心配していなかった」「まったく心配していなかった」との回答が70%以上を占める結果となった。

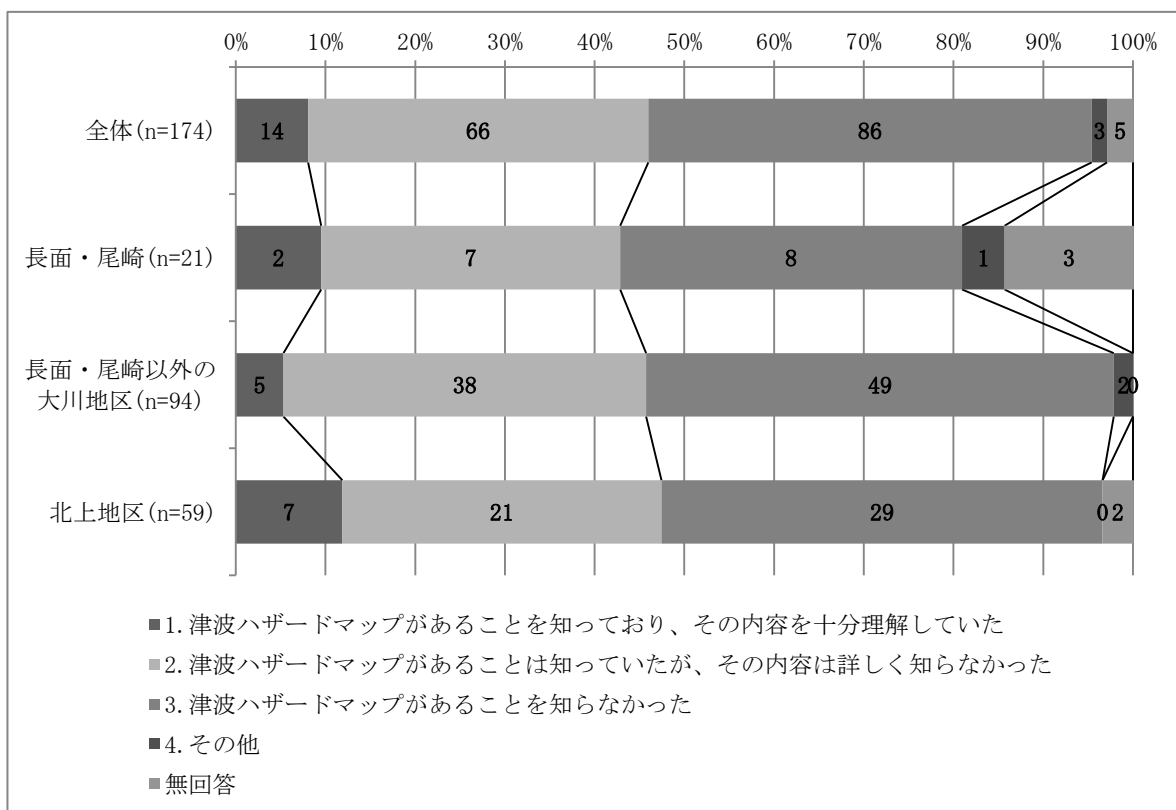


震災以前の居住地区での「津波災害」発生に対する意識

\* 「震災当時居住地区」の設問に回答された方（185名）を対象として集計した。

† 帯グラフ中の数字は件数をあらわす（以降の図でも同様）。

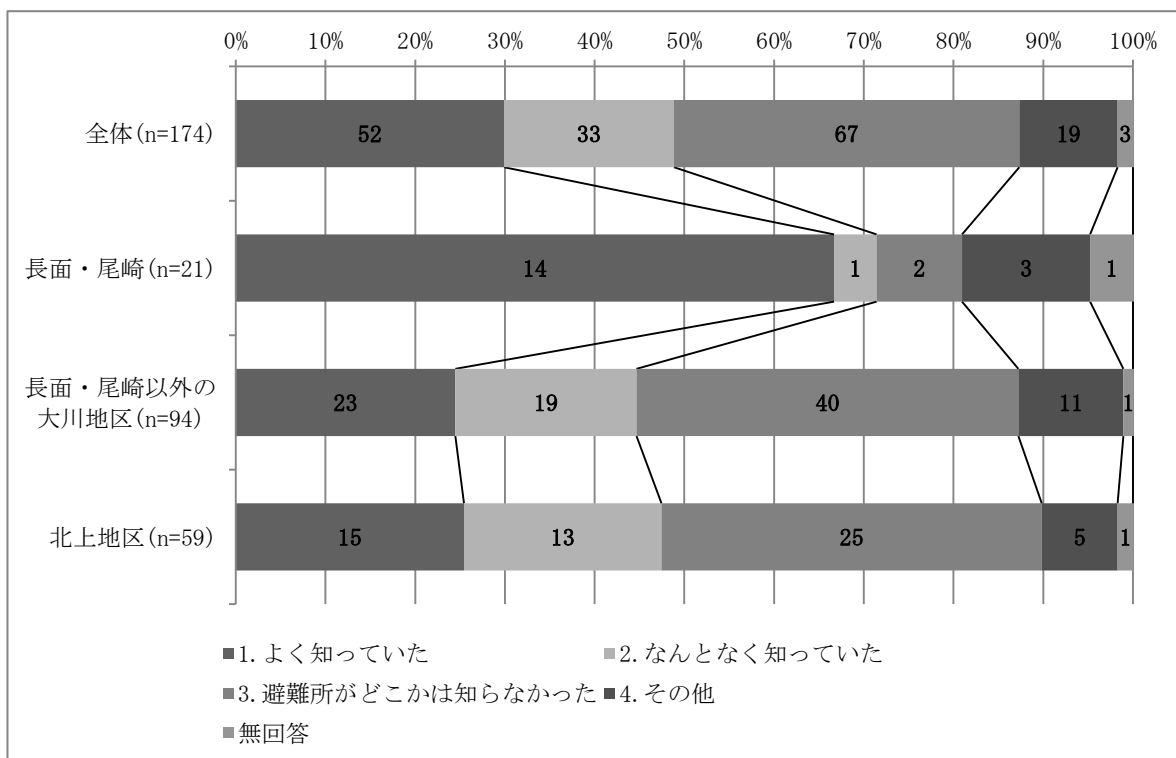
また、平成21年3月に配布された「防災ガイド・ハザードマップ」中にある津波浸水予想区域（津波ハザードマップ）の認知度を尋ねたところ、「津波ハザードマップがあることを知っており、その内容を十分理解していた」との回答は、全ての地区で10%前後であり、回答者の多くがその内容を詳しく知らなかった、若しくは、津波ハザードマップがあること自体を知らなかったことが明らかとなった。



津波ハザードマップの認知度

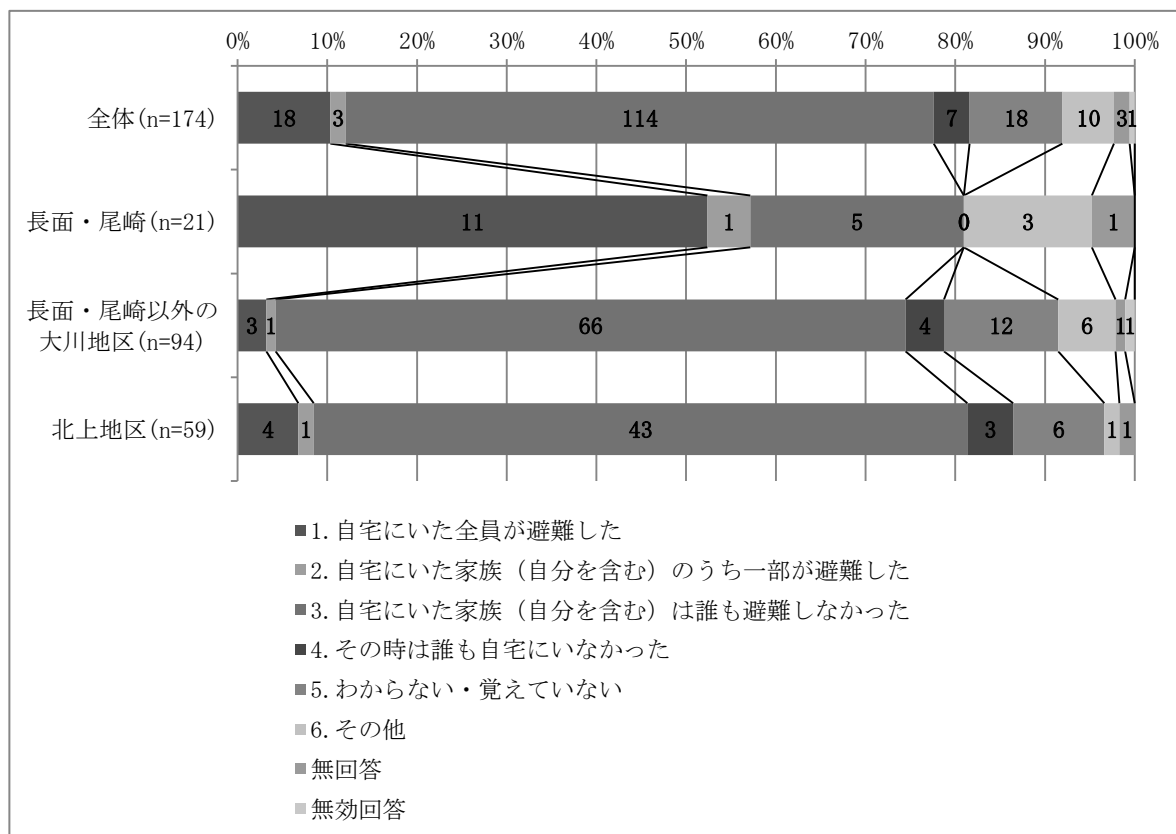


次に、津波発生時の避難すべき場所について、その認知度を尋ねたところ、「よく知っていた」「なんとなく知っていた」との回答は、長面・尾崎地区では約70%となり、長面・尾崎以外の大川地区では約45%、北上地区では約50%となった。一方で、「避難所がどこかは知らなかった」との回答は、長面・尾崎以外の大川地区および北上地区では約40%であった。



津波発生時に避難すべき場所の認知度

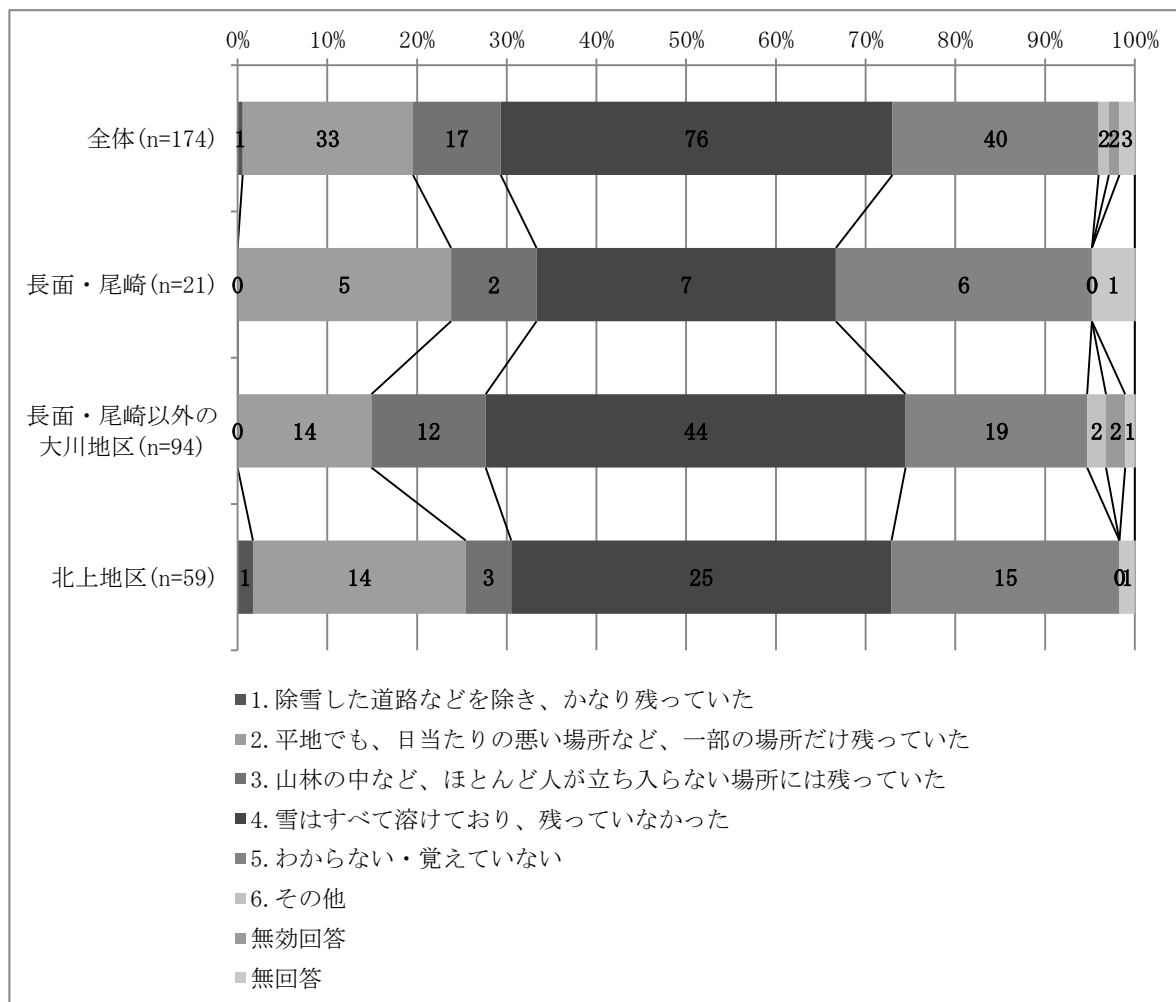
さらに、震災の前年（平成22年）2月28日に南米チリで発生した地震に伴い大津波警報が発令された際に、避難場所へ避難したかどうかについて尋ねた\*。「自宅にいた全員が避難した」「自宅にいた家族のうち一部が避難した」との回答は、長面・尾崎地区では約60%にのぼる一方で、長面・尾崎以外の大川地区および北上地区では10%前後となり、「自宅にいた家族は誰も避難しなかった」との回答が70%前後であった。



平成22年2月大津波警報発令時の避難行動

\* 「1つ選んで○」とある設問において複数の選択肢を選択している場合には、「無効回答」とした（以後の設問でも同様）。

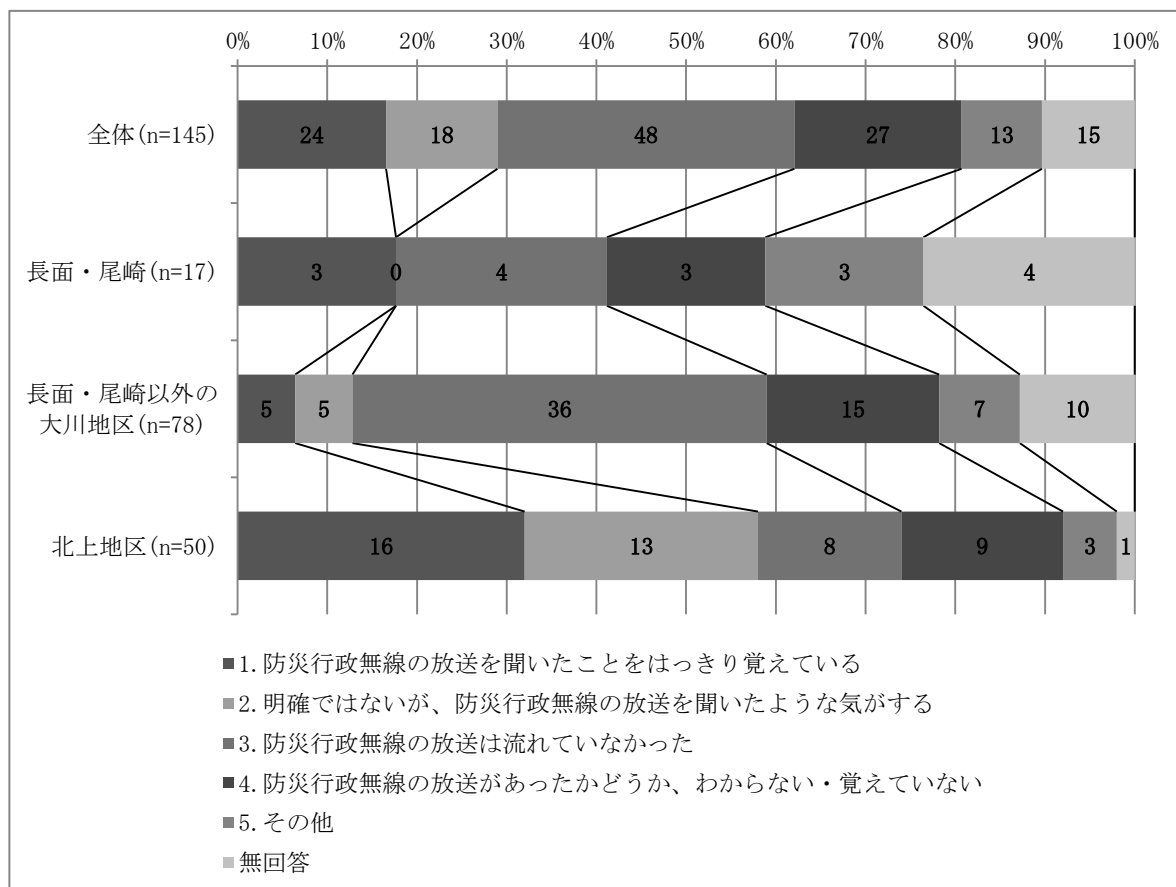
石巻市内では震災の2日前（3月9日）に雪が降ったが、震災当日、自宅の周辺で、その雪がどの程度残っていたかについても尋ねた。多くの地区で、雪はほとんど残っていなかったか、残っていてもごく一部であったものと推察された。



震災当日の残雪の程度

地震発生後の行動等については「地震発生当時、ご自宅周辺にいた方のみ」に対して尋ねた\*。

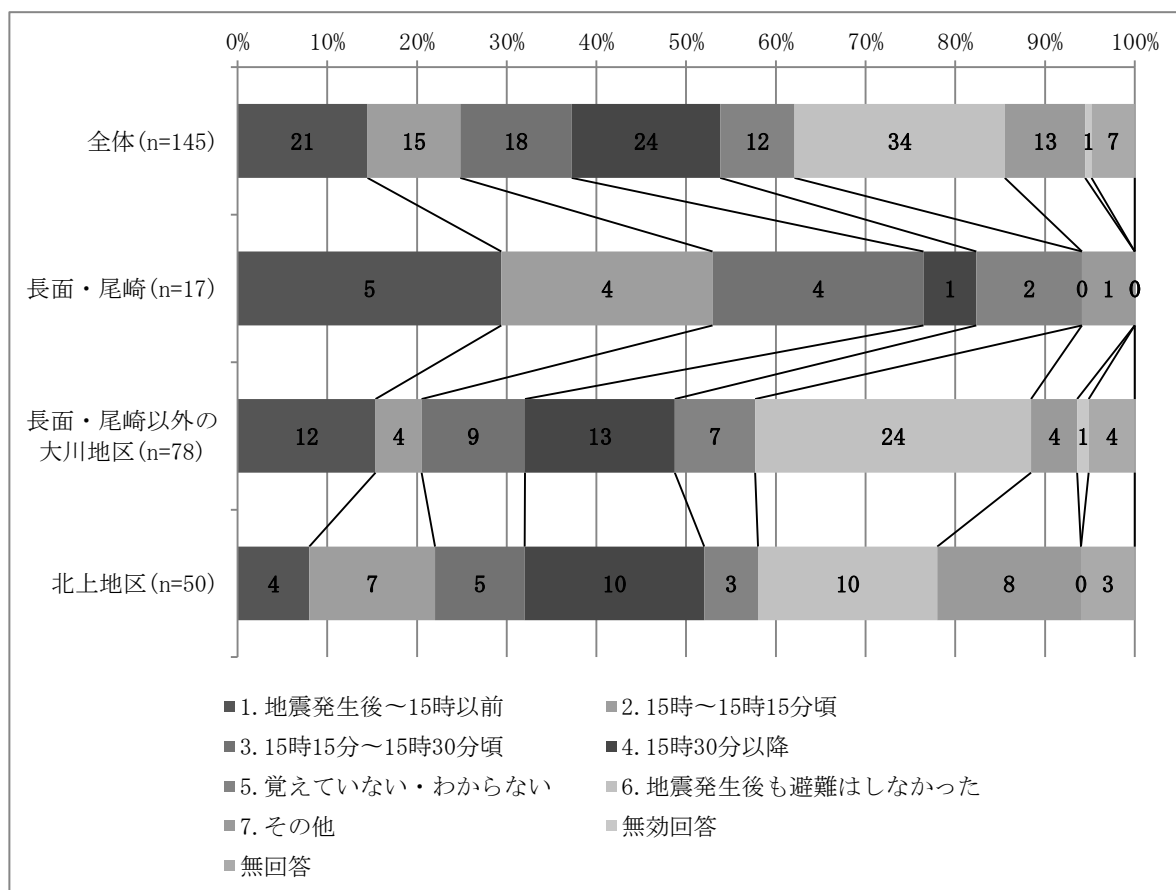
まず、地震発生後の防災行政無線の放送については、北上地区では「放送を聞いたことをはっきり覚えている」「明確ではないが放送を聞いたような気がする」との回答が約60%となったが、大川地区では10~20%にとどまった。特に、長面・尾崎以外の大川地区では、「放送は流れていなかった」との明確な回答が、約45%となった。



地震発生後の防災行政無線聴取状況

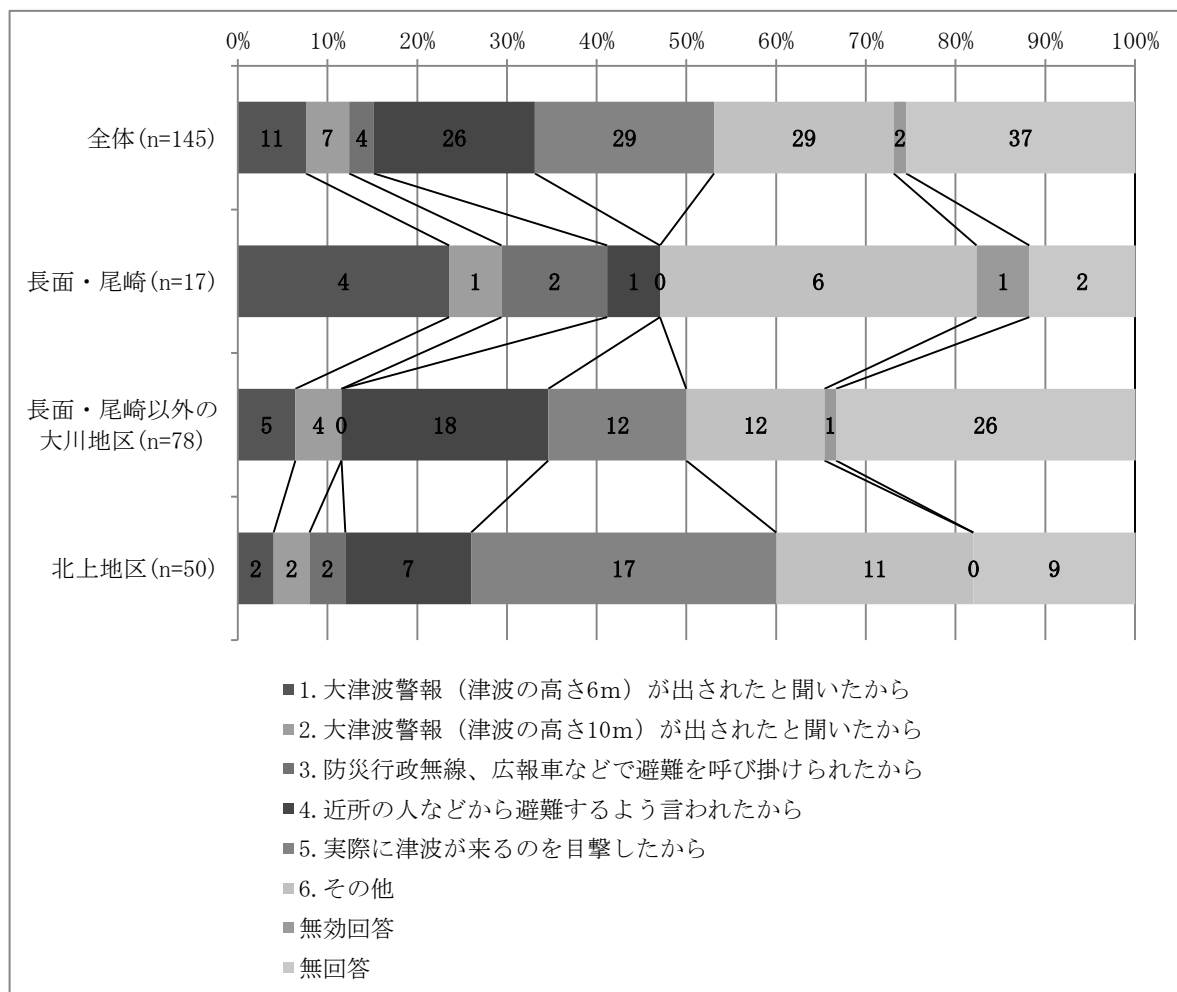
\* 「地震発生後の防災行政無線聴取状況」「地震発生後の避難開始時刻」「避難開始のきっかけ」に関する3つの設問すべてに無回答の方のみを「震災当日自宅周辺にいなかった」と解釈し、3つの設問のうち一つでも回答されている方（145名）を対象として集計した。

続いて、地震発生後の避難開始時刻について尋ねたところ、津波来襲より早い15時15分頃までに避難を始めた人の割合は、全体で約25%であったが、うち長面・尾崎地区で最も多く（約53%）、次いで、北上地区（同22%）、長面・尾崎地区以外の大川地区（同21%）となった。



地震発生後の避難開始時刻

また、避難のきっかけに関しては、長面・尾崎地区では大津波警報や防災行政無線、広報車での避難の呼びかけをきっかけに避難を開始した方が約40%である一方で、長面・尾崎以外の大川地区や北上地区では、「近所の人などから避難するよう言われたから」「実際に津波が来るのを目撃したから」といったきっかけで避難を開始した方が約40～50%であることが明らかとなった。



避難開始のきっかけ

## 文部科学省・被災3県による学校園アンケートの抜粋・再集計結果

文部科学省が実施した「東日本大震災における学校等の対応等に関する調査研究」\*では、各県の教育委員会の協力を得て、岩手県・宮城県・福島県の幼稚園・小・中・高校を対象にアンケート調査が行われている。

このアンケート調査の全回答票2,616票について調査受託機関から元データの提供を受け、次の2つの条件に該当する回答を母集団として、一部の設問に関する再集計を行った。これは、このアンケート調査において、津波に関する設問（設問35～40）が、ハザードマップ（以下HMとする）などの津波浸水予想域内にあったか、若しくは実際に津波が到達した学校のみを対象としているためである。

母集団A：3県の海に接している市町村（仙台市は海に接している宮城野区と若林区の2区のみ）にある小学校（369票）、中学校（194票）、計563票

母集団B：上記母集団Aのうち、HMなどの津波浸水予測範囲内に位置している（以下「HM内」）、若しくは実際に津波が到達した（以下「到達有」）、小学校72票、中学校33票、計105票

再集計については、地域別（石巻市、石巻市を除く宮城県、岩手県、福島県）と、HM内と実際の津波到達状況別（HM内で実際に津波が到達した、HM内で実際は到達しなかった、HM外で実際に到達した）の2種類のクロス集計を行った。ただし、HM内であったか否かについては、回答された学校側の認識に基づくものであり、必ずしも実際のHMの予想浸水域と合致していない可能性があるとのことである。

### （1）避難訓練の想定災害

各校で実施されていた避難訓練における想定災害の種類を尋ねた設問（問15・複数回答）の再集計結果を以下に示す。

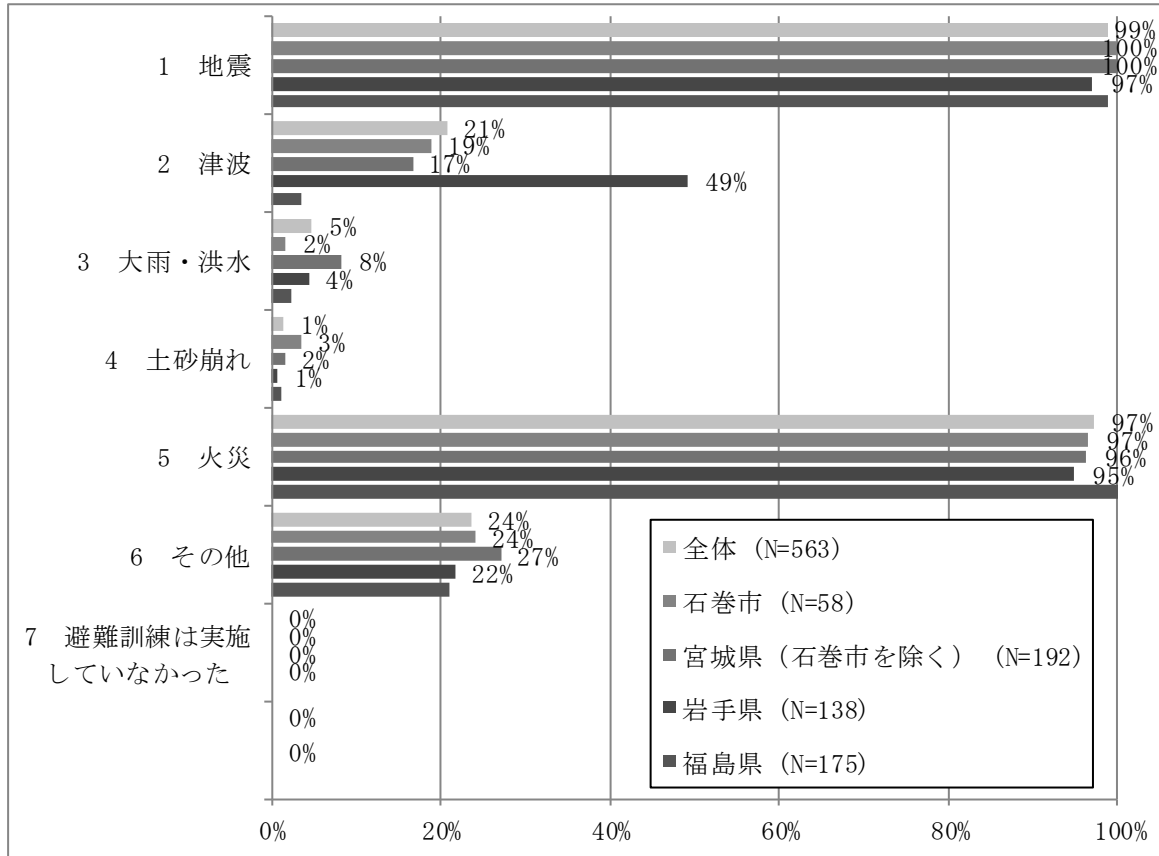
母集団Aを全体としてみると、地震、火災を想定した避難訓練はほとんどの学校で実施されているが、津波を想定した避難訓練を実施しているのは、21%の学校のみである。

これを地域別に見ると、宮城県で2割程度の学校が行われており、石巻市を見ても2割程度の学校が訓練を行っていた。また、岩手県は最も多く半数近くの学校で津波の避難訓練を行って

\* 文部科学省「平成23年度 東日本大震災における学校等の対応等に関する調査 報告書」（平成24年3月）[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/kenko/anzen/1323511.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/anzen/1323511.htm)

た。

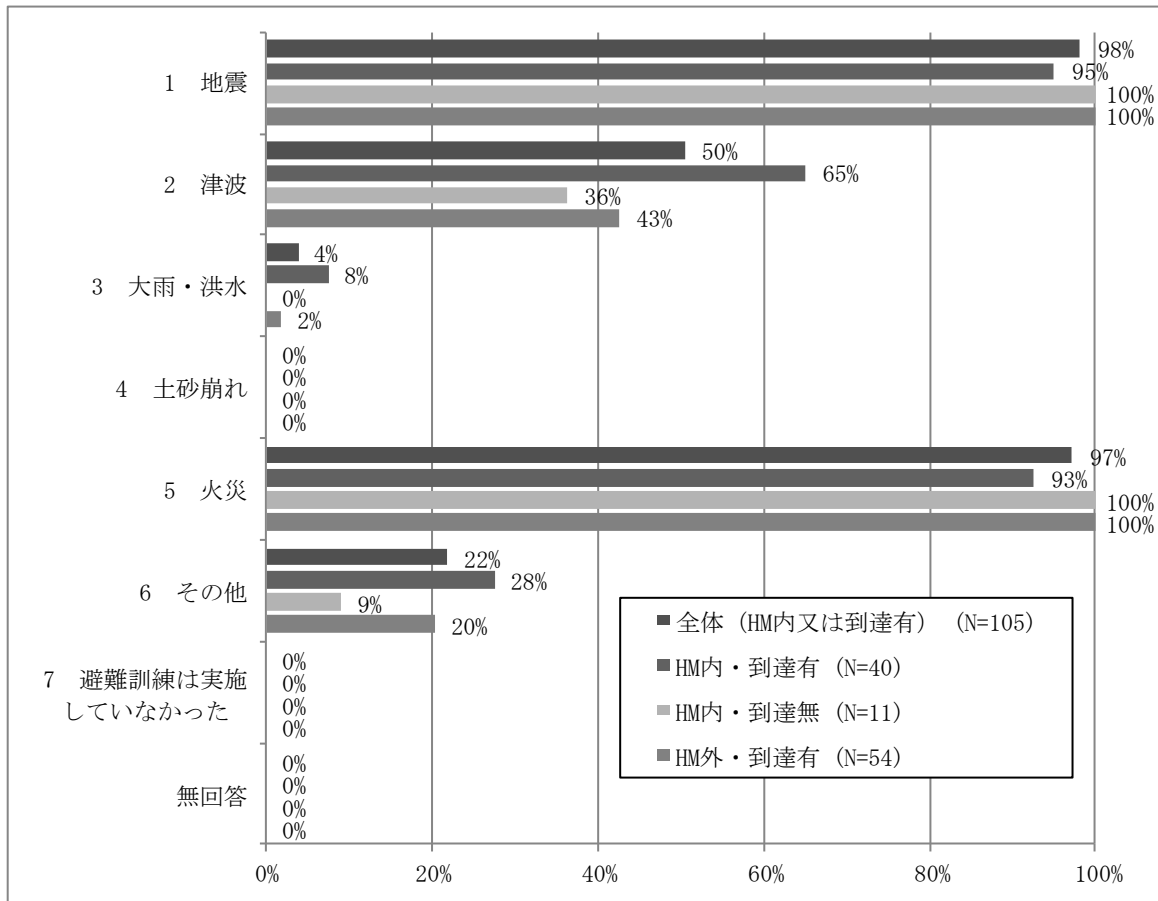
また、母集団Bを対象として、HM内と実際の津波到達状況別に、津波を想定した避難訓練の実施状況を見ると、HM内にあり実際に津波が到達した学校でも実施率は65%に過ぎない。一方で、HM外でも実際に津波が到達した学校でも、4割以上が津波を想定した避難訓練を実施していた。



#### その他の回答

- ・ 不審者の侵入・対応 (114校)
- ・ 防犯訓練 (3校)
- ・ 原子力災害 (3校)
- ・ 不審者・防犯教室 (3校)
- ・ 火事・不審者
- ・ 災害、不審者対応のための保護者への引き渡し訓練
- ・ 不審者/地域の合同防災訓練
- ・ 不審者、原子力災害対応
- ・ 不審者対応避難訓練、集団下校訓練、引き渡し訓練
- ・ 火災
- ・ 当日は、余震と避難者の対応に精一杯だった





#### その他の回答

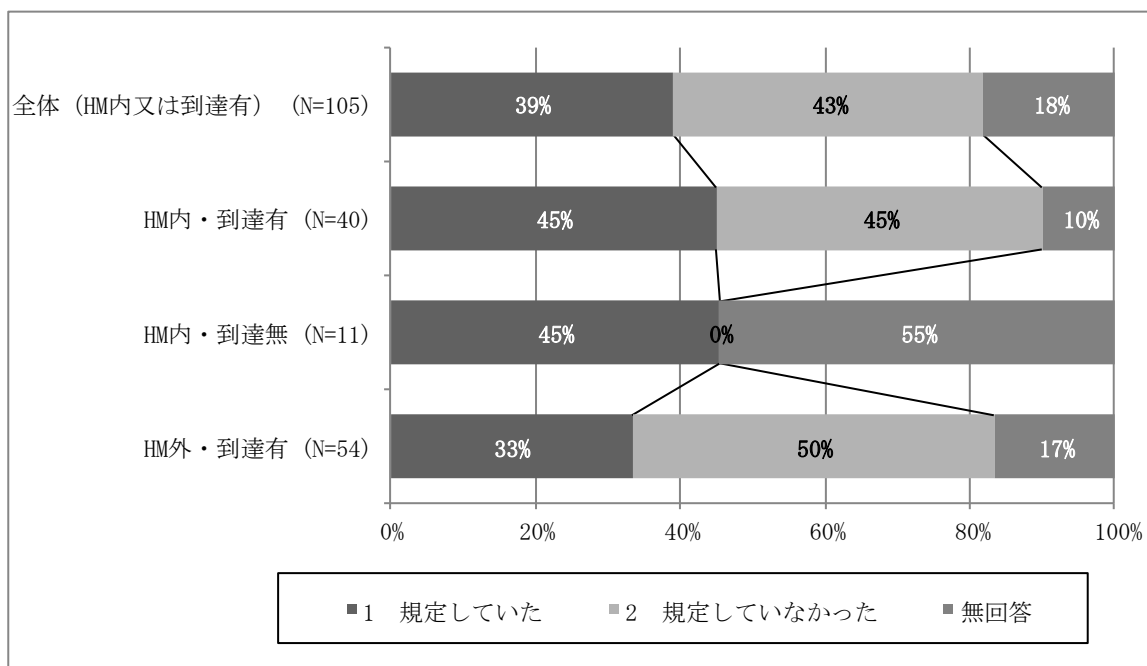
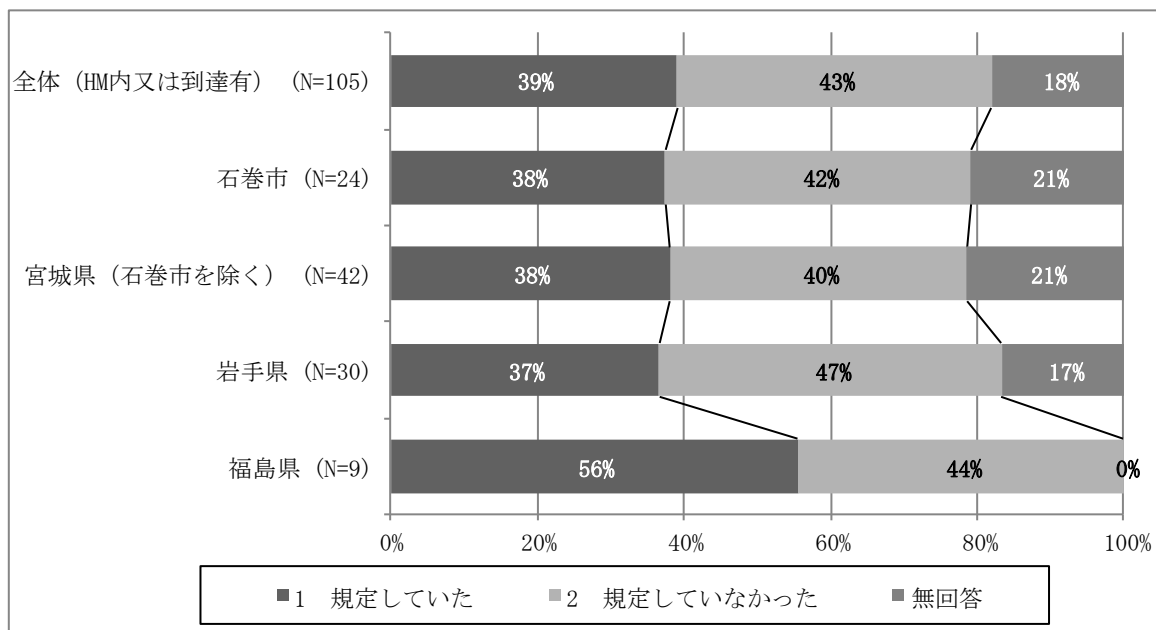
- ・ 不審者の侵入・対応（19校）
- ・ 課題想定、不審者侵入想定
- ・ 防犯訓練（2校）

### （2）危機管理マニュアルにおける津波避難の行動規定

各校の危機管理マニュアルで、津波に対する児童生徒等の避難について、その際の行動を規定していたかを尋ねる設問（問40）の再集計結果（母集団Bのみ）を以下に示す。

全体として「規定していた」という回答は約4割にとどまっており、必ずしも津波避難行動に関する事前検討が十分に進んでいなかったことがわかる。これを地域別に見ても、標本数が少ない福島県を除き、地域別に特段の傾向を見ることはできない。

また、HM内と実際の津波到達状況別に見ると、HM内に入っていた学校の方が、規定していた割合がやや高い傾向が見られるものの、それでもなお規定していなかった学校の割合の方が高い。



### (3) 当日の避難行動

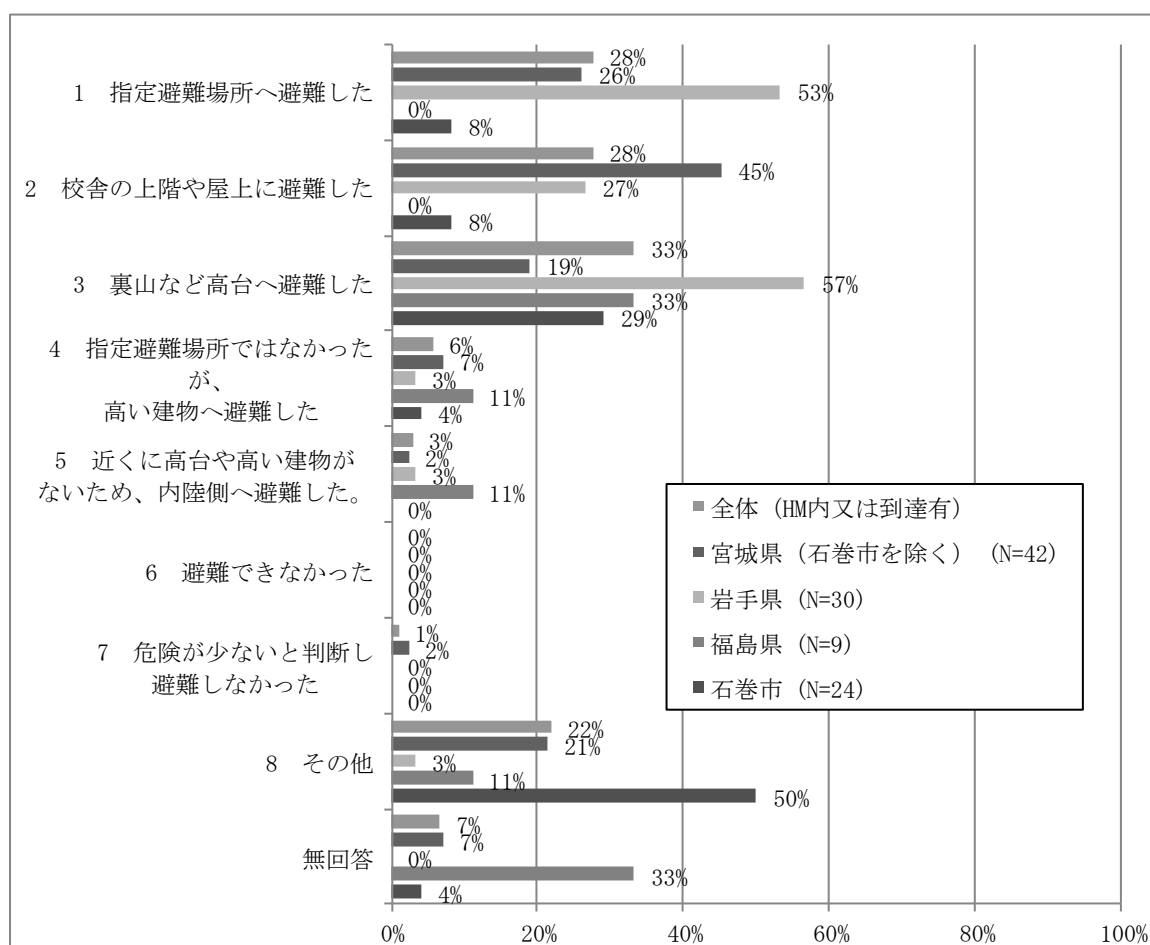
母集団Bにおいて、震災当日の避難行動を尋ねた設問（問39）を再集計した結果は、次のとおりである。なお、この設問は、ひとつの学校で複数の場所へ避難した場合を想定して複数回答可能となっている。また、「その他」の回答のうち、具体的な避難先として「校舎の2階、3

階以上に避難した」などが挙げられていることから、これを「校舎の屋上に避難した」に統合し、「校舎の上階や屋上に避難した」として集計した。

全体として、「指定避難場所」「校舎の上階や屋上」「裏山など高台」がいずれも3割前後となっている。

これを地域別に見ると、宮城県（石巻市を除く）は「校舎の上階や屋上」に避難した学校が4割以上と多い傾向にある一方、岩手県では「指定避難場所」「裏山など高台」へ避難した学校がいずれも半数を超えている。これに対して石巻市では「その他」の回答が約5割と最も多く、次いで「裏など高台へ避難した」という回答が約3割となっている。

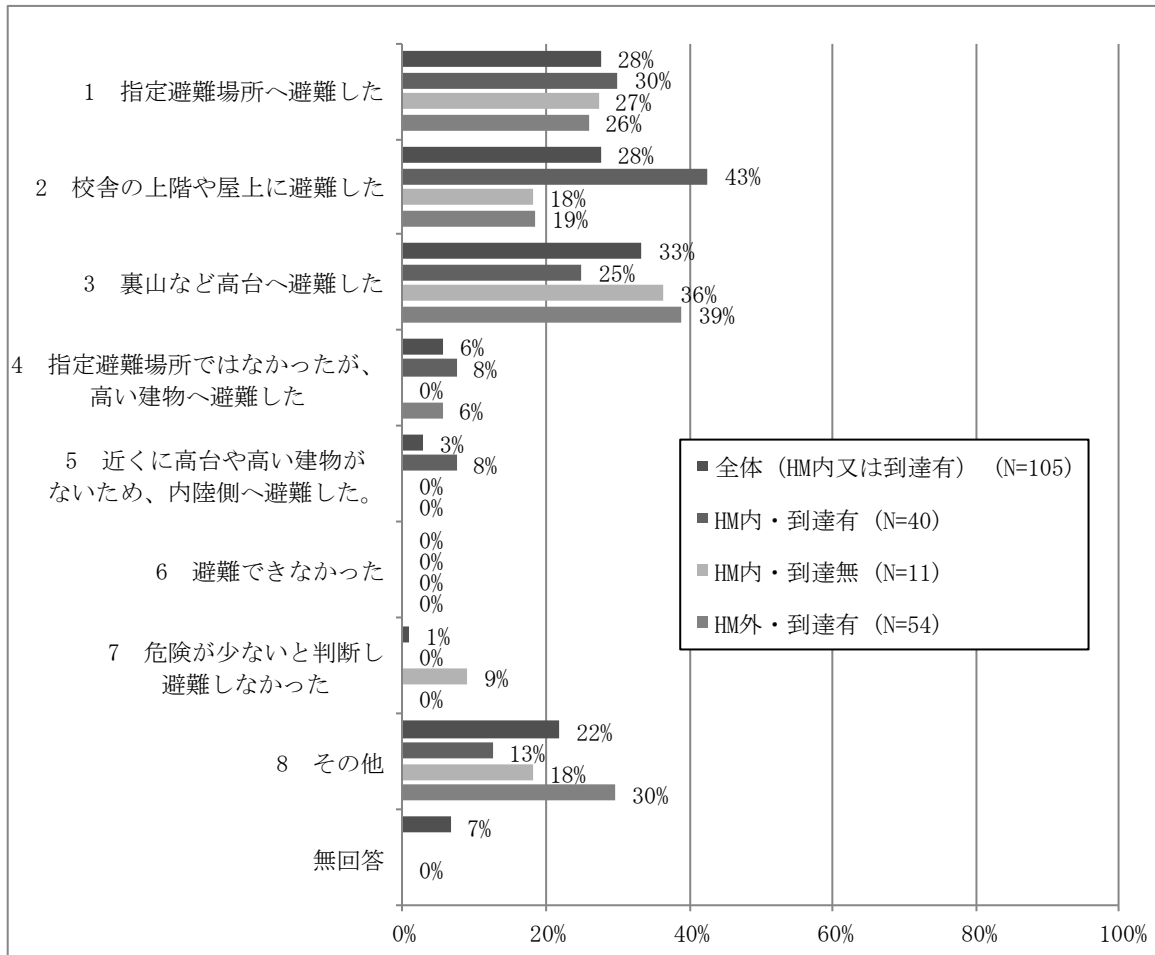
また、HM内と実際の津波到達状況別に見ると、HM内で津波が到達した学校では「校舎の上階や屋上に避難した」の回答が4割以上と最も多い。一方、HM外にあって津波が到達した学校では、「裏山など高台」という回答が約4割で最も多くなっている。



#### その他の回答

- ・ 安全なので学校に待機した

- 学校の位置が標高 5.2 m であったため、学校で待機した
- 高台の中学校へ避難した
- 本校が指定避難所であった
- 津波が来る危険はないが、地震に伴い、校庭に避難した
- 校舎西側の体育館に避難した（校舎よりも高台にある）
- 敷地が高台であるため校庭に避難
- 津波がこなかった



#### その他の回答

- 安全なので学校に待機した
- 学校の位置が標高 5.2 m であったため、学校で待機した
- 校舎西側の体育館に避難した（校舎よりも高台にある）
- 高台の中学校へ避難した
- 津波がこなかった
- 津波が来る危険はないが、地震に伴い、校庭に避難した
- 敷地が高台であるため校庭に避難
- 本校が指定避難所であった

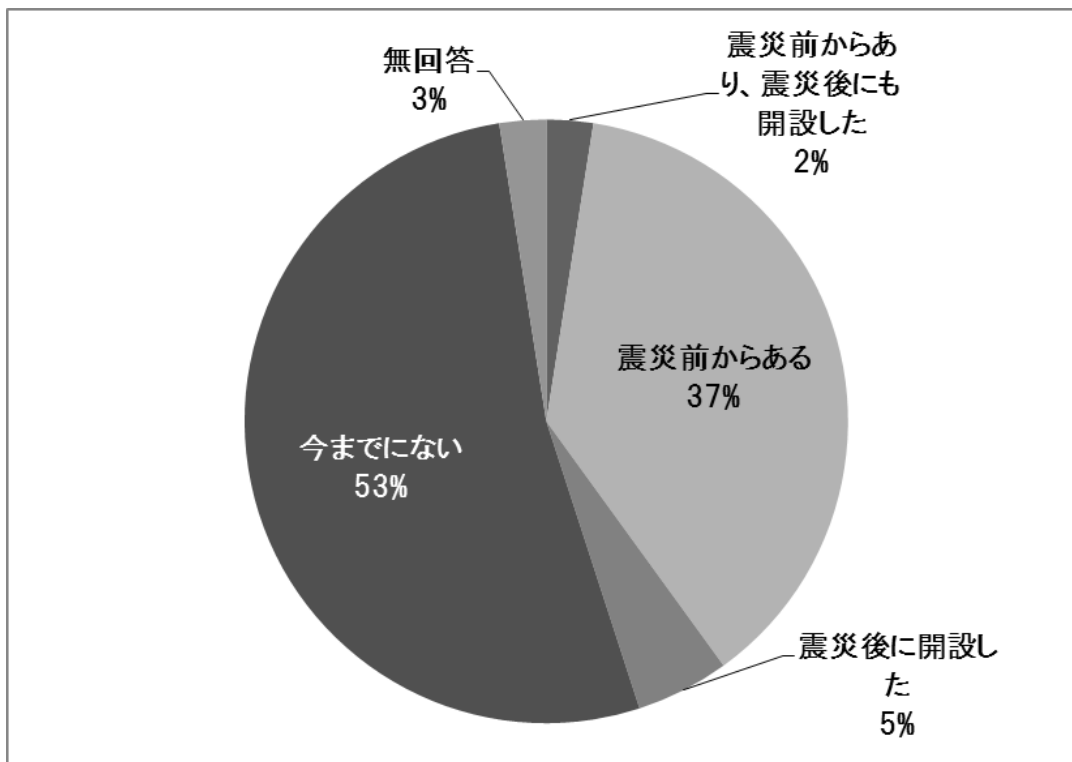
## 教員養成大学・学部における安全・防災・危機管理教育等の 実態に関する調査結果

- ◆ 調査期間：2013年10月7日（発送）～10月21日（必着）
- ◆ 調査対象組織：国立大学法人の日本教育大学協会に加盟する教員養成大学・学部の教務担当部署
- ◆ 調査対象組織数：55校
- ◆ 回収数：40校（回収率：72.7%）

初等教育教員養成課程・中等教育教員養成課程・特別支援教育教員養成課程の教育課程表のうち、専門教育科目以外の科目（基礎的教育科目・教養教育科目・その他の科目）の中で、児童生徒の安全・防災・危機管理等に関連する内容について、部分的にでも扱っている講義はありますか。以下、その関連の問いにお答え下さい。

Q1 そうした科目がありますか。（1つ選んで○印）

1. 震災前からある
2. 震災後に開設した
3. 今までにない

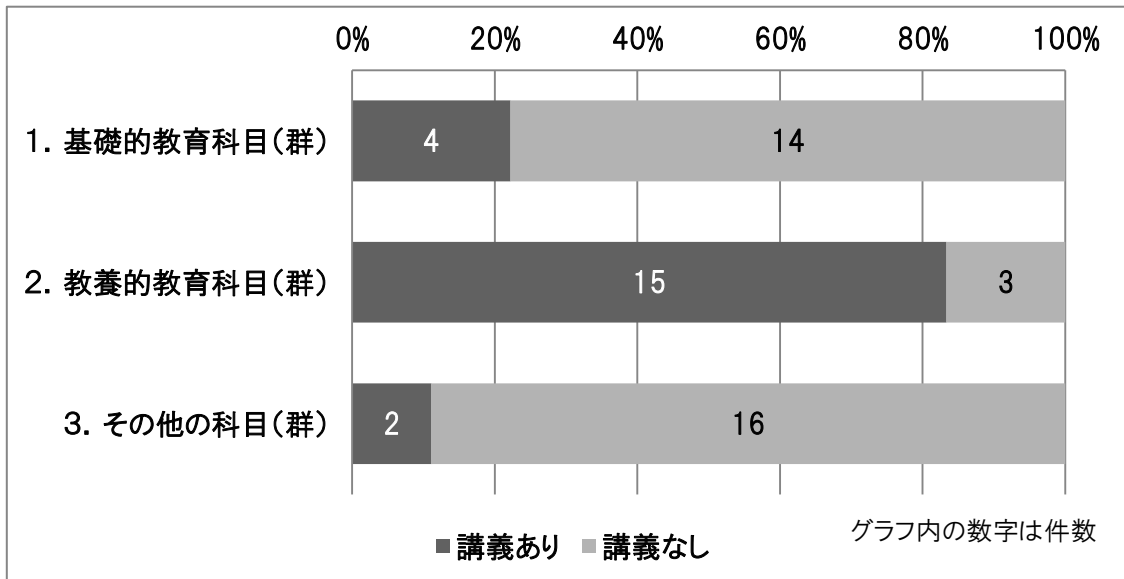


以下の問（Q1-1～1-4）は、Q1で1～2を選んだ方に伺います。\*

**Q1-1** それはどういう科目（群）の中ですか。（複数選択可）

また、扱っている授業科目名を合わせてお書きください。（複数ある場合はすべて）

1. 基礎的教育科目（群）〔授業科目名： \_\_\_\_\_〕
2. 教養的教育科目（群）〔授業科目名： \_\_\_\_\_〕
3. その他の科目（群）〔科目（群）名： \_\_\_\_\_〕  
〔授業科目名： \_\_\_\_\_〕



■基礎教育科目（群）の授業科目名（4大学の事例）

- 「学校安全」
- 「法律学特論及び法律学演習」
- 「健康・安全・食の教育入門」
- 「環境・防災教育」

■教養的教育科目（群）の授業科目名（15大学の事例）

- 「ボランティアとNPO」、「学校の安全と環境」
- 「科学・技術と人間展開1」 ※防災と科学、現代的課題、自然災害と防災・減災の科学
- 「学校危機と心のケア」
- 「環境問題と科学・技術」
- 「〇〇（県）の研究」
- 「教養ゼミナール—火山と災害について考える」（防災学基礎Ⅰ、自然環境と資源ⅠA—地球環境と化学元素—）
- 「原子力施設と地域社会」、「震災・原発事故と地域社会」
- 「現代社会論—社会の基盤—」（日本史・現代史、ニュースで見る現代社会、教育論、現代社会問題と教育、教養の環境学、自然災害と生活、交通安全の科学）※これらは特に児童・生徒に限定したものではない。
- 「子ども・地域と防災（防犯）教育」

\* Q1で1～2を選択したのは18校であった。

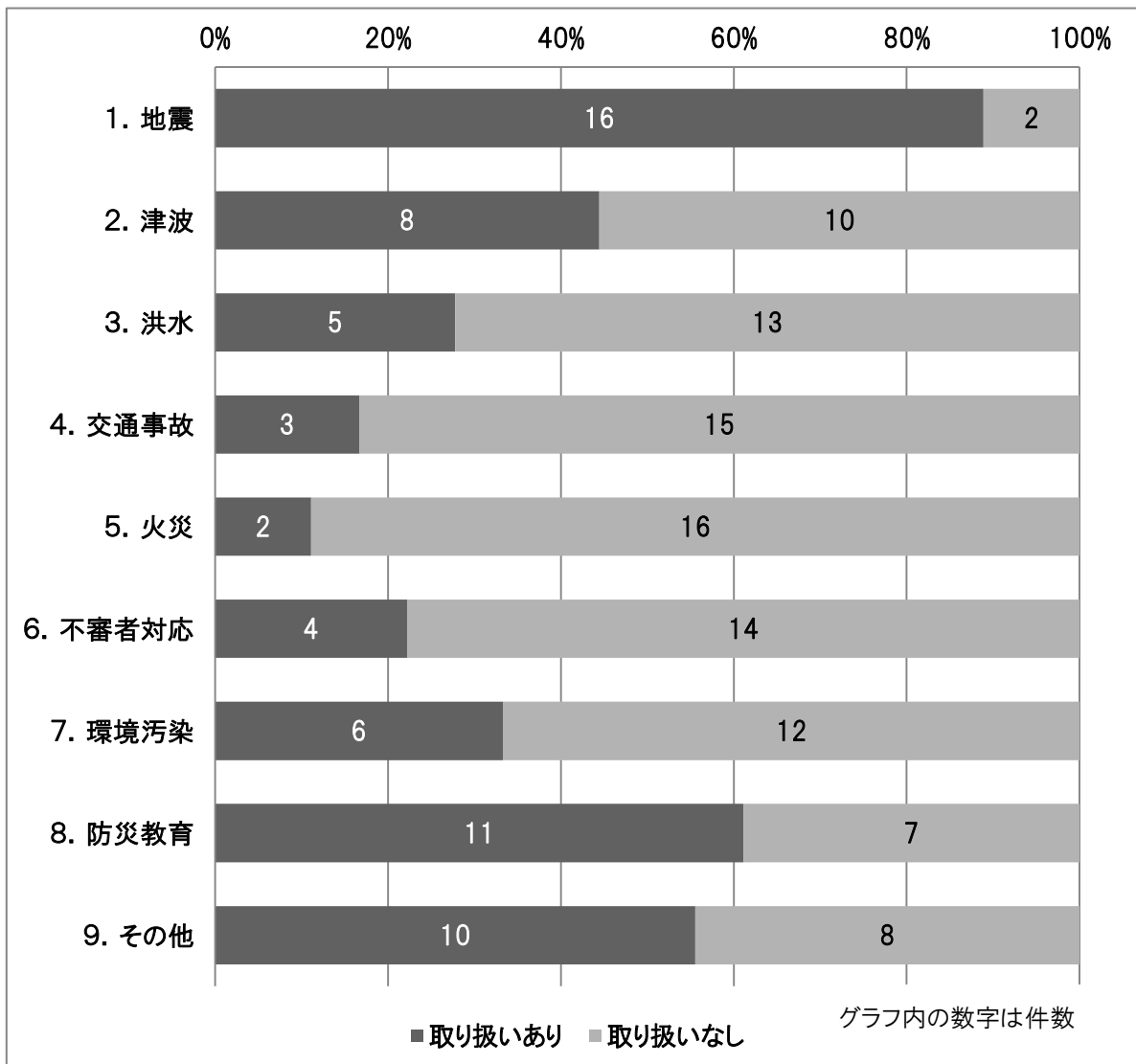
- 震災前：新入生セミナーでの「地震防災」、震災後：「災害時におけるリスク危機マネジメント」
- 「大地の災害」、「災害を生きる」、「地震の災害」
- 「地形学入門」
- 「都市防災対策と防災教育」、「学校安全」、「子どものための安全安心ボランティア」
- 「〇〇（県）の教育」、「環境問題と健康」
- 「災害と安全」、「地震と防災」

■その他の科目（群）名および授業科目名（2大学の事例）

- 発展科目：「スポーツと教育」
- 教科または教職に関する科目：「学校教育危機管理論」
- 現代的課題科目群：「持続可能な社会 a」

Q1-2 上記の授業科目のなかでは、どのような安全・防災・危機管理に関することが扱われていますか。シラバスを見て回答してください。（複数選択可）

- 地震
- 津波
- 洪水
- 交通事故
- 火災
- 不審者対応
- 環境汚染
- 防災教育
- その他〔具体的に： \_\_\_\_\_〕



## ■その他の記載(10大学の事例)

- シラバス上、1～8 は明記されていないが、学校安全・防災・危機管理についての授業を開講している。
- 火山噴火による災害、防災教育
- 原子力事故
- 心のケア
- 体育行事や運動部活動の安全管理
- 土砂災害、ボランティア活動
- 被害者支援
- 避難所運営、災害倫理、災害医療
- ○○県の阪神淡路大震災以降の防災教育方針についての歴史的な理解
- 学校における危機管理活動

**Q1-3** 上記の授業科目のうち、東日本大震災後に開設されたものがありましたら、授業科目名と開設の経緯を簡単にお書きください。(複数ある場合はすべて)

### (3大学の事例)

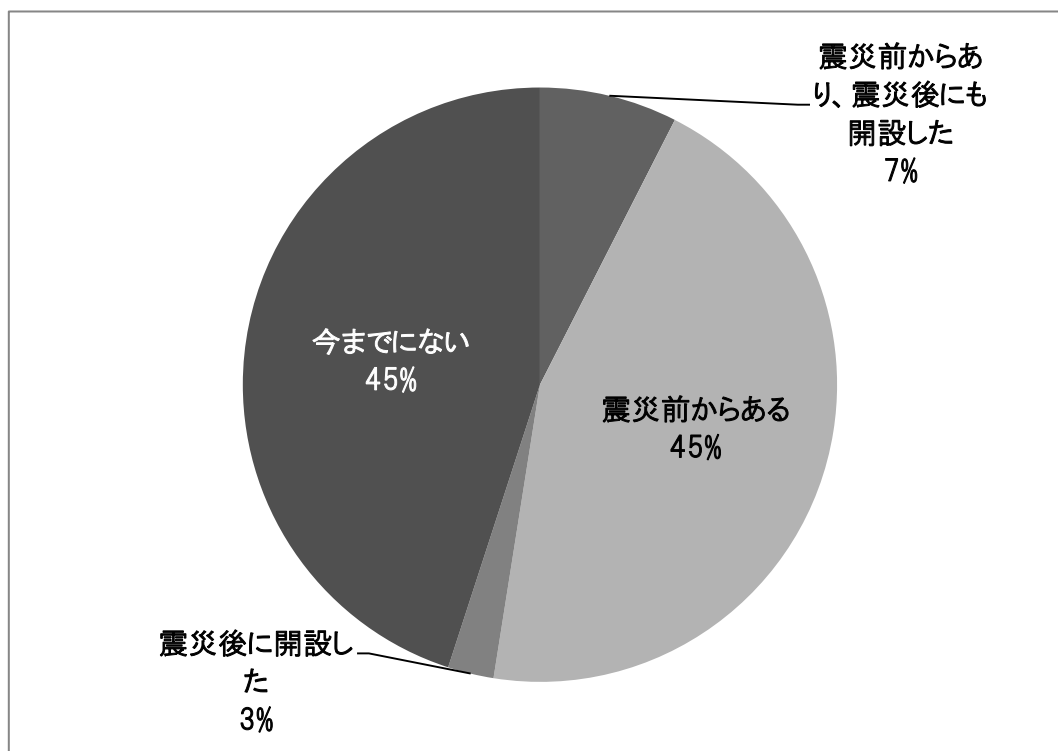
- 「環境・防災教育」：従来必修科目であった「環境教育概論」を廃止し、環境教育と防災教育を統合した「環境・防災教育」を必修として新設した。本学、基礎教育科目「教員となるための基礎を築く科目」として、今その必要性・緊急性が強く求められていることから必修科目とした。
- 「災害時におけるリスク危機マネジメント」：○○大学防災総合センターが、全学教育科目の学際科目として、防災に関する知識とともにスキルを高めるために開設
- 「都市防災対策と防災教育」、「学校安全」、「子どものための安全安心ボランティア」：教育科目の内容充実と学生の選択肢を拡大する観点から開設



初等教育教員養成課程の専門教育科目（教職専門科目）の中で、**児童の安全や防災・危機管理等に関する内容**について、部分的にでも扱っている講義はありますか。以下、その関連の問いにお答え下さい。

**Q 2** 教職専門科目の中に、関連する科目がありますか。（1つ選んで○印）

1. 震災前からある      2. 震災後に開設した      3. 今までにない



**Q 2-1** （Q 2 で 1～2 を選んだ方に伺います）

- 1) その授業科目名および主な授業内容について、シラバスを参考に、キーワードをあげて、簡単に説明して下さい。（複数ある場合はすべて）

(22 大学の事例)

- 「家政学概説」※震災後に開講：災害時の食
- 「学校安全教育」：学校安全管理、防災・防犯訓練、事件・事故発生時対応
- 「学校の危機管理」：学校における危機は、いじめ、校内暴力、学級崩壊、殺傷事件、自然災害、講師の不祥事等さまざまな形で、どの学校においても起こり得る可能性がある。学校の危機を未然に防ぎ、また克服することは、教師の重要な使命である。ここでは、教育活動における危機管理、学校防災を中心に扱う。また実習を通して、危機管理（いじめなどの学校課題・防災）に強い教員をめざす。（キーワード）（1）学校運営の危機管理 （2）校外学習の危機管理 （3）自然災害の危機管理 （4）不審者対応 （5）危機対応と教師の役割
- 「生徒指導・進路指導の理論と方法」：（1）生徒指導の意義と原理 （2）教育課程と生徒指導 （3）

<sup>1</sup> Q2 で 1～2 を選択したのは 2 2 校であった。

児童・生徒理解（４）生徒指導体制（５）教育相談（６）生徒指導における関係機関や地域・家庭との連携（７）キャリア教育（８）キャリア教育における関係機関や地域・家庭との連携等 ※生徒指導の内容に安全指導を含む

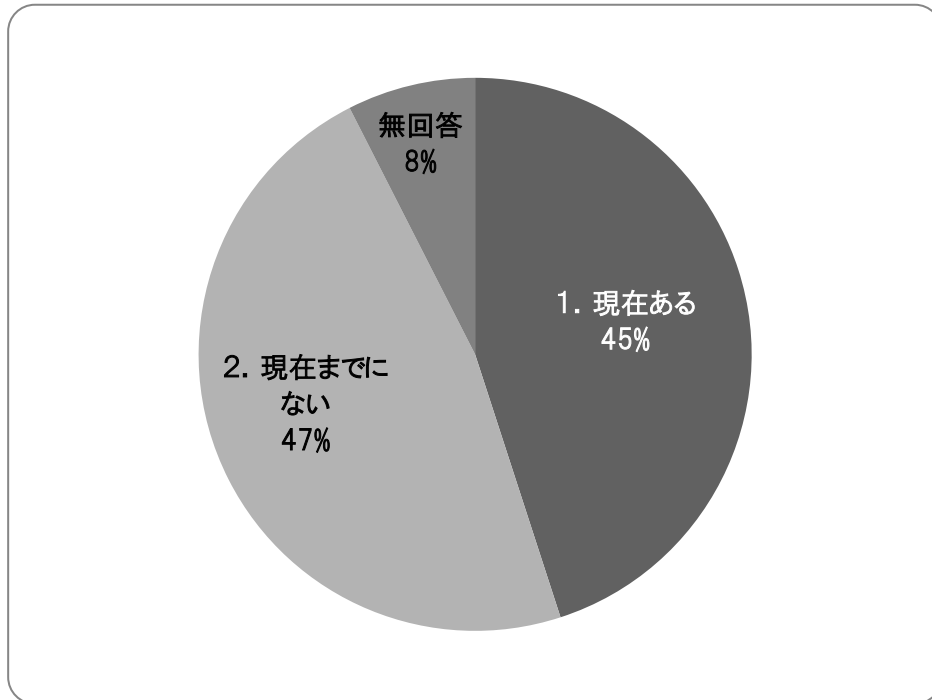
- 「教職員実践演習（小学校）」※震災後に開講：15回の授業のうち1回を「学校の安全管理」をテーマに行い、実践講話を聴講  
「教職教養課題特講Ⅱ」：少年問題についての知識・理解を深めるための授業。〇〇県警からも数回講師を派遣してもらい講話していただいている。特に1回は「学校における不審者対策に向けて」をテーマに行っている。
- 「教職実践実習」：安全、健康、危機管理に関する講話（外部講師）及びDVDを用いたグループワーク  
「学校におけるリスク管理」※震災後に開講：地震や津波のメカニズム、防災教育、リスクマネジメントの考え方、安全教育の方法、心のケア、保護者対応  
「特別活動論」：体験活動の安全、リスクマネジメントの考え方、安全教育の方法  
「学校保健Ⅱ」：児童の安全、防犯、及び地震対策について  
「学校保健演習」：地震、津波発生時の避難、誘導方法について  
「体育科教育法Ⅰ-b」：災害時の避難方法について
- 「教師の能力開発、教育経営論」：教師の資質の向上、学校の危機管理、教育制度、学校経営、学校事故と法
- 「学校と子どもの安全」：（学校安全、安全管理、安全指導、危機管理体制、危機対応、池田小学校、応急手当）学校安全や危機管理についての基礎的事項を理解する。安全学習・指導の展開を校種によりできるようになる。さらに、危機対応（リスクマネジメント）の能力について基本的な姿勢を身につける。
- 「初等理科教育法」：理科教育の目的のひとつとして、防災にかかわること。理科指導における安全対策として、実験中に地震が発生したときの対応について。
- 「教職デザイン概論」：学校と安全—子どもたちが安全に過ごせる学校をめざして—  
「総合・生活科指導方B」：学校安全と生活・総合学習  
「生徒指導論」：生徒指導に関する基礎知識を身につけ、子どもの成長や安全、健康を第一に考え適切に行動できるようになる。  
「総合的な学習の基礎」：総合的な学習の時間を推進するために必要な危機管理
- 「理科教育法（初等）」：放射能の基礎知識、危機管理について  
「家庭教育法（初等）」：使用テキスト（東日本大震災後の避難所における缶詰や乾物を用いた工夫を例示し、管理の重要性を記述）
- 「教育行政特講」：震災時学校対応と教育行政及び震災後復興と教育行政（2コマ分）
- 「特別活動」：特別活動の内容（A学級活動、B児童会活動、Cクラブ活動、D学校行事）のうち、学級活動の指導法を中心に、アイスブレーキングや話し合いのアクティビティを体験的に学び、学級の人間関係づくりとコミュニケーションを促すための指導を身につける。また学級での子どものトラブルにどう対応するか、事例検討を通じて学ぶ。  
「保育内容（健康）」：幼稚園教育要領における「健康」の位置付け、ねらいと内容について講義し、教師の役割を考察する。また、乳幼児にとっての遊びの意義、安全の指導についても講義し、身体的側面、運動的側面、精神的側面の発達について理解することで、幼児期により適切な指導（かかわり）ができるようになることを目指す。  
「小学校家庭科教育法」：児童が直面する生活課題を個人や家族、地域・社会との多様な関係性の中で捉えなおし、それらの諸課題について家庭科の授業でどう扱うかについて考察する。
- 「教育実習研究」：「実験室での安全対策」で安全指針・危険予知・危機管理について学ぶ。その中で、校外での小学生の死亡事故例を紹介し、学校長・担当教員の判断や対応の方法について考える。  
「〇〇（県）の復興教育」：防災教育・復興教育の基礎的な理論を学ぶ。学校現場での震災時の指導及び対応の実態を知る。被災地・学校訪問の実習を通して復興教育・防災教育の実際を知る。
- 「教職入門」：教職、教師、教育専門職、対人援助活動、教育学
- 「教育の原理」：学校での事故防止について扱っている。  
「教育現場と法」：児童生徒の安全（学校保健安全、学校事故と児童虐待）について、法との関連を通して扱っている。
- 「教育経営・法規」：教育法規、学校保健・学校安全、学校経営
- 「理科教育学概論Ⅰ」：小学校教員として理科を担当する際に必要な教授原理教育課程等を開設する。野外における安全指導を含む。（理科教育、野外の安全指導）

- 専門科目「学校保健Ⅱ」：学校における保健・安全（学校保健）および小児保健について概説する。（喫煙、飲酒・薬物乱用、不慮の事故なども取り上げる。）  
「学校保健Ⅲ」（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）：学校や社会生活で遭遇する健康問題について取り上げ、健康障害に取り組むにあたっての基本的な考え方を学ぶとともに、健康管理、学校安全に携わる立場としての態度を身につける。
- 「幼児教育の方法」：この授業では、指導の背景にある保育観や子どもの発達との関連について追及するとともに、乳幼児の生活や遊びを通しての保育方法を具体的・実践的に学ぶことを目的としている。その一環として、園生活での健康と安全について取り扱う。
- 「教室環境整備」：児童・生徒の健康を保持増進し、安全を確保し、学習能率の向上を図るためには、健康的で安全かつ快適な学校環境を作り上げることが必要である。そのための学校環境衛生活動および安全管理は、学校経営における重要な役割を担っている。
- （無回答）

中等教育教員養成課程の専門教育科目（教職専門科目と教科専門科目）の中で、生徒の安全や防災・危機管理等に関する内容について、部分的にでも扱っている講義はありますか。以下、その関連の問いにお答え下さい。

Q 3 教職専門科目の中に、関連する授業科目がありますか。（1つ選んで○印）

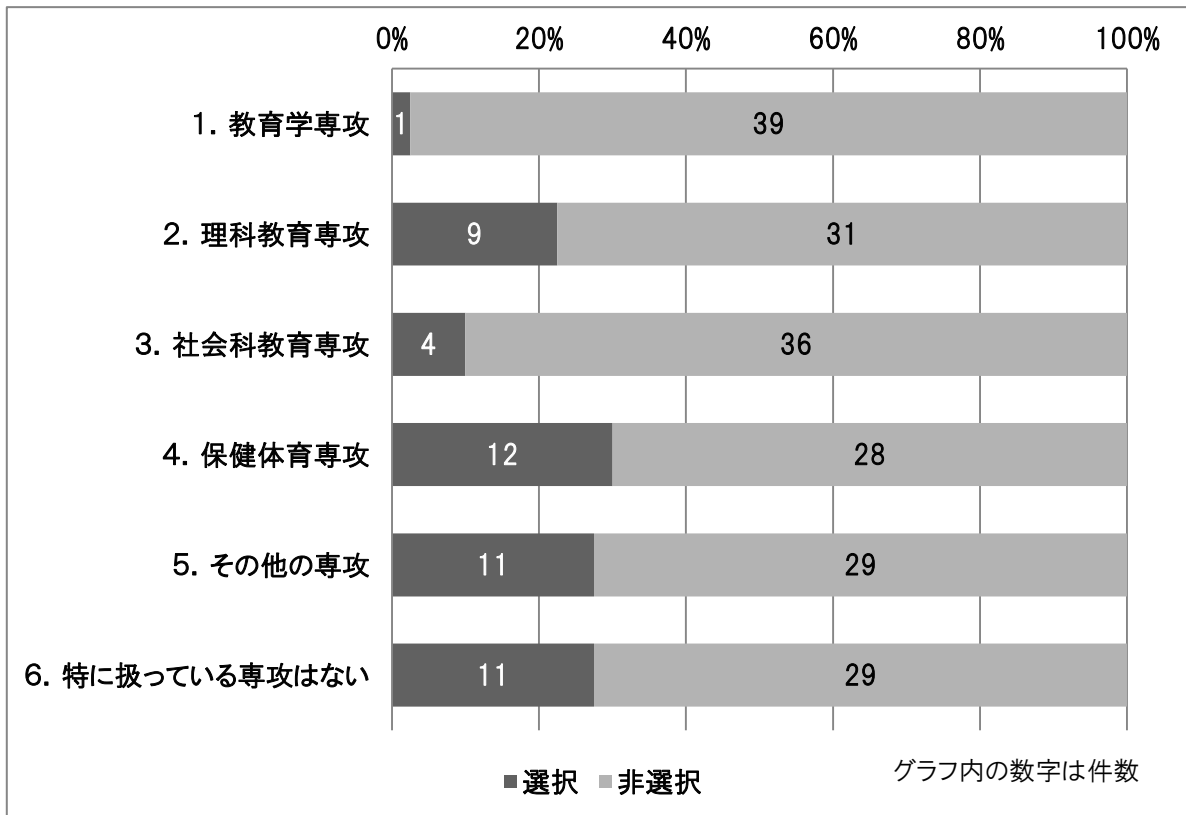
1. 現在ある〔授業科目名：\_\_\_\_\_〕
2. 現在までにない



■「現在ある」の具体的な授業科目名(18大学の事例)

- 「特別活動」
- 「教育における危機管理」、「自然災害と防災教育」H26年度開講予定
- 「〇〇（県）の復興教育」
- 「学校安全教育」
- 「学校の危機管理」
- 「教育行政特講」
- 「教育経営・法規」
- 「教育実践演習」
- 「教育の原理」、「教育現場と法」
- 「教職実践演習（中高）」、「教職教養課題特講Ⅱ」
- 「教職入門」
- 「教職論④」、「教職論⑤」
- 「生徒指導」「進路指導の理論と方法」
- 「特別活動指導法」
- 「保健科教育Ⅱ」
- 「理科教育法（中等ⅠⅡⅣ）」、「家庭科教育法（Ⅱ）」
- 「理科教育法Ⅱ」、「家庭科教育法Ⅰ」、「保健体育科教育法Ⅱ」、「技術科教育法Ⅲ」
- 「中学校・学校行事論」、「中等技術科指導法（基礎論、課程論、学習論、原理・教材・授業論、方法論、教材論）」

**Q 4** **教科専門科目の中で、関連する内容を扱っている専攻はありますか。**(複数回答可)  
 もしあれば、扱っている授業科目名を合わせてお書きください。(複数ある場合はすべて)



■ 1. 教育学専攻の授業科目名 (1 大学の事例)

- 「初等教育実践基礎Ⅰ」

■ 2. 理科教育専攻の授業科目名 (9 大学の事例)

- 「基礎地学Ⅰ・Ⅱ」、「地学実験」、「地学野外実習」
- 「化学実験Ⅰ・Ⅱ」、「環境化学」
- 「自然科学のひろがり」
- 「自然と災害」
- 「地学基礎実習」、「地球科学論」
- 「地学実験」、「理科教科内容指導論Ⅱ」、「自然災害学」、「地球システム」
- 「地学野外実習」
- 「防災教育論」、「地学概論A」
- 「理科教育学演習」

■ 3. 社会科教育専攻の授業科目名 (4 大学の事例)

- 「国際政治学」(児童生徒に限定せず)
- 「自然地理学」
- 「人文地理学特別演習」、「地理学演習Ⅰ」
- 「地域計画論」

#### ■ 4. 保健体育専攻の授業科目名(12 大学の事例)

- 「学校保健」(平成 26 年開講予定)
- 「学校保健Ⅰ」、「学校保健Ⅱ」、「救急法応急処置法」
- 「学校保健」
- 「学校保健」
- 「学校保健」(児童生徒に限定せず)
- 「学校保健」(小児保健・精神保健・学校安全及び救急処置を含む)
- 「学校保健」、「水泳」、「水泳授業(指導)実践実習」
- 「学校保健Ⅰ」、「学校保健演習」
- 「学校安全と危機管理」
- 「スポーツ指導論」、「水泳」、「コーチング論」、「救急処置法」
- 「体育社会学」
- 「学校保健Ⅰ」、「学校保健Ⅱ」

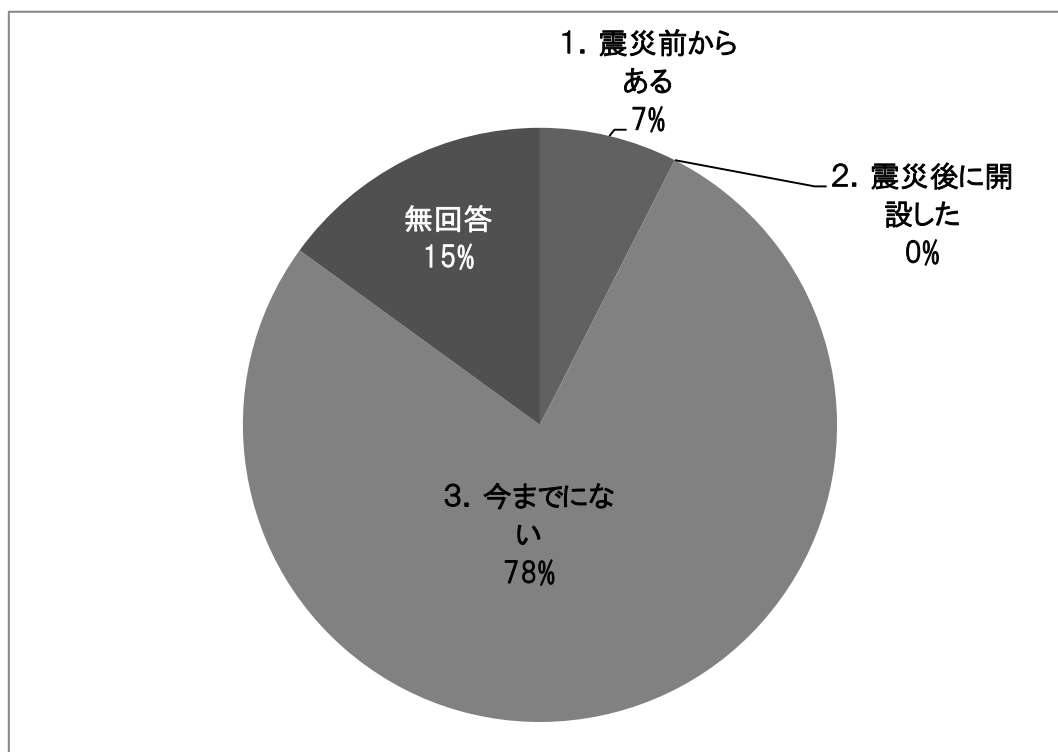
#### ■ 5. その他の専攻名および授業科目名(11 大学の事例)

- 初等教育教員養成課程(授業科目名の記載なし)
- 家政教育「住環境計画学」 ※「安全と災害防止」というテーマで開講
- 家政教育専攻「住環境と住生活管理」
- 家庭科「衣生活実験・演習Ⅱ」「調理学」
- 家庭科「生活経営論Ⅰ」
- 家庭科、技術科 →児童生徒に限定せず。家庭科:「家庭科概論」、技術科:「技術力学」
- 家庭科教育専攻「家庭の経営」
- 家庭科専攻「住居学Ⅰ」
- 家庭専攻「住環境論」
- 健康教育コース「養護活動論Ⅰ」
- 教育実践学専修「教育環境整備」

**特別支援教育教員養成課程の専門教育科目の中で、児童生徒の安全や防災・危機管理等に関する内容**について、部分的にでも扱っている講義はありますか。以下、その関連の問いにお答え下さい。

**Q 5** **専門教育科目**の中に、関連する科目がありますか。(1つ選んで○印)

1. 震災前からある      2. 震災後に開設した      3. 今までにない



**Q 5-1** (Q 5で1~2を選んだ方に伺います) **その授業科目名および主な授業内容について、シラバスを参考に、キーワードをあげて、簡単に説明して下さい。**(複数ある場合はすべて)

### (3 大学の事例)

- 「知的障害教育課程論、知的障害教育指導法」：安全に活動できる状況づくりについて学ぶ。  
「知的障害教育授業論」：安全に活動できる教材・教育等について学ぶ。
- 「学校安全教育」：学校安全管理、防災・防犯訓練、事件・事故発生時対応
- 「学校の危機管理」：学校における危機は、いじめ、校内暴力、学級崩壊、殺傷事件、自然災害、講師の不祥事等さまざまな形で、どの学校においても起こり得る可能性がある。学校の危機を未然に防ぎ、また克服することは、教師の重要な使命である。ここでは、教育活動における危機管理、学校防災を中心に扱う。また実習を通して、危機管理(いじめなどの学校課題・防災)に強い教員をめざす。

今回の東日本大震災と関わって、また最近の児童生徒の命に関わる事故や事件と関わって、教員養成教育の中でのカリキュラムや教育の見直し等の議論や試みが大学内にありましたら、その点について自由にご記入願います。

Q 6 東日本大震災と関わって、その後に教員を育てる大学（学部）として、地震や津波に関する何らかの働きかけを、学生に行う必要が話し合われたり、試みをされていることがありますか。あればお書き下さい。

- 回答は省略

Q 7 その他の自然災害及び最近生じている児童生徒の命に関わる問題について、話し合われたり、試みをされていることがありますか。あればお書きください。

- 回答は省略



## 収集資料一覧

本資料一覧は、当委員会の検証のため、関係者・関係機関のご協力を得て収集した資料を一覧としたものです。

これら資料は、「委員会における情報の取扱規程」に基づき、当委員会の検証作業のみに使用します。

石巻市教育委員会提供資料

No	件名
A-001	東日本大震災に係る大川小学校事故報告並びに聞き取り調査記録
A-002	東日本大震災に係る不明死亡児童生徒について※発議は写し
A-003	東日本大震災による大川小学校児童及び教職員の被災事故について（報告）
A-004	〇〇先生への質問事項について（依頼）
A-005	電話（口頭）受付票（大川小学校 〇〇教諭の面会希望について）
A-006	Re：石巻市教育委員会の〇〇です。
A-007	3・11に関する聞き取り調査の説明会について（ご案内）
A-008	電話（口頭）受付票（大川小学校行方不明児童捜索に関して他）
A-009	電話（口頭）受付票（1月22日の説明会について他）
A-010	石巻市立大川小学校「ご遺族への説明会」の取材について（依頼）
A-011	1月22日開催の大川小学校遺族に対する説明会に関する申し入れ書の受理について
A-012	電話受付票 大川小不明児童及び教諭捜索に当たってのロボット調査について
A-013	大川小学校「3・11震災」に関する追加聞き取り記録
A-014	3・11に関する聞き取り調査の説明会の開催について
A-015	東日本大震災に関する聞き取り調査の説明会について（ご案内）
A-016	1月22日開催の大川小学校遺族に対する説明会に関する通知の受理について
A-017	電話（口頭）受付票（大川小について）
A-018	電話受付票（1月22日の大川小遺族への説明会の報道に関して）
A-019	電話受付票（1月22日の大川小遺族への説明会の報道に関して）
A-020	電話受付票（大川小学校のことについて）
A-021	大川小学校教職員のご遺族様への3.11に関する聞き取り調査の説明会の開催について
A-022	電話受付票（メール 大川小不明児童及び教諭捜索に当たってのロボット調査について②）
A-023	3・11に関する聞き取り調査の説明会の開催について（1月22日説明会欠席者向け）
A-024	復命書（大川地区行方不明者捜索会議（富士川の捜索））
A-025	電話受付票（1月22日の大川小遺族への説明会に関する報道について）
A-026	電話（口頭）受付票（捜索について）
A-027	電話受付票（大川小学校のことについて）
A-028	1月22日開催の大川小学校遺族に対する説明会の議事録について
A-029	復命書（河北総合支所災害対策会議）
A-030	市政へのご意見・ご提言
A-031	平成24年1月22日開催大川小学校遺族説明会の議事録について（送付）
A-032	電話受付票（今後の話合いについて他）
A-033	電話受付票（合同捜索のことについて）
A-034	電話（口頭）受付票（大川小校地へ中継車を入れることについて）
A-035	東日本大震災に関する聞き取り調査の説明会後の話合いについて（ご案内）
A-036	〇〇大川小学校長聞き取り記録について
A-037	2月4日開催の大川小学校教職員遺族説明会の議事録について
A-038	大川小学校遺族との話合いについて
A-039	1月22日開催の大川小学校遺族説明会後の記者会見記録について
A-040	東日本大震災に関する聞き取り調査の説明会議事録について（送付）
A-041	大川小学校ご遺族との話合いについての記者クラブへの投げ込みについて
A-042	市政へのご意見・ご提言
A-043	市政へのご意見・ご提言（はがき）
A-044	電話（口頭）受付票（大川小遺族と県警本部長との面会について）
A-045	松山観光スクールバス運転手再開き取りの結果
A-046	2月2日開催の大川小学校遺族説明会の議事録について（1月22日開催の説明会欠席者対象）
A-047	市政へのご意見・ご提言
A-048	東日本大震災による大川小学校児童及び教職員の被災事故について（第2報）
A-049	上記No.48添付資料1）
A-050	上記No.48添付資料2）
A-051	上記No.48添付資料3）
A-052	上記No.48添付資料4）
A-053	上記No.48添付資料5）
A-054	3月18日開催の大川小学校遺族との話合いの議事録について
B-001	平成24年3月18日開催の大川小学校遺族会説明会議事録の送付について
B-002	平成24年3月18日開催の第4回大川小学校ご遺族への説明会報道記者会見について
B-003	大川小学校遺族との話合いのための準備会の概要について（第1回・平成24年4月6日）
B-004	Re：ロボット調査に係る訪問日程について
B-005	Re：ロボット調査に係る訪問日程について
B-006	電話対応受付票（今後の捜索の予定について）
B-007	口頭受付票（大川小に関する質問）
B-008	復命書（大川小学校児童の捜索について）
B-009	復命書（水中ロボット捜索打ち合わせ）
B-010	大川小学校遺族会全体会の開催について
B-011	大川小学校遺族との話合いのための準備会の概要について（第2回・平成24年4月17日）
B-012	大川小探査の面談希望5/31、6/1
B-013	復命書（大川小学校〇〇教諭の病状確認）
B-014	電話対応受付票（長面方面の水田捜索について）
B-015	大川小学校遺族との話合いのための準備会の概要について（第3回・平成24年5月2日）
B-016	復命書（大川小学校遺族会全体会）
B-017	電話対応受付票（大川小校舎の存続等について）

No	件名
B-018	電話対応受付票（大川小情報開示等について）
B-019	平成23年4月9日開催の大川小学校保護者説明会議事録について
B-020	Re：大川小探査の面談希望5/31、6/1
B-021	水中ロボット探査について
B-022	復命書（大川小学校不明児童の捜索について）
B-023	平成23年4月9日開催の大川小学校「保護者説明会」議事録の送付について
B-024	復命書（4月17日に雄勝湾で発見された頭蓋骨の鑑定結果についての打合せ）
B-025	電話対応受付票（被災3県調査（文科省）結果の公表について）
B-026	復命書（大川小学校不明児童の捜索について）
B-027	復命書（平成24年度みやぎの漁場再生事業についての説明会（長面浦方面））
B-028	電話対応受付票（大川小学校の事故について）
B-029	DSP災害支援プロジェクト
B-030	長面浦探査について
B-031	石巻市立大川小学校児童遺族有志への「回答書」の取材について
B-032	電話対応受付票（大川小を含めた石巻の防災について）
B-033	大川小学校児童遺族有志の「質問書」について（回答）
B-034	電話対応受付票（大川小学校について）
B-035	大川小学校児童遺族有志からの質問書に対する回答書の手渡し並びに記者会見について
B-036	大川小学校遺族との話合いのための準備会の概要について（第4回・平成24年6月12日）
B-037	石巻市立大川小学校児童遺族との話合い（概要） 平成24年6月17日（日） 20：43～23：10
B-038	復命書（大川小学校「不明者捜索についての説明会」）
B-039	東日本大震災に関する聞き取り調査の説明会後の話合いについて（ご案内）
B-040	復命書（第2回長面浦漁場復旧調整会議）
B-041	石巻市立大川小学校「御遺族との話合い」の取材について（依頼）
B-042	東日本大震災当日の大川小学校付近の状況について（話しの内容の記録）
B-043	Re：石巻市教育委員会 ○○です
B-044	復命書（重機捜索現場確認ほか）
B-045	大川小学校遺族との話合いに係る記者会見について（平成24年7月8日）
B-046	復命書（捜索用重機の支援依頼についての話合い）
B-047	Re：石巻市教育委員会 ○○です
B-048	平成24年7月8日開催の大川小学校遺族との話合いに係る記者会見議事録の送付について
B-049	復命書（○○前大川小学校長の携帯電話のデータ復元依頼）
B-050	平成24年7月8日開催の大川小学校遺族との話合いの議事録について
B-051	東日本大震災当日の聴き取りについて （平成24年8月9日）
B-052	東日本大震災当日の聴き取りについて （平成24年8月8日）
B-053	大川小学校児童遺族有志の「要望書」について
B-054	石巻市立大川小学校児童遺族有志の「要望書」について
B-055	平成24年7月8日開催の大川小学校遺族との話合い議事録の送付について
B-056	平成24年8月21日実施予定の現場確認実施計画について
B-057	聞き取り調査等に関する話合い及び第三者機関による学校防災検証事業の説明について（ご案内）
B-058	大川小学校遺族有志への対応の概要
B-059	文部科学大臣、宮城県教育長、石巻市長、石巻市教育委員会教育長等の意見交換の概要
B-060	○○氏からの質問事項に対する回答
B-061	石巻市立大川小学校現場確認の結果について
B-062	復命書（○○前大川小学校長の3月11日の足取り調査及び携帯電話のデータ復元依頼）
B-063	石巻市立大川小学校「御遺族との話合い」の取材について（依頼）
B-064	大川小学校遺族代表との話合いの概要（平成24年7月25日）
B-065	平成24年3月18日実施の大川小学校遺族との話合いについての会議録の訂正について
B-066	平成23年6月4日実施の大川小学校「第2回保護者説明会」の議事録の訂正について
B-067	石巻広域消防本部の検索救助活動
B-068	口頭受付票（公文書開示請求時の要望）
B-069	口頭受付票（釜谷地区で被災した方々との会議への出席依頼）
B-070	電話受付票（話合いの要請）
B-071	電話受付票（大川小学校浄化槽の捜索について）
B-072	報告書（大川小捜索立会い）
B-073	○○さん主催の会議への出席結果について
B-074	過去の大川小学校に関する公文書の保存年限・類目（文書分類番号）・完結年月日の訂正について
B-075	電話受付票（長面地区行方不明者捜索調整会議について）
B-076	聞き取り調査等に関する話合い及び第三者機関による学校防災検証事業の説明について（ご案内）
B-077	相談機関の案内について
B-078	会議記録簿（長面地区行方不明者捜索調整会議について）
B-079	大川小行方不明児童に係る長面地区捜索の打合せについて
B-080	打合わせ記録簿（大川小行方不明児童に係る長面地区捜索の打ち合わせ）
B-081	大川小遺族代表との話合い（平成24年9月10日）の記録
B-082	聞き取り調査等に関する話合い及び第三者機関による学校防災検証事業の説明について（延期のお知らせ）
B-083	聞き取り調査等に関する話合い及び第三者機関による学校防災検証事業の説明について（お知らせ）
B-084	平成24年8月26日開催 大川小学校遺族との話合いの議事録の供覧について
B-085	平成24年8月26日開催の大川小学校遺族との話合いの後の記者会見議事録の供覧について
B-086	平成24年8月26日開催の大川小学校遺族との話合い及び記者会見議事録の送付について

No	件名
B-087	打合わせ記録簿（大川小行方不明児童に係る長面地区搜索の打ち合わせ）
B-088	宮城県議会改革みやぎ調査視察のお知らせ
B-089	Re：面談希望について（石巻市教育委員会）
B-090	Re：面談希望について（石巻市教育委員会）
B-091	会議記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせ）
B-092	電話受付票（開示請求に関する事項）
B-093	大川小学校「3.11震災」に関する聴き取り記録（〇〇、△△夫妻）
B-094	石巻市立大川小学校「御遺族との話し合い」の取材について（依頼）
B-095	「大川小学校事故検証に関する『4者円卓会議』の開催について（ご案内）」について（送付）
B-096	協議記録簿（文部科学省担当者との協議）
B-097	復命書（大川小学校〇〇教諭の病状確認）
B-098	会議記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせについて）
B-099	「4者円卓会議（第1回）」開催に伴う取材に関するお願い
B-100	打合わせ記録簿（大川小行方不明児童に係る富士川搜索の打ち合わせ）
B-101	平成24年9月28日開催 文部科学大臣官房長、宮城県教育次長、石巻市長等の意見交換の概要
B-102	大川小学校不明児童等の搜索に関する関係者会議について（依頼）
B-103	大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」配布資料の送付について
B-104	報告書（遺体搜索業務現場確認）
B-105	会議記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせについて）
B-106	会議記録簿（大川小学校不明児童の搜索に関する関係者会議）
B-107	会議記録簿（長面地区行方不明者一斉搜索会議について）
B-108	平成24年11月3日開催の大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」当日配布資料の供覧に
B-109	大川小学校不明児童等の搜索に関する関係者会議（第2回）について（依頼）
B-110	これまでの経過と第三者機関による検証事業についての説明会について（ご案内）
B-110-1	上記資料(その1)
B-110-2	上記資料(その2)
B-110-3	上記資料(その3)
B-110-4	上記資料(その4)
B-110-5	上記資料(その5)
B-110-6	上記資料(その6)
B-110-7	上記資料(その7)
B-111	大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」（第2回）の開催について
B-112	口頭受付票（情報公開に関する事項）
B-113	会議記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせについて）
B-114	平成24年10月28日開催の大川小学校遺族との話し合い後の記者会見議事録の供覧について
B-115	〇〇からの聴き取り記録
B-116	大川小行方不明児童に係る搜索の打ち合わせについて
B-117	平成24年10月28日開催 大川小学校遺族との話し合いの議事録の供覧について
B-118	会議記録簿（大川小学校不明児童等の搜索に関する関係者会議（第2回））
B-119	会議記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせについて）
B-120	大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」（第2回）開催に伴う取材に関するお願い
B-121	平成24年10月28日開催の大川小学校遺族との話し合い議事録の送付について
B-122	大川小学校教職員遺族説明会（平成24年11月17日開催）の資料について
B-123	平成24年11月25日開催の大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」（第2回）配付資料等の送付について
B-124	平成24年11月25日開催の大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」（第2回）議事録の送付について
B-125	打ち合わせ記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせ）
B-126	第三者機関による検証事業についての説明会について（ご案内）
B-127	平成24年11月25日開催の大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」当日配布資料の供覧
B-128	行方不明者の搜索に係る協力要請について（依頼）
B-129	平成24年10月22日開催 大川小学校遺族代表との話し合いの議事録の供覧について
B-130	平成24年8月10日開催 大川小学校遺族代表との話し合いの議事録の供覧について
B-131	「4者円卓会議」等の資料と議事録について（送付）
B-132	平成24年11月17日開催の大川小学校教職員遺族との話し合い議事録の供覧について
B-133	平成24年11月17日開催の大川小学校教職員遺族との話し合い議事録の送付について
B-134	会議記録簿（長面地区行方不明者搜索打ち合わせ）
B-135	大川地区ほ場整備事業代表実行委員会の開催について
B-136	口頭受付票（情報の扱いについて）
B-137	会議記録簿（大川地区ほ場整備事業代表実行委員会）
B-138	平成24年12月9日開催の大川小学校教職員遺族説明会欠席者への資料等について（送付）
B-139	会議記録簿（長面地区搜索打ち合わせ）
B-140	搜索に関する打ち合わせ（概要）
B-141	平成24年11月25日開催の大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」（第2回）記者会見議事録の供覧について
B-142	大川小学校教職員遺族説明会（平成24年12月9日開催）の資料について
B-143	Re：議会資料の差替えについて（石巻市教委）
B-144	電話受付表（遺体搜索関係）
B-145	Re：面談のお願いについて（石巻市教育委員会）
B-146	会議記録簿（長面地区搜索打ち合わせ）
B-147	平成24年12月9日開催の大川小学校教職員遺族との話し合い議事録の供覧について
B-148	平成24年12月9日開催の大川小学校教職員遺族との話し合い議事録の送付について

No	件名
B-149	復命書(釜谷道路復旧市外復旧工事に係る捜索活動打合せ)
B-150	大川小学校不明児童等の捜索(富士川)に関する調整会議について(依頼)
B-151	復命書(大川小学校 ○○教諭の病状確認)
B-152	平成24年12月10日開催の大川小学校児童代表遺族との話し合い議事録の供覧について
B-153	平成24年11月3日開催の大川小学校事故検証に関する「4者円卓会議」記者会見議事録の供覧
B-154	会議記録簿(長面地区捜索打合せ)
B-155	会議記録簿(大川小学校不明児童等の捜索(富士川)に関する調整会議)
B-156	打合わせ記録簿(大川・長面地区捜索作業現場確認)
B-157	大川小捜索関連:H25.1.7から排水作業を開始
B-158	打合わせ記録簿(大川・長面地区捜索作業現場確認)
B-159	口頭受付票(情報開示等について)
B-160	打合わせ記録簿(大川・長面地区捜索作業現場確認)1/18
B-161	打合わせ記録簿(大川・長面地区捜索作業現場確認)1/21
B-162	報告書(大川小学校ご遺族 ○○さん宅訪問結果)
B-163	打合わせ記録簿(富士川捜索作業現場確認)
B-164	打合わせ記録簿(富士川捜索作業現場確認)
B-165	電話受付票(話し合いの継続等について)
B-166	打合わせ記録簿(大川・長面地区捜索作業現場確認)
B-167	平成23年6月4日開催 大川小学校「第2回保護者説明会」の議事録の供覧及びご遺族への送付
B-168	大川小捜索関連:H25.1.21現在富士川水位状況
B-169	会議記録簿(大川小学校不明児童等の捜索(富士川)に関する業者との調整会議並びに現地確認)
B-170	富士川の捜索に関する不明児童遺族との打合せについて
B-171	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者捜索打合せについて)
B-172	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者捜索打合せについて)
B-173	会議記録簿(第1回大川小学校事故検証委員会)
B-174	打合わせ記録簿(富士川捜索作業現場確認)
B-175	打合わせ記録簿(富士川捜索作業現場確認)
B-176	大川小学校児童及び教職員の三回忌合同法要について
B-177	大川小学校不明児童等の捜索(富士川)に関する調整会議について(依頼)
B-178	復命書(業者・担当者打合せ等)
B-179	大川小学校児童及び教職員の三回忌合同法要について
B-180	打合わせ記録簿(大川・長面地区捜索作業現場確認)
B-181	口頭受付票(話し合いの継続等について)
B-182	会議記録簿(大川小学校不明児童等の捜索(富士川)に関する調整会議)
B-183	打合わせ記録簿(富士川・長面地区捜索作業現場確認)
B-184	口頭受付票(3報)(話し合いの継続について)
B-185	RE:大川小学校不明児童等の捜索(富士川)について(お知らせ)
B-186	Re:面談のお願いについて(石巻市教育委員会)
B-187	打合わせ記録簿(富士川捜索作業現場確認)
B-188	大川小学校不明児童等の捜索(富士川)について パネル展示の連絡
B-189	平成25年2月26日開催の大川小学校代表遺族との話し合い議事録の供覧について
B-190	電話受付票(大川小学校で亡くなった児童、教職員への対応等について)
B-191	石巻市教育委員会の活動状況について(お知らせ)
B-192	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者捜索打ち合わせ)
B-193	会議記録簿(第2回大川小学校事故検証委員会)
B-194	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者捜索打合せについて)
B-195	東日本大震災による大川小学校児童及び教職員の被災事故について(第3報)
C-001	大川小学校保護者説明会の流れ
C-002	大川小学校保護者有志からの要望書について
C-003	大川小学校「第2回保護者説明会」の流れ
C-004	大川小学校「第2回保護者説明会」議事録
C-005	電話受付票 大川小学校慰霊碑及び植樹場所について
C-006	第2回大川小学校保護者説明会での要望事項について
C-007	平成22年度教育計画 大川小学校(抜粋)
C-008	河北町立学校の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
C-009	事務引継書(○○ → ○○・○○)
C-010	事務引継書(○○ → ○○)
C-011	人事発令通知書並びに人事発令内訳書(過去5年分)
D-001	平成23年6月4日開催大川小学校「第2回保護者説明会」の議事録(詳細版)
D-002	平成23年6月4日開催大川小学校「第2回保護者説明会」の議事録(詳細・送付版)
E-001	平成22年度教育計画 石巻市立大川中学校(抜粋)
E-002	平成23年度教育計画 石巻市立大川中学校(抜粋)
E-003	危機管理マニュアル(抜粋)
E-004	病気休暇申請書(診断書添付) 県負担教職員の休職内心について 休職教職員の状況報告書の提出について
E-004-01	同上
E-004-02	同上
E-004-03	同上

No	件名
E-004-04	同上
E-004-05	同上
E-004-06	同上
E-004-07	同上
E-004-08	同上
E-004-09	同上
E-004-10	同上
E-004-11	同上
E-004-12	同上
E-004-13	同上
E-004-14	同上
E-004-15	同上
E-004-16	同上
E-004-17	同上
E-004-18	同上
E-007	平成24年度教育計画 大川小学校(抜粋) Ⅲ 危機管理 1 防災教育全体計画 2 防災教育 3 防災管理 4 災害安全(防災) 災害対策マニュアル
E-008	平成24年度の学校防災の取組について(通知)
E-009	学校における総合的な災害対策の整備について
E-010	平成24年度 6月補正(定例会)予算要求集計表 学校教育課(抜粋)
E-012	医療専門家による巡回相談、支援体制の整備—大川小学区重点巡回訪問について—
E-013	東日本大震災における学校(園)の対応等に関する調査(大川小学校分)
E-014	学校施設・設備被害報告
E-015	平成22年度 石巻市立小・中学校長会第6回(11月定例)役員会
E-016	10月校長会の災害対応資料
E-017	平成22年度石巻市立小・中学校教頭・中堅教員研修会について
E-018	平成24年度防災教育研修会グループ協議記録
E-019	復命書(平成24年度防災教育研修会)
E-020	平成22年度教育計画 石巻市立小・中学校(抜粋)(地震・津波対策分)【別表のとおり】
E-020-001	平成22年度教育計画 石巻市立石巻小学校(地震・津波対策分)
E-020-002	平成22年度教育計画 石巻市立住吉小学校(地震・津波対策分)
E-020-003	平成22年度教育計画 石巻市立門脇小学校(地震・津波対策分)
E-020-004	平成22年度教育計画 石巻市立湊小学校(地震・津波対策分)
E-020-005-1	平成22年度教育計画 石巻市立湊第二小学校(地震・津波対策分)
E-020-005-2	同上 平成22年度災害発生時における対応マニュアル 石巻市立湊第二小学校(地震・津波対策)
E-020-006	平成22年度教育計画 石巻市立釜小学校(地震・津波対策分)
E-020-007	平成22年度教育計画 石巻市立山下小学校(地震・津波対策分)
E-020-008-1	平成22年度教育計画 石巻市立蛇田小学校(地震・津波対策分)
E-020-008-2	同上 平成22年度危機管理の手引 石巻市立蛇田小学校(地震・津波対策分)
E-020-009	平成22年度教育計画 石巻市立荻浜小学校(地震・津波対策分)
E-020-010	平成22年度教育計画 石巻市立東浜小学校(地震・津波対策分)
E-020-011	平成22年度教育計画 石巻市立渡波小学校(地震・津波対策分)
E-020-012-1	平成22年度教育計画 石巻市立稲井小学校(地震・津波対策分)
E-020-012-2	同上 危機管理の手引き 石巻市立稲井小学校(地震・津波対策分)
E-020-013	平成22年度教育計画 石巻市立向陽小学校(地震・津波対策分)
E-020-014-1	平成22年度教育計画 石巻市立貞山小学校(地震・津波対策分)
E-020-014-2	同上 非常時・緊急事態時用 危機管理マニュアル 石巻市立貞山小学校(地震・津波対策分)
E-020-015-1	平成22年度教育計画 石巻市立開北小学校(地震・津波対策分)
E-020-015-2	同上 平成22年度危機管理マニュアル 石巻市立開北小学校(地震・津波対策分)
E-020-016-1	平成22年度教育計画 石巻市立万石浦小学校(地震・津波対策分)
E-020-016-2	同上 平成22年度危機管理の手引 石巻市立万石浦小学校(地震・津波対策分)
E-020-017	平成22年度教育計画 石巻市立大街道小学校(地震・津波対策分)
E-020-018-1	平成22年度教育計画 石巻市立中里小学校(地震・津波対策分)
E-020-018-2	同上 平成22年度 学校管理マニュアル 石巻市立中里小学校(地震・津波対策分)
E-020-019-1	平成22年度教育計画 石巻市立鹿妻小学校(地震・津波対策分)
E-020-019-2	同上 (22年度)危機管理マニュアル(災害の場合) 石巻市立鹿妻小学校(地震・津波対策)
E-020-020-1	平成22年度教育計画 石巻市立飯野川第一小学校(地震・津波対策分)
E-020-020-2	同上 危機管理マニュアル 石巻市立飯野川第一小学校(地震・津波対策分)
E-020-021-1	平成22年度教育計画 石巻市立飯野川第二小学校(地震・津波対策分)
E-020-021-2	同上 諸規定及び対応マニュアル 石巻市立飯野川第二小学校(地震・津波対策分)
E-020-022-1	平成22年度教育計画 石巻市立大谷地小学校(地震・津波対策分)
E-020-022-2	同上 平成22年度危機管理要綱 石巻市立大谷地小学校(地震・津波対策分)
E-020-023-1	平成22年度教育計画 石巻市立二俣小学校(地震・津波対策分)
E-020-023-2	同上 石巻市立二俣小学校危機管理マニュアル(地震・津波対策分)
E-020-024	平成22年度教育計画 石巻市立大川小学校(地震・津波対策分)
E-020-025	平成22年度教育計画 石巻市立雄勝小学校(地震・津波対策分)
E-020-026	平成22年度教育計画 石巻市立船越小学校(地震・津波対策分)

No	件名
E-020-027-1	平成22年度教育計画 石巻市立大須小学校(地震・津波対策分)
E-020-027-2	同上 石巻市立大須小学校危機管理マニュアル(地震・津波対策分)
E-020-028	平成22年度教育計画 石巻市立広瀬小学校(地震・津波対策分)
E-020-029	平成22年度教育計画 石巻市立須江小学校(地震・津波対策分)
E-020-030-1	平成22年度教育計画 石巻市立北村小学校(地震・津波対策分)
E-020-030-2	同上 平成22年度危機管理マニュアル 石巻市立北村小学校(地震・津波対策分)
E-020-031	平成22年度教育計画 石巻市立前谷地小学校(地震・津波対策分)
E-020-032	平成22年度教育計画 石巻市立和瀬小学校(地震・津波対策分)
E-020-033-1	平成22年度教育計画 石巻市立鹿又小学校(地震・津波対策分)
E-020-033-2	同上 平成22年度 危機管理マニュアル 石巻市立鹿又小学校(地震・津波対策分)
E-020-034	平成22年度教育計画 石巻市立中津山第一小学校(地震・津波対策分)
E-020-035	平成22年度教育計画 石巻市立中津山第二小学校(地震・津波対策分)
E-020-036	平成22年度教育計画 石巻市立桃生小学校(地震・津波対策分)
E-020-037	平成22年度教育計画 石巻市立相川小学校(地震・津波対策分)
E-020-038	平成22年度教育計画 石巻市立橋浦小学校(地震・津波対策分)
E-020-039-1	平成22年度教育計画 石巻市立吉浜小学校(地震・津波対策分)
E-020-039-2	同上 平成22年度危機管理マニュアル 石巻市立吉浜小学校(地震・津波対策分)
E-020-040-1	平成22年度教育計画 石巻市立鮎川小学校(地震・津波対策分)
E-020-040-2	同上 危機管理マニュアル 石巻市立鮎川小学校(地震・津波対策分)
E-020-041-1	平成22年度教育計画 石巻市立大原小学校(地震・津波対策分)
E-020-041-2	同上 自然災害に備えてく保護者、教職員用> 石巻市立大原小学校(地震・津波対策分)
E-020-042-1	平成22年度教育計画 石巻市立寄磯小学校(地震・津波対策分)
E-020-042-2	同上 平成22年度緊急対応マニュアル 石巻市立寄磯小学校(地震・津波対策分)
E-020-043	平成22年度教育計画 石巻市立谷川小学校(地震・津波対策分)
E-020-101-1	平成22年度「石中の教育」 石巻市立石巻中学校(地震・津波対策分)
E-020-101-2	同上 平成22年度危機管理の手引き 石巻市立石巻中学校(地震・津波対策分)
E-020-102-1	平成22年度「住中の教育」 石巻市立住吉中学校(地震・津波対策分)
E-020-102-2	同上 平成22年度危機管理の手引き 石巻市立住吉中学校(地震・津波対策分)
E-020-103-1	平成22年度教育計画 石巻市立門脇中学校(地震・津波対策分)
E-020-103-2	同上 地震災害が発生した場合の行動マニュアル
E-020-104	平成22年度教育計画 石巻市立湊中学校(地震・津波対策分)
E-020-105-1	平成22年度教育計画 石巻市立蛇田中学校(地震・津波対策分)
E-020-105-2	同上 (マニュアル・避難施設使用計画等) (地震・津波対策分)
E-020-106-1	平成22年度教育計画 石巻市立荻浜中学校(地震・津波対策分)
E-020-106-2	同上 “平成22年度石巻市立荻浜中学校避難訓練計画(地震・津波対策分)”
E-020-107-1	平成22年度教育計画 石巻市立渡波中学校(地震・津波対策分)
E-020-107-2	同上 平成22年度石巻市立渡波中学校予防規程(日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震防災規程)
E-020-108-1	平成22年度教育計画 石巻市立稲井中学校(地震・津波対策分)
E-020-108-2	同上 平成22年度危機管理の手引き 石巻市立稲井中学校(地震・津波対策分)
E-020-109-1	平成22年度山中の教育 石巻市立山下中学校(地震・津波対策分)
E-020-109-2	同上 平成22年度危機管理の手引 石巻市立山下中学校(地震・津波対策分)
E-020-110-1	平成22年度青葉中学校の教育 石巻市立青葉中学校(地震・津波対策分)
E-020-110-2	同上 平成22年度石巻市立青葉中学校避難訓練実施計画(地震・津波対策分)
E-020-111	平成22年度教育計画 石巻市立万石浦中学校(地震・津波対策分)
E-020-112-1	平成22年度教育計画 石巻市立飯野川中学校(地震・津波対策分)
E-020-112-2	同上 平成22年度地震・津波に備えた学校の対応マニュアル 石巻市立飯野川中学校
E-020-113-1	平成22年度教育計画 石巻市立大川中学校(地震・津波対策分)
E-020-113-2	同上 平成22年度地震・津波に備えた学校の対応マニュアル 石巻市立大川中学校
E-020-114-1	平成22年度河北中の教育 石巻市立河北中学校(地震・津波対策分)
E-020-114-2	同上 平成22年度地震・津波に備えた学校の対応マニュアル 石巻市立河北中学校
E-020-115	平成22年度教育計画 石巻市立雄勝中学校(地震・津波対策分)
E-020-116	平成22年度教育計画 石巻市立大須中学校(地震・津波対策分)
E-020-117	平成22年度教育計画 石巻市立河南東中学校(地震・津波対策分)
E-020-118	平成22年度教育計画 石巻市立河南西中学校(地震・津波対策分)
E-020-119	平成22年度学校教育計画 石巻市立桃生中学校(地震・津波対策分)
E-020-120-1	平成22年度北中の教育 石巻市立北上中学校(地震・津波対策分)
E-020-120-2	同上 石巻市立北上中学校危機管理マニュアル2010(地震・津波対策分)
E-020-121	平成22年度教育計画 石巻市立牡鹿中学校(地震・津波対策分)
F-001	平成17年度 教職員名簿及び学校経営要録
F-002	平成21年度 教職員名簿及び学校経営要録
F-003	平成22年度 教職員名簿及び学校経営要録
F-004	平成22年度 石巻市立大川小学校 教育計画
F-005	平成22年度教育施策に係るアンケート調査
F-006	学校の自己評価等について(報告)
F-007	石巻市立学校評議員の設置について(報告)
F-008	石巻市立学校評議員設置の報告について(報告)
F-009	平成22年度石巻市立学校学校評議員の依頼について(依頼)
F-010	平成19年度 勤務成績報告書 市町立学校職員の職員評価における自己評価の記入及び提出について(報告)
F-011	平成20年度 勤務成績報告書 市町立学校職員の職員評価における自己評価の記入及び提出について(報告)
F-012	平成21年度 勤務成績報告書

No	件名
F-013	平成22年度 勤務成績報告書
F-014	平成21年度 第1回 石巻市学校安全連絡会議要項
F-015	平成21年度 第2回 石巻市学校安全連絡会議要項
F-016	平成21年度 第3回 石巻市学校安全連絡会議(案)要項
F-017	平成21年度 石巻市学校安全対策研修会アンケート結果
F-018	平成21年度石巻市学校安全対策研修会要項
F-019	平成22年度石巻市学校安全対策研修会要項
F-020	平成23年度石巻市学校安全対策研修会要項
F-021	平成24年度石巻市学校安全対策研修会要項
F-022	平成21年度 石巻市立小・中学校教頭会議資料 (4月、6月、9月、11月分)
F-023	平成22年度 石巻市立小・中学校教頭会議資料 (4月、6月、9月、11月分)
F-024	平成22年度 石巻市立小・中学校長・園長会議資料 (4月、5月、7月、8月、10月、12月、1月、2月分)
F-025	大川小学校耐火金庫より回収された資料の一覧
G-001	23. 3. 11大地震 学校の状況(全小・中学校分)
G-002	石巻市地域防災計画(震災対策編と資料編)
G-003	河北町立大川小学校誕生
G-004	平成22年度公立学校施設等の総括表(大川小学校分)
G-005	河北地区 防災ガイド・ハザードマップ 保存版
G-006	自主防衛組織 組織率等集計表
G-007	平成18年度 防災訓練関係書類
G-008	平成19年度 防災訓練関係書類
G-009	平成20年度 防災訓練関係書類
G-010	平成21年度 防災訓練関係書類
G-011	平成22年度 防災訓練関係書類
G-012	大川小学校 校舎平面図
G-013	平成15年度大川小学校学校沿革史について(提出)
G-014	完成届(河北町立大川小学校屋根補修工事)
G-015	工事写真帳(同上)
G-016	平成17年度 大川小学校 教育計画
G-017	長面地区緊急避難場所設置に係る陳情書の提出について
G-018	平成16年度 河北地区総合防災訓練実施要領(大川小学校会場)
H-001	復命書(大川小学校 ○○ ○○教諭の病状確認)
H-002	会議記録簿(第2回大川小学校事故検証委員会ご遺族説明会)
H-003	打合わせ記録簿(長面地区搜索作業現場確認)
H-004	打合わせ記録簿(長面地区搜索についての打合せ)
H-005	震災遺構の3Dデジタル化事業に関する撮影に関する意向調査
H-006	打合わせ記録簿(長面地区搜索作業現場確認)
H-007	打合わせ記録簿(長面地区搜索作業現場確認)
H-008	打合わせ記録簿(長面地区搜索作業現場確認)
H-009	打合わせ記録簿(長面地区搜索についての打合せ)
H-010	打合わせ記録簿(長面搜索作業現場確認(長面農村漁業者トレーニングセンター跡地周辺))
H-011	石巻市教育委員会の活動状況について(お知らせ)
H-012	打合わせ記録簿(長面地区搜索についての打合せ)4/26
H-013	打合わせ記録簿(長面地区搜索についての打合せ)4/30
H-014	東日本大震災による大川小学校児童及び教職員の被災事故について(第3報追加)
H-015	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者搜索打合せについて)
H-016	長面上地区の搜索活動について(お願い)
H-017	大川小学校不明児童等の搜索に関する関係者調整会議について(依頼)
H-018	打合わせ記録簿(長面地区搜索作業現場確認)
H-019	平成25年4月17日開催の大川小学校代表遺族との話し合い議事録の供覧について
H-020	打合わせ記録簿(大川小学校児童搜索の見通しについて(富士川搜索))
H-021	打合わせ記録簿(長面搜索作業現場確認(長面農村漁業者トレーニングセンター跡地周辺))
H-022	会議記録簿(大川小学校児童等の搜索に関する調整会議)
H-023	打合わせ記録簿(長面地区搜索についての打合せ)
H-024	会議記録簿(大川小学校不明児童搜索に関する調整会議)
H-025	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者搜索打合せについて)
H-026	会議記録簿(大川小学校不明児童搜索に関する調整会議)
H-027	返答(話し合いについて)
H-028	打合わせ記録簿(搜索現場確認)
H-029	会議記録簿(大川小学校不明児童搜索に関する現地調査(蛇沼))
H-030	返答(話し合いについて)
H-031	石巻市議会環境教育委員会への資料について(送付)
H-032	平成25年5月31日開催の大川小学校代表遺族との話し合い議事録の供覧について
H-033	石巻市議会環境教育委員会への資料(追加)について(送付)
H-034	打合わせ記録簿(蛇沼搜索についての打合せ)
H-035	Re:疑問(話し合いについて)
H-036	Re:疑問(話し合いについて)
H-037	打合わせ記録簿(長面地区行方不明者搜索打合せについて)
H-038	遺族への返答について



No	件名
H-039	RE:話し合いについて
H-040	7月8日のメールへの返信(案)
H-041	御遺族との話し合いについて(ご案内)
H-042	打合わせ記録簿(大川小学校児童捜索の見直しについて)
H-043	Re:面談のお願いについて(石巻市教育委員会)
H-044	石巻市議会各種記録複写等申請について
H-045	RE:話し合いについて
H-046	会議記録簿(第3回大川小学校事故検証委員会)
H-047	打合わせ記録簿(捜索についての調整会議)
H-048	打合わせ記録簿(長面捜索作業現場確認(蛇沼))
H-049	平成25年7月1日開催の大川小学校代表遺族との話し合い議事録の供覧について
H-050	打合わせ記録簿(蛇沼捜索についての打合せ)
H-051	会議記録簿(大川小学校事故検証委員会教職員遺族説明会及び児童遺族説明会(第3回))
H-052	復命書(大川小学校 OO教諭の病状確認)
H-053	協議記録簿(大川小学校遺族会会長と市長との懇談)
H-054	御遺族との話し合いについて(ご案内)(市長の出席願い)
H-055	御遺族との話し合い
H-056	協議等記録簿(長面地区捜索についての打合せ)
H-057	協議等記録簿(今後の長面地区捜索について)
H-058	打合せ記録簿(8月遺族説明会についての打合せ)
H-059	御遺族との話し合いについて(延期のお知らせ)
H-060	御遺族との話し合いについて(ご案内)
H-061	会議記録簿(第4回大川小学校事故検証委員会)
H-062	石巻市立大川小学校「御遺族との話し合い」の取材について(依頼)
H-063	第9回遺族説明会の打ち合わせについて
H-064	追記です。
H-065	Re:第9回遺族説明会の打ち合わせについて
H-066	10月3日のメールへの返信(案)
H-067	10月7日のメールへの返信(案)
H-068	Re:ご遺族との話し合いについて
H-069	平成25年9月8日大川小遺族との話し合い
H-070	平成25年9月8日大川小遺族との話し合い(記者会見)会議録
H-071	河北地区遺体捜索に係る関係者会議の開催について(通知)
H-072	平成25年9月8日開催大川小学校遺族との話し合い議事録(遺族送付用)の送付について
H-073	平成25年9月8日開催大川小学校遺族との話し合い議事録(記者会見遺族送付用)の送付について
H-074	〇〇〇〇さん宛 10月18日に送信予定のメール(案)
H-075	Re:面会のお願い(石巻市教委)
H-076	Re:面会のお願い(石巻市教委)
H-077	会議記録簿(第5回大川小学校事故検証委員会)
H-078	大川小学校事故検証「第5回検証委員会資料」等について(送付)
H-079	長面地区10/18現在の様子
H-080	御遺族との話し合いについて(ご案内)
H-081	大川小学校慰霊碑わきゴミ集積所からのゴミの収集について(依頼)
H-082	〇〇〇〇さん宛 11月6日に送信予定のメール(案)
H-083	11月23日の話し合いについて確認とお願い。
H-084	石巻市議会各種記録複写等申請について
H-085	復命書(大川小学校 OO教諭の病状確認)
H-086	大川小学校事故検証「第5回検証委員会議事録」等について(送付)
H-087	Re:11月23日の話し合いについて確認とお願い。
H-088	石巻市立大川小学校「御遺族との話し合い」の取材について(依頼)
H-089	〇〇〇〇さん宛 11月21日に送信予定のメール(案)
H-090	口頭受付票(ご遺族との話し合いについて)
H-091	県費負担教職員の休職内申について
H-092	会議記録簿(第6回大川小学校事故検証委員会)
H-093	電話対応受付票(雄勝地区の捜索について)
H-094	〇〇先生の聴き取りが行えた件について、(供覧、回答)
H-095	Re:〇〇先生の聴き取りが行えた件について、(供覧、回答)
H-096	会議記録簿(第7回大川小学校事故検証委員会)
H-097	供覧します(慰霊碑ゴミ置き場の件)
H-098	学校教育課 副参事・主任指導主事 OO様 (長面地区行方不明者捜索に係る関係者会議の日程の件)
H-099	大川小学校事故検証「第7回検証委員会資料」について(送付)
H-100	電話対応受付票(12月11日の雄勝杉の浜の捜索について)
H-101	平成25年11月23日開催 大川小学校遺族との話し合い議事録の供覧について
H-102	平成25年11月23日開催 大川小学校遺族との話し合い 記者会見議事録の供覧について
H-103	Re:〇〇先生の聴き取りが行えた件について、(供覧、回答)
H-104	平成25年11月23日開催の大川小学校遺族との話し合い議事録の送付について
H-105	復命書(雄勝杉の浜 宮城県警との合同捜索)
H-106	復命書(雄勝名振地区 遺族〇〇さんからの捜索の要望(名振港東側の実踏))
H-107	会議等記録簿(長面地区行方不明者捜索に係る関係者会議)
H-108	Re:〇〇先生の聴き取りが行えた件について、(供覧、回答)
H-109	会議記録簿(第8回大川小学校事故検証委員会)

No	件名
H-110	ホームページからお問い合わせがありました(供覧、回答)
H-111	打合わせ記録簿(検索についての打合せ)
H-112	大川小学校遺族との話し合いの議事録及び検証委員会資料について(送付)
I-001	学校沿革史(H7~H15)
I-002	学校沿革史(H16~H21)
I-003	学校沿革史(H22年度分)
I-004	学校経営要録(H8~H22)
I-005	平成21年度学校要覧
I-006	学校経営録綴(H7)
I-007	教職員研修カード(H18)
I-008	大川小設立記念式典リーフレット
I-009	石巻かほくH2.9.14記事のコピー(大川小の防災教室の記事)
I-010	平成16年度学校要覧
J-000	提供依頼のあった資料について(回答)
J-001	大川小学校備品台帳
J-002	河北消防団幹部(班長以上)会議及び河北消防団互助会総会 復命書
J-003	河北消防団震災対応訓練の実施について
J-004	退職教職員の状況報告書の提出について
J-005	退職教職員の状況報告書の提出について
K-001	東日本大震災に係る不明死亡児童生徒について(報告)(小中学校児童生徒分抜粋)
K-002	東日本大震災に係る不明死亡児童生徒について(報告)(吉浜小学校分抜粋)
K-003	東日本大震災における学校(園)の対応等に関する調査(死亡・不明児童生徒がいた小中学校抜粋)
L-001	東日本大震災災害検証作成業務報告書
M-001	報告書(平成25年度石巻市学校防災推進会議委員委嘱状交付式・第1回石巻市学校防災推進会議)
M-002	会議録(大川小学校「心のケア」サポート会議(東日本大震災に対する支援活動))
M-003	第2回 大川小学校「心のケア」サポート会議
N-001	各種被害状況等の報告について ※抜粋 被害状況報告書 人的被害【職員等】、石巻市立学校・園 死者行方不明者一覧
N-002	平成23年度第1回石巻市立学校施設災害復旧整備計画策定検討委員会の開催について ※抜粋 東日本大震災に伴う平成23年度児童生徒数・実学級数の推移
O-001	平成22年度教育計画 石巻市立大川小学校
O-002	平成16年度教育計画河北町立大川小学校
O-003	平成17年度教育計画石巻市立大川小学校
O-004	平成23年度教育計画石巻市立大川小学校
O-005	危機管理マニュアル 平成23年度石巻市立大川小学校
O-006	平成24年度教育計画石巻市立大川小学校
O-007	危機管理マニュアル 平成24年度石巻市立大川小学校
O-008	平成25年度教育計画石巻市立大川小学校
O-009	平成25年度学校防災マニュアル 石巻市立大川小学校
P-001	平成20年度大川小学校教育計画
P-002	平成21年度大川小学校教育計画
P-003	石巻市地域防災計画【風水害等対策編】
P-004	石巻市地域防災計画【震災編】
P-005	石巻市地域防災計画【資料編】
P-006	大川中学校校舎映像
Q-001	弔問記録
Q-002	遺族説明会出席者リスト
R-001	平成19年度教育計画 石巻市立大川小学校(「地震発生時の危機管理マニュアル」抜粋)
R-002	平成20年度教育計画 石巻市立大川小学校(「避難訓練(地震想定)実施計画」、「安全教育指導計画」及び「地震発生時の危機管理マニュアル」抜粋)
R-003	平成21年度教育計画 石巻市立大川小学校(「避難訓練(地震想定)実施計画」、「安全教育指導計画」及び「地震発生時の危機管理マニュアル」抜粋)
S-001	大川小学校〇〇校長が事故検証委員会へ提出した資料について(平成19年度教育計画 石巻市立大川小学校の一部)
S-002	大川小学校教育計画について(平成20年度教育計画 石巻市立大川小学校、平成21年度教育計画 石巻市立大川小学校)
T-001	退職教職員の状況報告書の提出について
T-002	平成23年2月15日開催の避難所開設に伴う調整会議要項について
T-003	平成25年9月8日開催の遺族との話し合い議事録について
T-004	平成25年9月8日開催の遺族との話し合い記者会見議事録について
U-001	実施した心のケア活動(大川小学校)
U-002	平成22年度東日本大震災災害対策本部設置関係(災害情報等受信記録等関係綴)
V-001	H24 6.12 H24定例会(抜粋)提案
V-002	H24 6.13 環境教育委員会記録(抜粋)
V-003	H24 6.22 H24定例会平成24年石巻市議会第2回定例会会議録(第7号)(抜粋)
V-004	H24 12月 一般質問(森山議員)
V-005	H24 12月 環境教育委員会(契約時抜粋)
V-006	H24 12月 環境教育委員会委員長報告
V-007	H25 8月臨時会(追加予算抜粋)
W-001	学年末、学年始め休業等通知

No	件名
X-001	休職教職員の状況報告書の提出について
X-002	平成25年度11月23日開催の大川小遺族との話し合い会議録
X-003	平成25年度11月23日開催の大川小遺族との話し合い 記者会見会議録
Y-001	学校防災検証業務委託契約に係る業務委託料の増額等変更契約の対応について
Y-002	学校防災検証業務委託契約に係る協議の申出書について
Y-003	学校防災検証業務委託契約に係る予算の流用について
Y-004	学校防災検証業務に係る委託契約の変更契約の協議及び変更契約（第1回）の締結について
Y-005	学校防災検証業務変更契約（第1回）に係る事務手続について
Y-006	学校防災検証業務に係る変更契約（第1回）の締結について
Y-007	学校防災検証業務委託契約に係る業務量の増、業務内容及び業務委託料の変更についての協議書に
Y-008	学校防災検証業務委託契約に係る業務量の増、業務内容及び業務委託料の変更に係る協議の承諾及び変更契約（第2回）の締結について
Y-009	学校防災検証業務に係る変更契約（第2回）の締結について
Y-010	学校防災検証業務委託変更契約書（第2回）の送付について
Y-011	「学校防災検証業務」業務計画書（変更後）について
Z-001	東日本大震災にかかる園児、児童生徒の心のケアへの対応について（校長会資料）
Z-002	災害時における子どもの心のケア研修会について
Z-003	心のケアチームによる児童生徒等への心のケア研修会実施要項
Z-004	児童生徒の心のケアの充実について
Z-005	児童生徒の心のケア研修会並びに小・中学校生徒指導担当者研修について
Z-006	心のケアチーム・児童精神科医師の派遣継続について
Z-007	児童生徒の心のケア研修会並びに小・中学校生徒指導担当者研修会
Z-008	子どもの心のケアに関わる児童精神科医の派遣協力について
Z-009	心のケアに係る外部人材の活用事業について
Z-010	東日本大震災における石巻市児童等の健康実態調査に関する実施要項
Z-011	東日本大震災における石巻市児童等の健康実態調査について
Z-012	宮城県子どもの心のケアチーム巡回相談について
Z-013	養護教諭「心のケア」研修会について
Z-014	子どもの心講習会について
Z-015	東日本大震災における石巻市児童等の健康実態調査（学校訪問結果）
<b>石巻市提供資料</b>	
No	件名
石-001	石巻市地域防災計画修正・ハザードマップ作成に関する質問事項への回答書
石-002	平成2年 河北町地域防災計画_避難所に関する部分抜粋
石-003	平成18年 石巻市地域防災計画【河北相親支所暫定運用編】 避難所に関する部分抜粋
石-004	平成18年 石巻市地域防災計画（素案）（日本海溝特措法編）一部抜粋
石-005	平成18年度第1回専門部会防災部会資料災害危険箇所報告
石-006	防災河北支部_三陸沖地震対応経過抜粋
<b>文部科学省提供資料</b>	
No	件名
文A-000	文部科学省が東日本大震災前（過去5カ年分程度）に作成・配布してきた資料等について
文A-002-1	防災教育のための参考資料「生きる力」をはぐくむ防災教育の展開
文A-002-2	学校防災のための参考資料「生きる力」を育む防災教育の展開
文A-003	小学校教職員用研修資料DVD「子どもを事件・事故災害から守るためにできることは」
文A-004	中学校・高等学校教職員研修用資料DVD「生徒を事件・事故災害から守るためにできることは」
文A-005	小学生用防災教育教材CD「災害から命を守るために」
文A-006	中学生用防災教育DVD「災害から命を守るために」
文A-007	高校生用防災教育DVD「災害から命を守るために」
文A-008	石巻かほく証言集（抜粋）
文B-001	第1回資料4「東日本大震災における学校施設の津波被害状況」
文B-002	平成24年度研究報告 No.1 防災教育の推進について
文B-003	平成24年度研究報告 No.4 学校等における災害対策の現状と課題
文D-001	市町村合併による防災力空洞化抜粋
文C-001	（児童・生徒の心のケアに関する資料）
文E-001	第1回4者円卓会議（H24.11.3開催）アンケート原票
文E-002	第2回4者円卓会議（H24.11.25開催）アンケート原票
文F-001	校長証言（谷川小と戸倉小）
<b>宮城県教育委員会提供資料</b>	
No	件名
県A-001	「みやぎ防災教育基本指針」
県A-002	「防災教育に関する実態調査」結果のまとめ
県A-003	平成18年度防災教育指導者研修会開催要項（要項のみ）
県A-004	平成19年度防災教育指導者研修会開催要領
県A-005	平成20年度防災教育指導者研修会開催要領
県A-006	平成21年度防災教育指導者養成研修会開催要領
県A-007	平成22年度防災教育指導者研修会開催要領
県A-008	第三次地震被害想定報告書（H16.3）検討中の宮城県防災会議地震対策等専門部会議事録（第1回～
県A-009	宮城県津波対策ガイドライン（H15.12）策定経緯に関する資料
県B-001	平成25年度 スクールカウンセラー配置状況等について

No	件名
県D-001	平成22-25年度指導主事等の体制
県D-002	僻地校勤務者の勤務年数
県D-003	教職員全体の同一校における勤務年数（小学校）
県D-004	教職員全体の同一校における勤務年数（中学校）
県D-005	職員異動個人調書（様式見本）
県E-001	H23緊急SC活動報告①
県E-002	H23緊急SC活動報告②
県E-003	H23緊急SC活動報告③
県E-004	H23緊急SC活動報告④
県E-005	H23緊急SC活動報告⑤
県E-006	H23大川小学校 緊急派遣SCまとめ
<b>児童遺族提供資料</b>	
No	件名
遺-001	裏山からとった大川小・地区写真
遺-002	釜谷地区航空写真
遺-003	学校周辺航空写真
遺-004	大川小移動経路
遺-005	大川小学校SS_01(北東俯瞰)
遺-006	大川小学校SS_02(南西俯瞰)
遺-007	大川小学校SS_03(学校周辺01)
遺-008	学校周辺の写真
遺-009	〇〇先生の筆跡
遺-010	〇〇聴き取り録音データ
遺-011	第3回保護者説明会ビデオ
遺-012	第5回保護者説明会ビデオ
遺-013	第6回保護者説明会ビデオ
遺-014	第7回保護者説明会ビデオ
遺-015	クローズアップ現代 巨大津波が小学校を襲った ～石巻・大川小学校の6か月～
遺-016	ニュース映像
遺-017	ニュース映像
遺-018	H24.8.26開催保護者説明会ビデオの一部
遺-019	NHKスペシャル 3.11 あの日から2年 わが子へ ～大川小学校 遺族たちの2年～
遺-020	第1回本部役員選考委員会要項
遺-021	平成18年度大川小学校PTA専門部並びに第2回拡大役員会
遺-022	平成19年度第1回拡大役員会
遺-023	平成19年度大川小学校PTA専門部並びに第2回拡大役員会
遺-024	平成20年度第1回拡大役員会
遺-025	平成21年度PTA総会資料
遺-026	平成22年度第1回拡大役員会
遺-027	平成22年度 週予定表（4～9月まで）
遺-028	平成22年度第1回職員会議協議事項
遺-029	平成22年度第2回職員会議協議事項
遺-030	平成22年度第3回職員会議協議事項
遺-031	平成22年度第4回職員会議協議事項
遺-032	平成22年度第5回職員会議協議事項
遺-033	平成22年度第6回職員会議協議事項
遺-034	平成22年度石巻市立小・中学校教頭・中堅教員研修会
遺-035	大川小学校だより 未来をひらく 9・10月号
遺-036	平成22年度9月 生徒指導全体協議会
遺-037	平成22年度 第1学期学校評価全体会資料
遺-038	教育実習計画表
遺-039	平成22年度石巻市立小・中学校教務主任教員研修会について（通知）
遺-040	平成22年度 石巻市立大川小学校職員連絡網
遺-041	平成21年度 不祥事の状況について
遺-042	平成22年度の不祥事に関する報道の概要
遺-043	大川地区復興協議会ビデオ
遺-044	〇〇氏提出資料 大川小学校事故検証について
遺-045	〇〇氏提出資料
遺-046	ラジオ放送音声NHK1
遺-047	ラジオ放送音声NHK2
遺-048	ラジオ放送音声TBC1
遺-049	ラジオ放送音声TBC2
遺-050	事後対応における疑問点（主なもの）
遺-051	鶴住居に関する新聞記事
遺-052	20130904検証委員会へ
遺-053	裏山斜面写真
遺-054	保護者説明会写真

No	件名
<b>写真関係</b>	
No	件名
写-001	調査委員提供_現場写真
写-002	調査委員提供_現場写真
写-003	調査委員提供_現場写真
写-004	委員提供_大川小・大川中写真
写-005	委員提供_船越小・相川小・雄勝小・雄勝中周辺写真
写-006	〇〇氏提供_津波襲来状況写真
写-007	委員提供_谷川小写真
<b>東北大学大学院工学研究科環境水理研究室提供資料</b>	
No	件名
津-001	20130208国総研水理実験
津-002	You Tube北上川_長面浦
津-003	現場写真
津-004	国土交通省水位データ&資料_(記者へ提供)110320津波遡上状況
津-005	国土交通省水位データ&資料_110320地震発生後の水位観測所データ(津波遡上範囲確認)グラフ個
津-006	東北地方太平洋沖地震を踏まえた河口堰・水門等技術検討委員会_第1回委員会資料_津波の河川遡上と河口堰・水門等の被害状況
津-007	国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所_平成23年(2011年東北地方太平洋沖地震_鳴瀬川・北上川被害状況(速報第9報(3月24日版))
津-008	国土交通省水位データ&資料_20110512_参考情報「痕跡調査結果」
津-009	国土交通省水位データ&資料_20110711_説明用パネル
津-010	国土交通省水位データ&資料_岩手県側の水位変動について
津-011	国土交通省水位データ&資料_被災前後の新北上川河口部
津-012	新聞記事_20110908河北新報ニュース_検証_石巻・大川小の惨事/証言でたどる51分間/黒
津-013	新聞記事_大川小学校
津-014	茅根康佑・盧敏・田中仁・NGUYEN Xuan Tinh:津波の河川遡上に対する河口地形・潮位変動の影響に関する検討,土木学会論文集B2(海岸工学),Vol.67,pp.1246-250,2011.
津-015	田中仁・Nguyen Tinh・盧敏・Nguyen Xun Dao:2010年チリ地震津波の東北地方河川への遡上-河口地形と遡上特性との関連-,水工学論文集,第55巻,pp.S1627-1632,2011.
津-016	HITOSHI TANAKA・NGUYEN XUAN TINH・MAKOTO UMEDA・RYUTARO HIRAO・EKO PRADJOKO・AKIRA MANO・KEIKO UDO:COASTAL AND ESTUARINE MORPHOLOGY CHANGES INDUCED BY THE 2011 GREAT EAST JAPAN EARTHQUAKE TSUNAMI, Coastal Engineering Journal, Vol.54, No.1, pp.1250010-1-25, 2012.
津-017	MOHAMMAD BAGUS ADITYAWAN・MIN ROH・HITOSHI TANAKA: INVESTIGATION OF TSUNAMI PROPAGATION CHARACTERISTICS IN RIVER AND ON LAND INDUCED BY THE GREAT EAST JAPAN EARTHQUAKE 2011, Journal of Earthquake and Tsunami, Vol.6, No.3, pp.1250033-1-22, 2012.
津-018	Mohammad Bagus ADITYAWANI・Min ROH・Hitoshi TANAKA・Mohammad FARID:The Effect of River Mouth Morphological Features on Tsunami Intrusion, pp.75-83
津-019	茅根康佑・田中仁・Mohammad Bagus ADITYAWAN:津波の河川遡上に対する河床勾配の影響に関する検討,土木学会論文集B2(海岸工学),Vol.68, No.2, pp.1176-180, 2012.
津-020	盧敏・田中仁・Mohammad Bagus ADITYAWAN・真野明・有働恵子:河川遡上津波の波速・流速の評価に関する研究,土木学会論文集B1(水工学),Vol.68, No.4, I253-I258, 2012.
津-021	水工学委員会東日本大震災調査報告書, pp.1-6
津-022	第3.2堰樋門水門, pp.1-7
津-023	到達時間推定_走時線
津-024	到達時間推定_到達時刻の計算
津-025	到達時間推定_福地1分水位データ
津-026	実績津波流向判読図
<b>国土交通省北上下流河川事務所提供資料</b>	
No	件名
国-001	大川小学校事故検証委員会へのデータ提供について
国-002	福地水門水位計モデルのカタログ
国-003	釜谷水門構造図
国-004	北上川横断測量_平成21年横+B656断図
国-005	北上川横断測量_平成24年横+B656断図
国-005	福地水門カメラ_DVD
<b>石巻市消防本部提供資料</b>	
No	件名
消-001	「3.11東日本大震災石巻地区の消防活動現場」抜粋
消-002	石巻地区広域行政事務組合消防本部「東日本大震災_3.11石巻広域の消防活動記録」抜粋
消-003	情報提供依頼への回答書(その1)
消-004	情報提供内容(平成23年12月1日報告文書)
消-005	平成23年3月11日、河北署広報車により長面方面の津波避難広報に当たった〇〇副士長の活動状況
消-006	〇〇副士長の証言詳細(波の方向等について)
消-007	消防団の闘い-3.11東日本大震災-より「涙は3日だけ、あとは強い絆に感謝」宮城県石巻市河北消防団_団長の手記《Web上のpdfよりテキスト化》
消-008	大川小周辺で傍受可能であった消防無線の交信記録全体(地震発生から16時頃まで)
消-009	〇〇教諭及び子ども2名を救急搬送した救急隊の記憶している子どもの搬送状況

No	件名
<b>総務省公開資料</b>	
No	件名
携帯-001	NTT docomo 大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方に関する検討会（ネットワークインフラ
携帯-002	ソフトバンクモバイル 大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方に関する検討会 ネットワークインフラWG
携帯-003	KDDI 大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方に関する検討会（ネットワークインフラW
携帯-004	イー・アクセス 東日本大震災による当社携帯電話基地局への影響とサービスエリアの復旧につい
携帯-005	WILLCOM 大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方に関する検討会（ネットワークインフラ
携帯-006	NTT東日本 追加資料
携帯-007	大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方検討会 ネットワークインフラWG 第2回会合議事録（平成23年6月9日）
<b>河北警察署提供資料</b>	
No	件名
警-001	東日本大震災発生時における河北警察署の活動状況等について（回答）
警-002	河北警察署 情報提供に関する聴き取り（結果概要）
警-003	大川小学校・大川中学校の時計の写真
<b>教職員関係者提供資料</b>	
No	件名
教-001	平成20年度11月定例教頭会議
教-002	平成20年度学校経営研修会（危機管理セミナー&ロールプレイ演習）
教-003	平成20年度9月定例教頭会議
教-004	平成20年度石巻市小中学校教頭研修会資料
教-005	平成20年度第2回管内石巻地区小・中学校教頭会議
教-006	平成20年度石巻市立小・中学校教頭会7月河北支会
教-007	平成20年度6月定例教頭会議
教-008	平成20年度石巻市立小・中学校教頭会5月河北支会
教-009	平成20年度石巻市立小・中学校教頭会5月河北支会の開催について（通知）
教-010	平成20年度第1回東部教育事務所管内小・中学校教頭会議
教-011	平成20年度第1回東部教育事務所管内小・中学校教頭会議資料
教-012	平成20年度4月定例教頭会議
教-013	大川小写真集
教-014	大川小_3月17・20日撮影分
教-015	大川小周辺現場写真集
教-016	平成19年度災害対応マニュアル
教-017	大川小関係写真
教-018	〇〇校長手帳
教-019	〇〇校長メモ（H23入学転出入関係簿冊より）
教-020	亡くなられた先生方ご遺族の初会合の資料
教-021	職員会議における心のケアについて記録
教-022	平成23年度SC, SSWの活動内容
教-023	SCからの心のケアに関する資料
<b>河北総合支所提供資料提供資料</b>	
No	件名
支-001	動画/写真
<b>仙台气象台提供資料</b>	
No	件名
仙-001	地震観測資料について（石巻市教委）
<b>北澤建築設計事務所提供資料</b>	
No	件名
北-001	文教施設 3.11による被災小学校をめぐって
北-002	大川小学校パース図
北-003	大川小学校工事概要
北-004	河北町立大川小学校新築工事について
北-005	大川小学校新築工事竣工写真
北-006	河北町誌下巻第二章第六節第三 町村合併（河北町発足）
北-007	河北町誌下巻第二章第六節第四 河北町発足三十年
北-008	河北町誌下巻第三章第二節 町内学校沿革誌
北-009	河北町誌下巻第三章第三節 教育委員会等
北-010	河北町誌下巻第三章第四節 河北町の神社・寺院・仏堂など
北-011	河北町誌下巻第四章 北上川下流の改修工事と土地改良
北-012	ニュース映像
北-013	奥様新時代の映像
北-014	大川小学校-断面図
北-015	大川小図面

No	件名
<b>報道関係機関提供資料</b>	
報-001	東北放送のラジオ放送に関する回答
報-002	大川小学校 時計写真
報-003	仙台放送のラジオ・テレビ放送に関する回答
報-004	宮城テレビ放送、大川小学校事故検証に関わる情報の提供について
報-005	東北放送のラジオ放送に関する回答_追加
報-006	エフエム仙台のラジオ放送に関する回答
報-007	NHKラジオ第1放送（宮城県内）の放送内容について
<b>委員提供資料</b>	
No	件名
委-001	震災・津波で被災した学校子どもたちへの支援研究プロジェクト ～個別アプローチとコミュニティアプローチの統合モデルの構築に向けて～
委-002	東日本大震災 宮城・岩手・福島の学校 ～その被災と対応の報告～ (当日から1年後まで)
委-003	釜石市鶴住居地区防災センターにおける東日本大震災津波被災調査 中間報告書
委-004	岩手県の巨大津波被災学校名と被災状況一覧
委-005	宮城被災校の状況一覧
委-006	津波浸水被害のあった学校一覧(宮城県)
委-007	津波被災校のその後の状況 (宮城県調査)
委-008	宮城県教職員組合編：あの日、学校はどう判断し、行動したか 東日本大震災 教職員が語る 子ども・いのち・未来、明石書店 (関連部抜粋)
委-009	数見隆生：子どもの命は守られたのか 東日本大震災と学校防災の教訓、かもがわ出版 (関連部抜粋)
委-010	宮城県中学校長会・仙台市中学校長会：明日に向かって 東日本大震災・宮城県内中学校長の記録 (関連部抜粋)
委-011	宮城県小学校長会・仙台市小学校長会：3.11からの復興 絆そして未来へ 東日本大震災 2年間の記録 (関連部抜粋)
委-012	河北新報平成23年8月23日「ドキュメント大震災 逃げるその時II」
委-013	津波防災の歴史と今後の課題
<b>その他収集資料</b>	
No	件名
他-001	菊池正憲：なぜ大川小学校だけが惨事となったのか、中央公論HPバックナンバー、2011年8月号
他-002	独占スクープ大川小学校生き残った生徒たちの証言、週刊現代、pp.44-47
他-003	葉上太郎：あの日、大川小で何が起こったか、文藝春秋、2015年5月号、pp.334-343
他-004	数見隆生：東日本大震災の事実と学び、学校防災、防災教育をどう見直すか、教育展望、2012年9月号、pp.4-10
他-005	仲真紀子：司法面接 事実に焦点を当てた面接法の概要と背景、ケース研究、299号、pp.3-34
他-006	仲真紀子：子どもの記憶ー子どもの証言と司法面接ー、子どもの虹情報研修センター紀要、No.8、
他-007	仲真紀子：子どもの証言と心理学鑑定、科学、2010年6月、Vol.80、No.6、pp.654-656
他-008	仲真紀子：事実確認と子どものケア 感情を交えずに話を聞く事、世界の児童と母性、pp.41-45
他-009	仲真紀子(2012)：面接のあり方が目撃した出来事に関する児童の報告と記憶に及ぼす影響、心理学研究、第83巻、第4号、pp.303-313
他-010	法と人間科学通信LH_vol1
他-011	法と人間科学通信NL_vol1
他-012	法と人間科学通信NL_vol2
他-013	越智啓太：認知符号化法による目撃者の記憶促進、文学部紀要、第59号、pp.63-72
他-014	【東日本大震災】「松の上を津波を超えるのが見えたんです」～大川小学校より下流・尾崎地区の人たちの証言
他-015	宮城県地震被害想定に関する報告書
他-016	大川村誌 (関連部抜粋)
他-017	桃生郡誌 (関連部抜粋)
他-018	消防団副団長提供資料
他-019	47NEW・共同ニュース・2001/4/2の記事
他-020	〇〇NHK取材記録
他-021	ここねっと提供-「心のケア」対応等に関して
他-022	ここねっと提供-緊急子どもサポートプラン